

北茨城市
市民意識・希望調査結果

平成 27 年 12 月
北茨城市

目次

① 調査の概要及び目的	1
② 調査内容	1
ア. 調査の対象	1
イ. 調査方法	1
ウ. 調査期間	1
③ 回収状況	1
④ 調査項目	2
⑤ 調査結果	4
ア. 基本事項	4
イ. 出身地と今までの居住地	8
ウ. 転出	15
エ. 住居	20
オ. 職業	29
カ. 結婚	38
キ. 出産・子育て	45
⑥ 調査結果のまとめ	63
ア. アンケート結果(集計結果)	63
イ. 施策等で求められていること	64
⑦ 第1回21世紀成年者縦断調査(平成24年成人)結果との比較	65
ア. 結婚の状況	65
イ. 性別・結婚の状況	66
ウ. 子どもの有無	67
エ. 子どもがほしいか	68
オ. 希望子ども数(配偶者あり)	70
カ. 希望子ども数(独身者)	71
⑧ 調査票	72

① 調査の概要及び目的

北茨城市総合戦略策定に向けて、結婚・出産・子育て、就業、定住などについて、市民が北茨城市の現況をどう考え、何を望まれているかを把握し、意見を反映していくことを目的とし、市内在住の15歳～60歳の方々の中から3,000名の方を無作為に抽出(平成27年7月1日時点)し、アンケートの調査を行った。

② 調査内容

ア. 調査の対象

市内在住の15歳～60歳の方々の中から3,000名の方(無作為抽出・平成27年7月1日時点)

イ. 調査方法

郵送・記入式

ウ. 調査期間

平成27年7月18日～7月31日

③ 回収状況

表1 アンケート回収状況

発送数※	回収数	回収率
2,986	707	23.7%

※宛先不明14通を除く

④ 調査項目

表 2 アンケート調査項目(1/2)

大項目	項目	回答形式	問番号	回答対象
基本事項	性別	選択式	1	対象者全体
	年齢	選択式	2	
	居住地	選択式	3	
	居住年数	選択式	4	
	職業	選択式	5	
	業種	選択式	6	
	通勤・通学先	選択式	7	
	家族構成	選択式	8	
出身地と 今までの居住地	出身地	選択式	9	問 9：北茨城市出身者
	転出の有無	選択式	10	
	転出先	選択式	11	問 10：転出経験者
	転出理由	選択式	12	
	帰郷理由	選択式	13	
	帰郷意志	選択式	14	問 9：北茨城市出身者以外
	転入時期	選択式	15	
	転入元	選択式	16	
転入理由	選択式	17		
転出	転出意志	選択式	18	対象者全体
	転出先	選択式	19	問 18：転出を考えている
	転出理由	選択式	20	問 20：住宅の関係
	住宅の関係で市外 を選ぶ理由	選択式	21	
	将来の帰郷希望	選択式	22	問 18：転出を考えている
	戻りたい理由	自由記載	23-a	問 22：戻りたい、できれば戻りたい
	戻りたくない理由	自由記載	23-b	問 22：出来れば戻りたくない、戻りたくない
住居	住宅の所有	選択式	24	対象者全体
	所有意志	選択式	25	問 24：所有していない
	所有理由	選択式	26	問 24：所有している 問 25：考えている
	所有する上での 希望、条件	自由記載	27	問 24：所有していない
	借用名義	選択式	28	問 24：所有していない
	市内選択理由	選択式	29	問 28：自分または配偶者名義
	所有意志	選択式	30	問 24：所有していない
	所有先	選択式	31	問 30：考えている
	所有する上での 希望、条件	自由記載	32	
職業	就業理由	選択式	33	対象者全体
	通勤・通学時間	選択式	34	
	通勤・通学手段	選択式	35	
	許容できる 通勤・通学手段	選択式	36	
	就業先不満点	選択式	37	
	今後力を入れた方 がよい分野	選択式	38	
	不足職業	選択式	39	
	就業環境に対する 希望	自由記載	40	

表 3 アンケート調査項目(2/2)

大項目	項目	回答形式	問番号	回答対象
結婚	結婚状況	選択式	41	対象者全体
	結婚していない理由	選択式	42	問 41：していない
	結婚することの利点	選択式	43	問 41：している、する予定がある していないが希望している
	結婚する上での希望	自由記載	44	対象者全体
出産・子育て	子どもの有無	選択式	45	対象者全体
	子どもがほしいか	選択式	46	問 45：子どもがいる
	何人ほしいか	選択式	47-a	問 46：ほしい、できればほしい
	ほしくない理由	選択式	47-b	問 46：ほしくない、できればほしくない
	子どもがほしいか	選択式	48	問 45：子どもがいない
	何人ほしいか	選択式	49-a	問 48：ほしい、できればほしい
	ほしくない理由	選択式	49-b	問 48：ほしくない、できればほしくない
	子育てをする上で必要なこと	選択式	50	対象者全体
	経済面での支援内容	選択式	51	問 50：経済面での子育て支援の充実
	教育環境の充実内容	選択式	52	問 50：教育環境の充実
	子育てをする上での希望	自由回答	53	対象者全体
	全体	意見・提案・希望	自由回答	54

⑤ 調査結果

ア. 基本事項

問 1. 性別

回答者の性別は女性がやや多い。

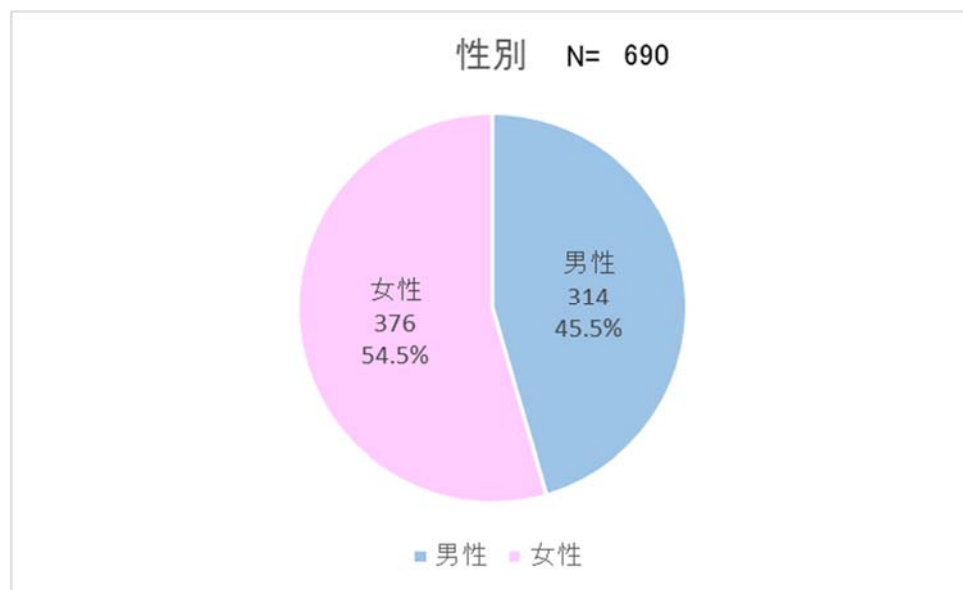


図 1 性別

問 2. 年齢

回答者の年齢は高齢者の比率が大きい。

55歳から60歳は全体の4割程度と特に多い。一方、40歳未満は合計で3割強となっている。

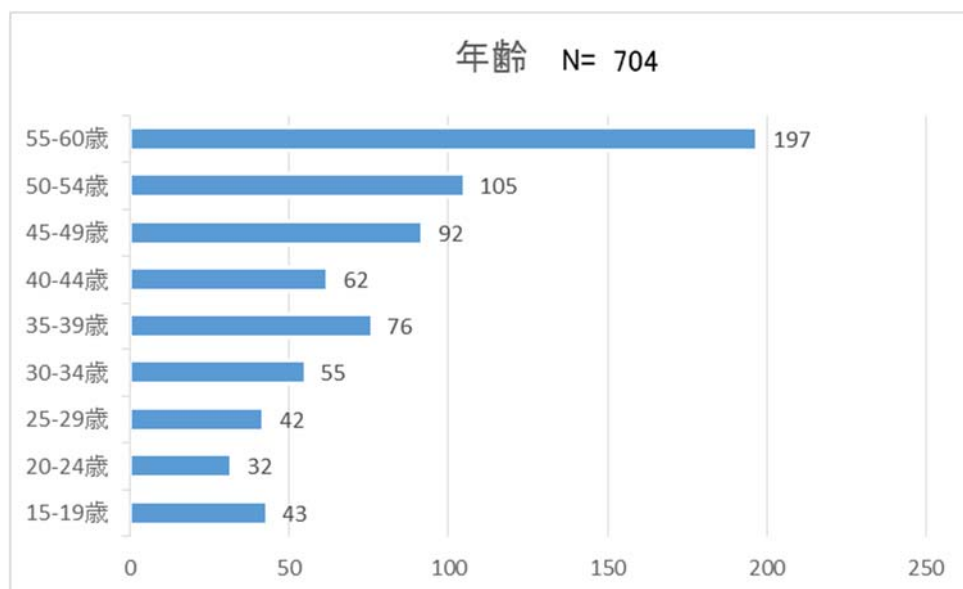


図 2 年齢

問3. 住まい

住まい毎の回答率では、20.2%~24.8%の間であり、平潟町、華川町の順に回答率が高い。

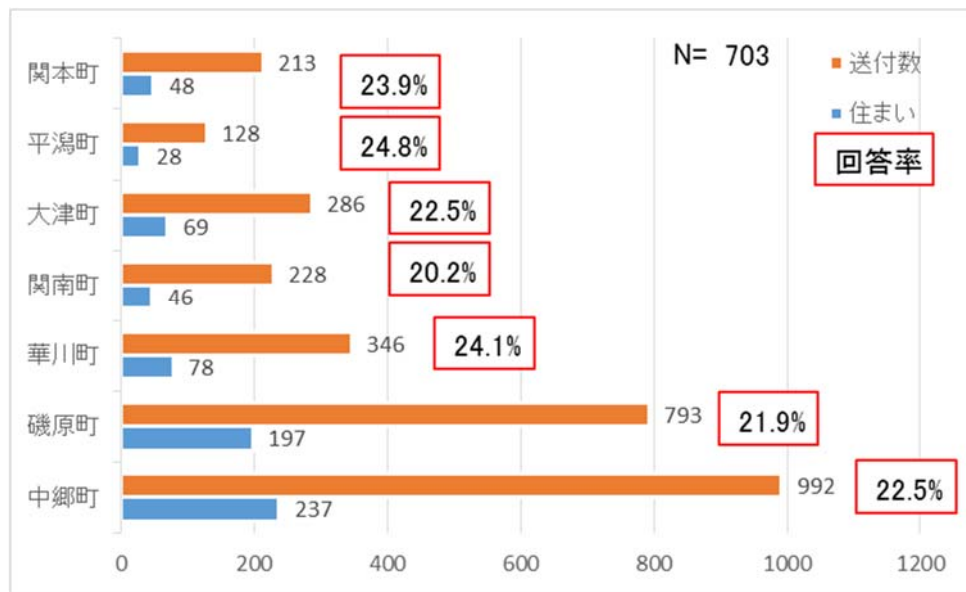


図3 住まい

問4. 居住年数

回答者全体の7割が20年以上北茨城市に居住している。

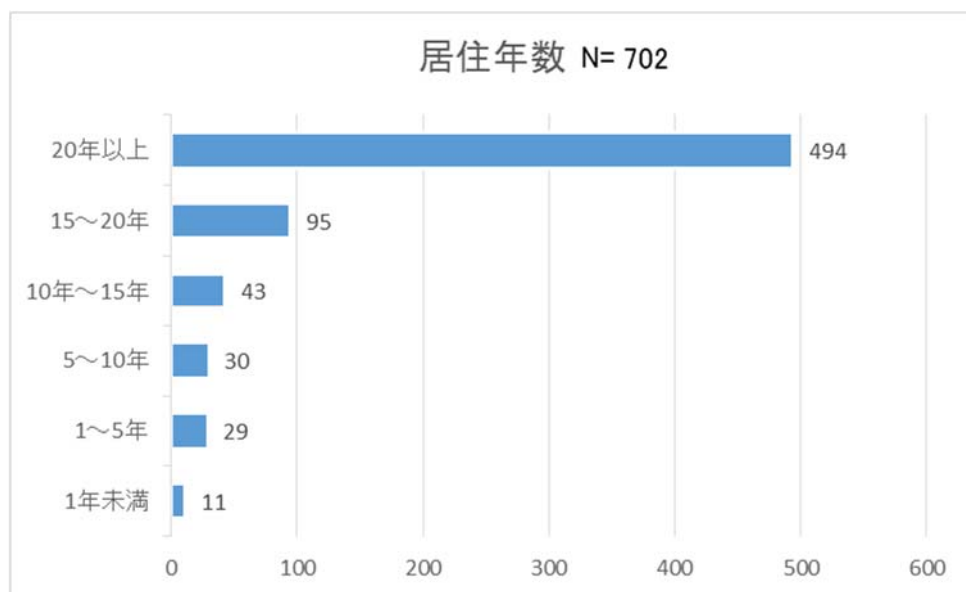


図4 居住年数

問 5. 職業

回答者の約 4 割強が会社員、ついでパート・アルバイト、主婦・主夫が多い。

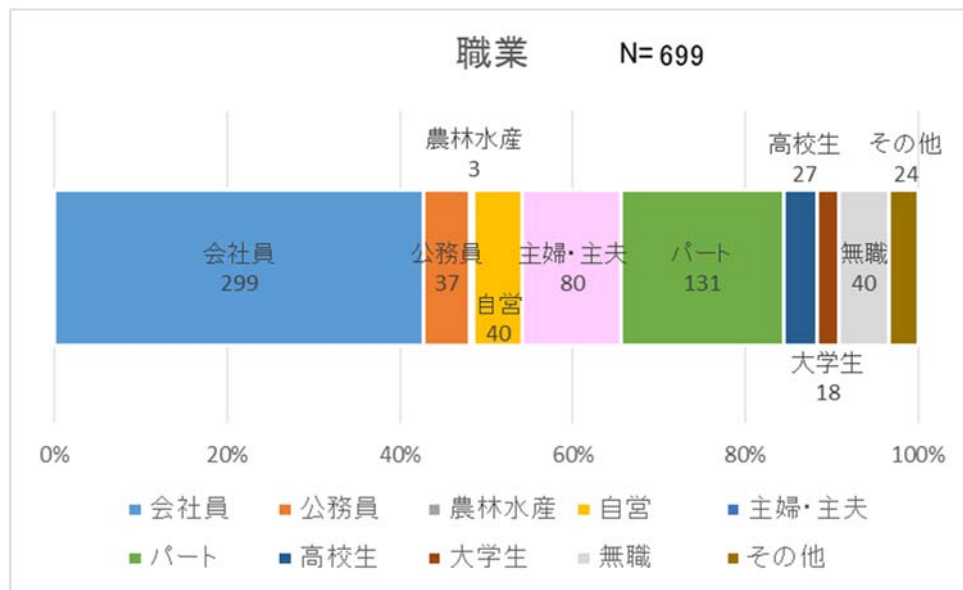


図 5 職業

問 6. 業種

回答者中の職業従事者の内、約 3 割が製造業、ついで医療福祉、建設、卸売小売業が多い。

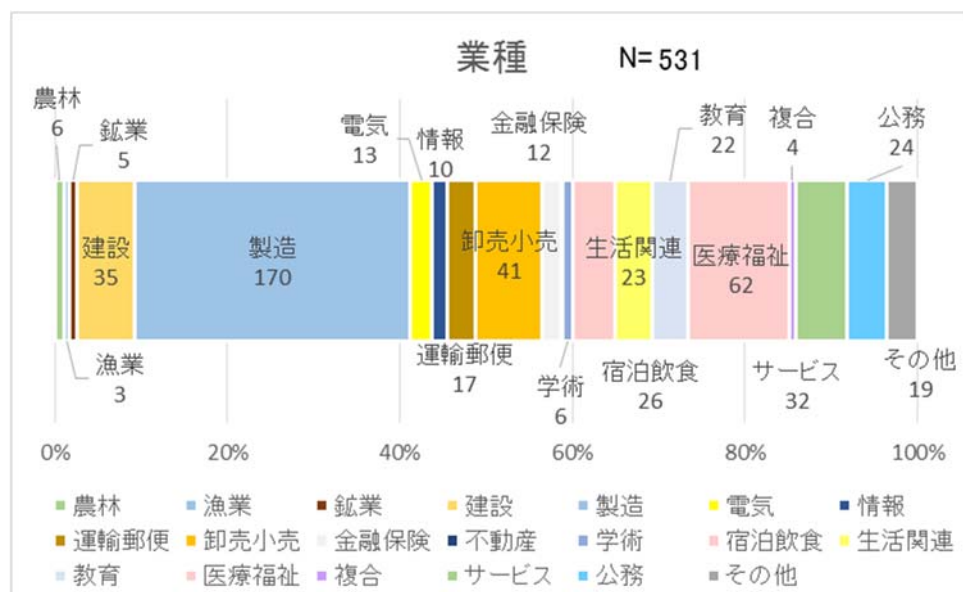


図 6 業種

問 7. 通勤通学先

北茨城市内への通勤通学者が全体の4割強、ついで日立市、高萩市、いわき市が多い。

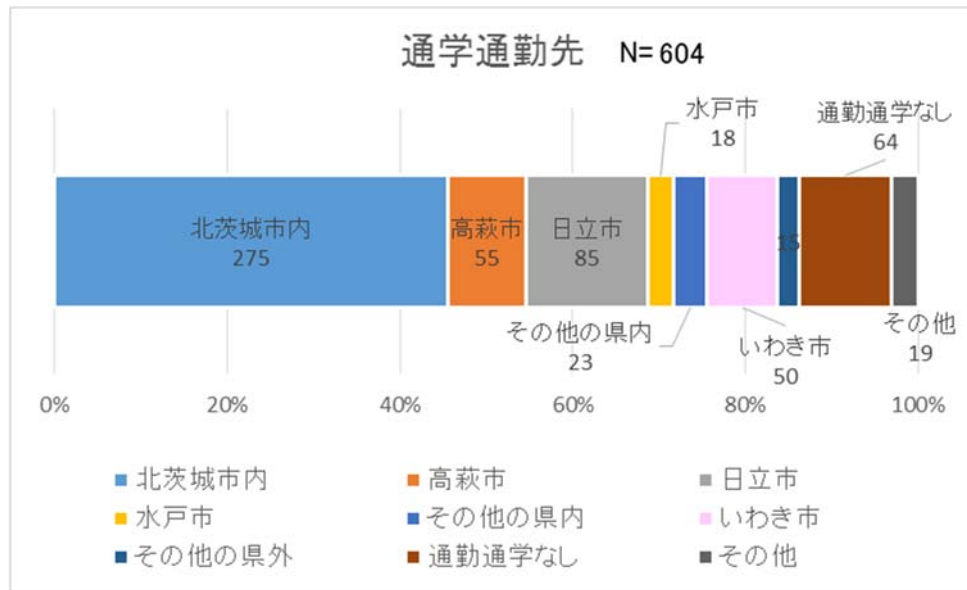


図 7 通勤通学先

問 8. 家族構成

二世帯(親・子)が6割強と最も多い。

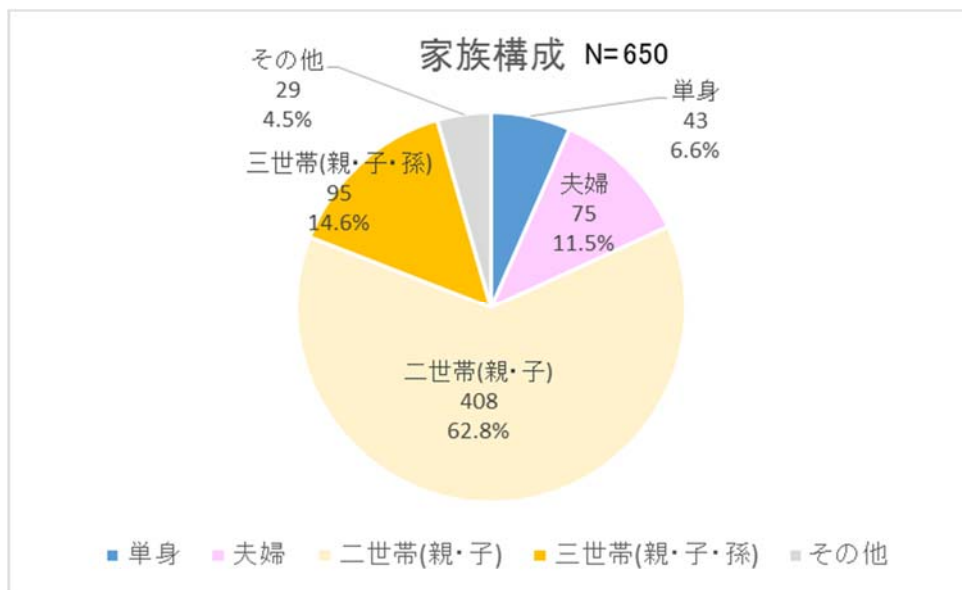


図 8 家族構成

イ. 出身地と今までの居住地

問 9. 出身地

北茨城市出身者は全体の6割強であり、残る3割強が県内・県外からの転入者となっている。

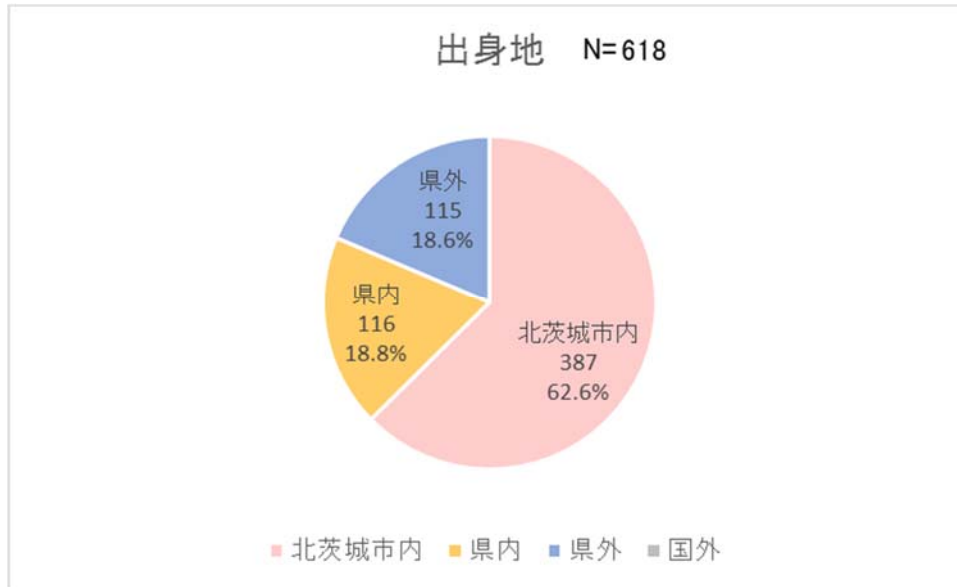


図 9 出身地

問 10. 転出経験の有無(北茨城市出身者のみが回答)

北茨城市出身者の半数強が市外に一度以上転出した経験がある。

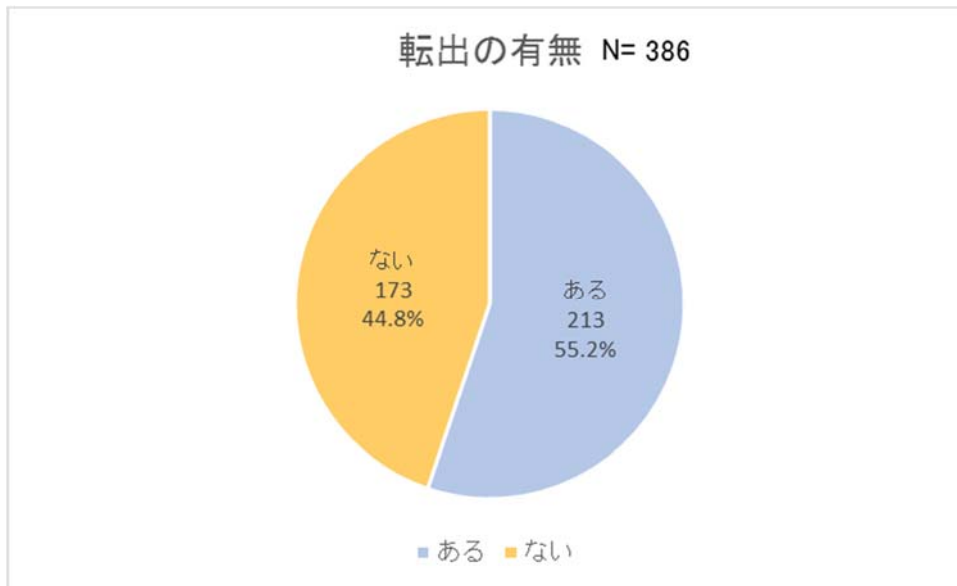


図 10 転出経験の有無

問 11. 転出先(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

転出先としては、その他の県外が最も多く、半数以上を占めている。

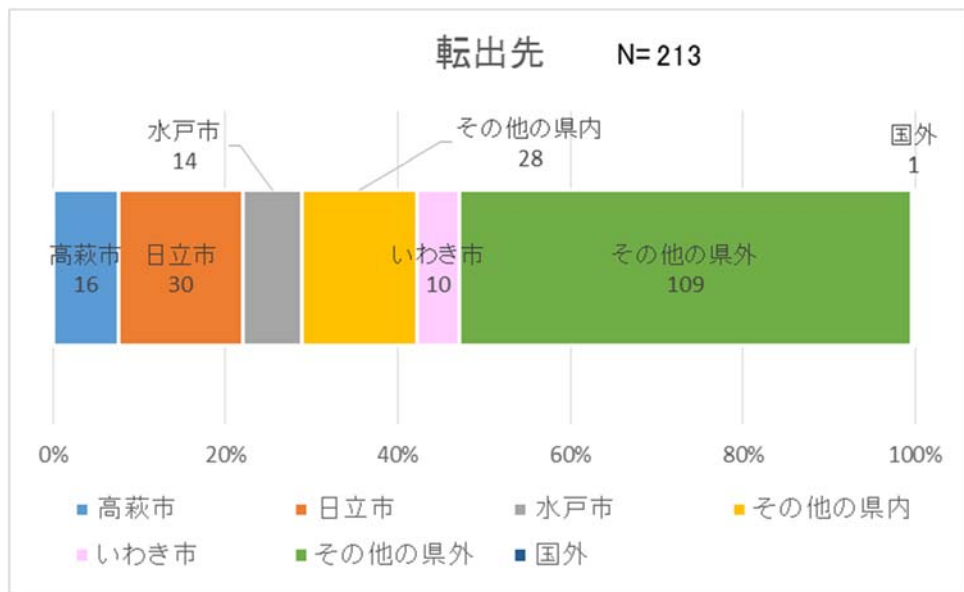


図 11 転出先

問 12. 転出理由(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

転出理由としては、仕事の関係、学校の関係が多い。

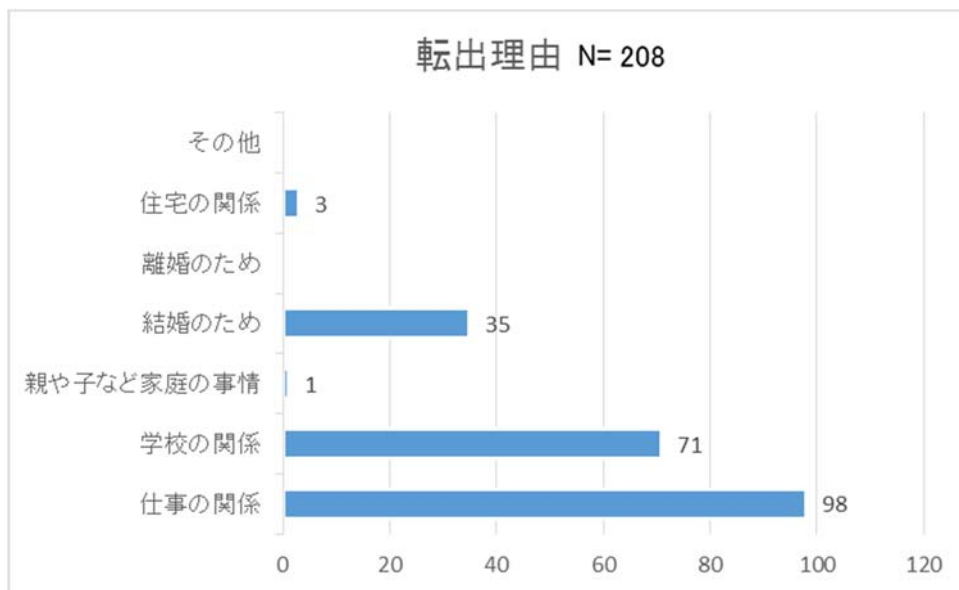


図 12 転出理由

問 11-12. 転出先・転出理由(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

転出理由ごとの転出先をみると、結婚のためでは近隣の高萩市や日立市が多い。
一方、学校の関係、仕事の関係では、その他の県外が最も大きい割合を占めている。

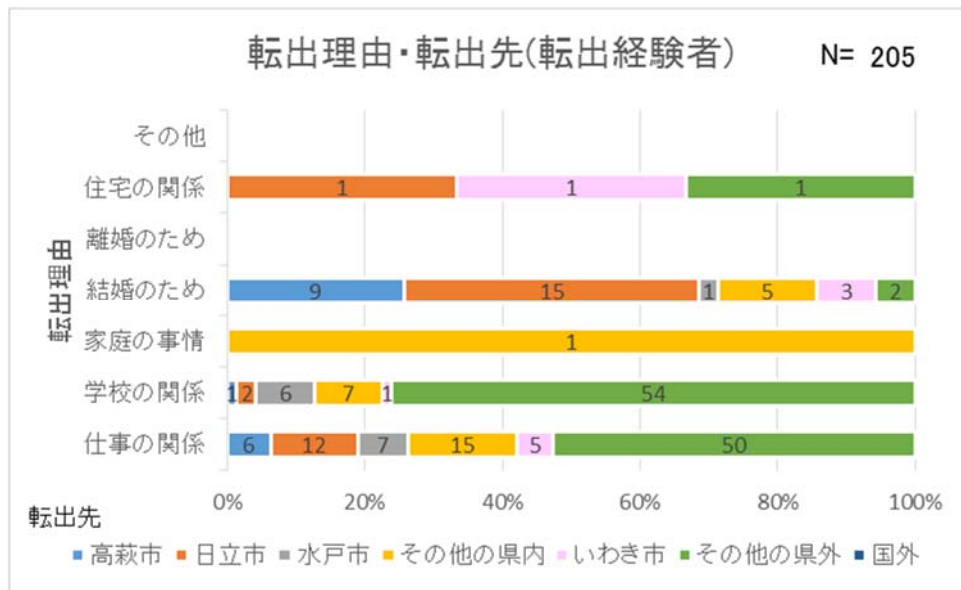


図 13 転出理由-転出先

問 13. 帰郷理由(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

転出先からの帰郷理由としては、仕事の関係が多く、ついで住宅の関係、家庭の事情が多い。

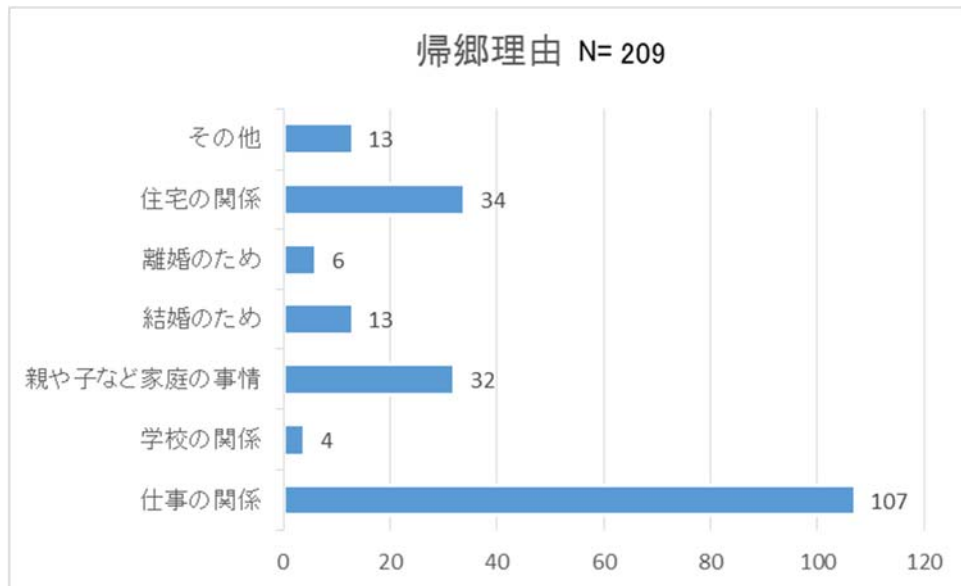


図 14 帰郷理由

問 12-13. 転出理由・帰郷理由(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

転出理由と帰郷理由を対比すると、仕事の関係で転出した場合、仕事の関係、家庭の事情で帰郷する割合が大きい。

学校の関係で転出した中では、仕事の関係の割合が特に大きく 7 割近い。

結婚のために転出した中では、全体の 5 割強が住宅の関係で帰郷している。

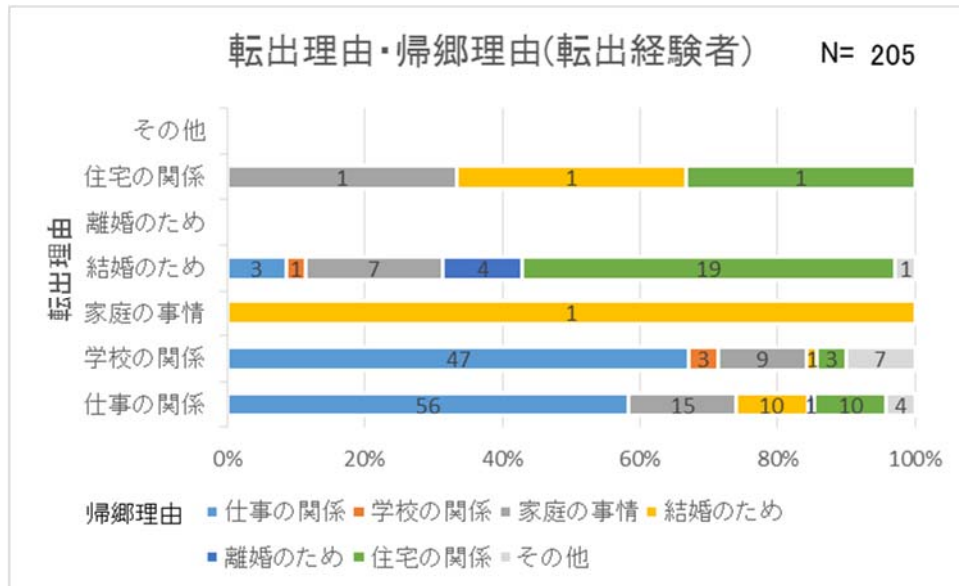


図 15 転出理由・帰郷理由

問 14. 帰郷意思(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

帰郷の際の意志としては、戻りたくて戻ったが全体の 6 割弱と大きな割合を占めている。

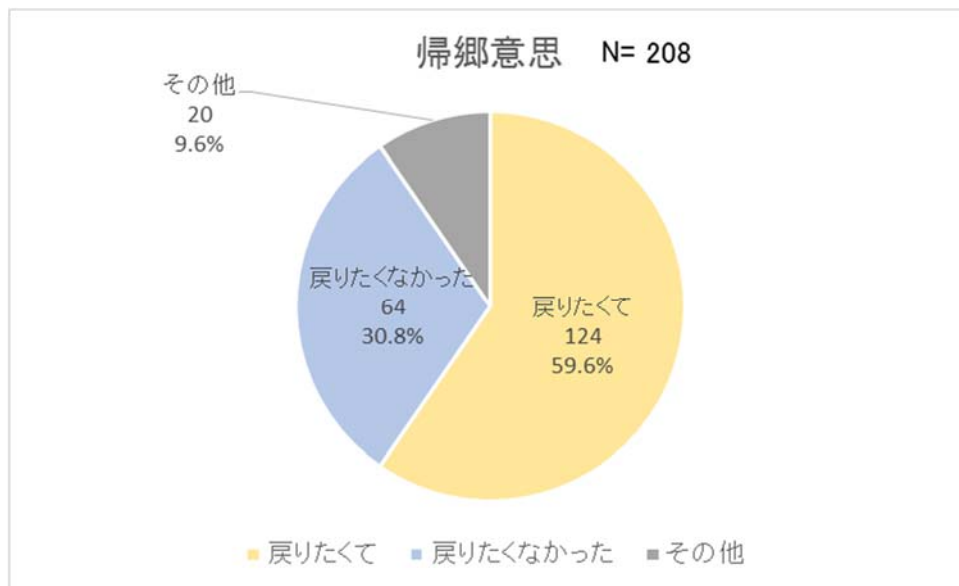


図 16 帰郷意思

問 13-14. 転出理由・帰郷意思(北茨城市出身者・転出経験者のみが回答)

帰郷理由ごとに帰郷意思をみると、仕事の関係、結婚の関係で帰郷している中では、戻りたくて戻ったが多いが、他の項目では約半数程度にとどまっている。

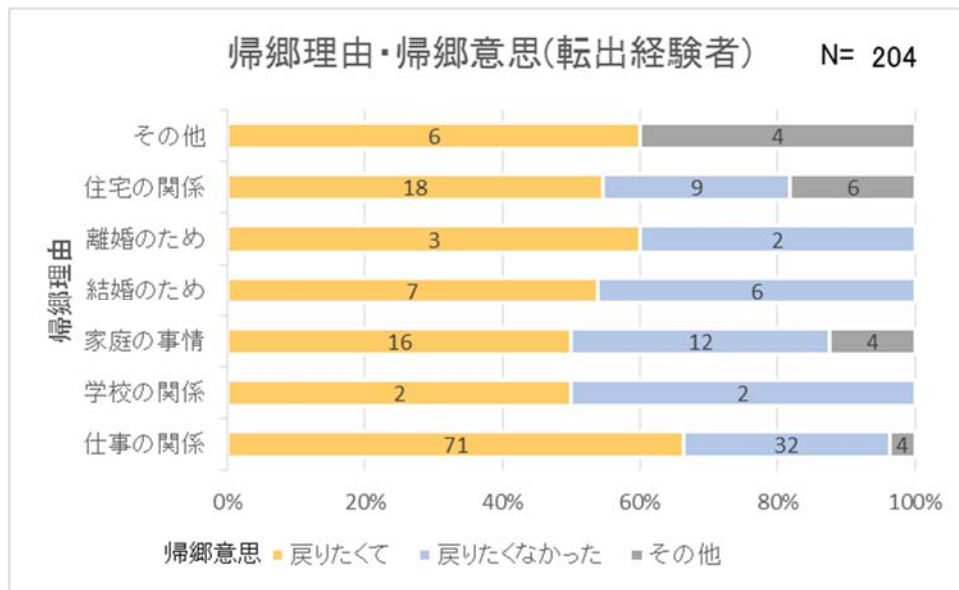


図 17 帰郷理由・帰郷意思

問 15. 転入時期(北茨城市外出身者のみが回答)

回答者の転入時期としては、各項目で分散している。

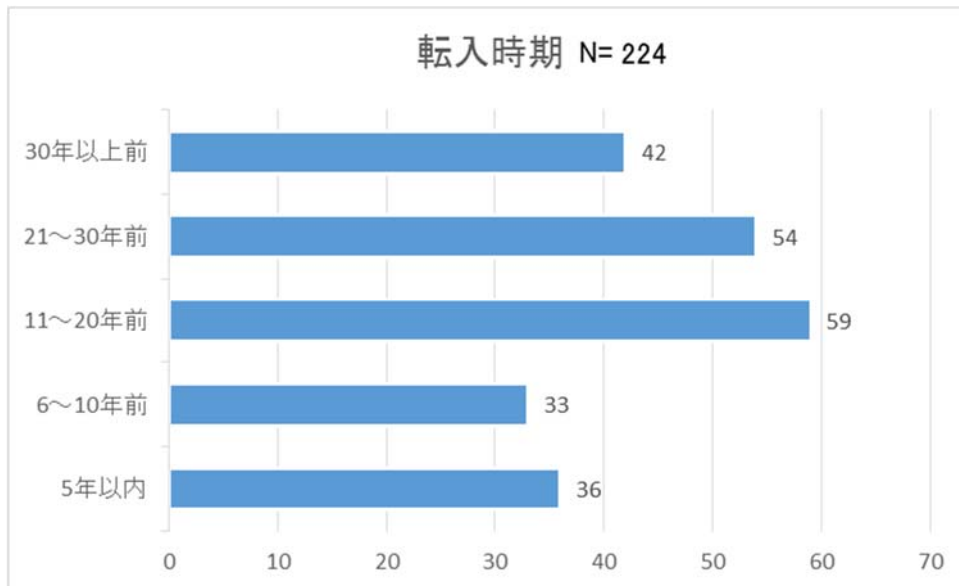


図 18 転入時期

問 16. 転入元(北茨城市外出身者のみが回答)

回答者の転入元は日立市、高萩市、いわき市の近隣市がを 6 割強を占め、その他の県内外が 3 割弱となっている。

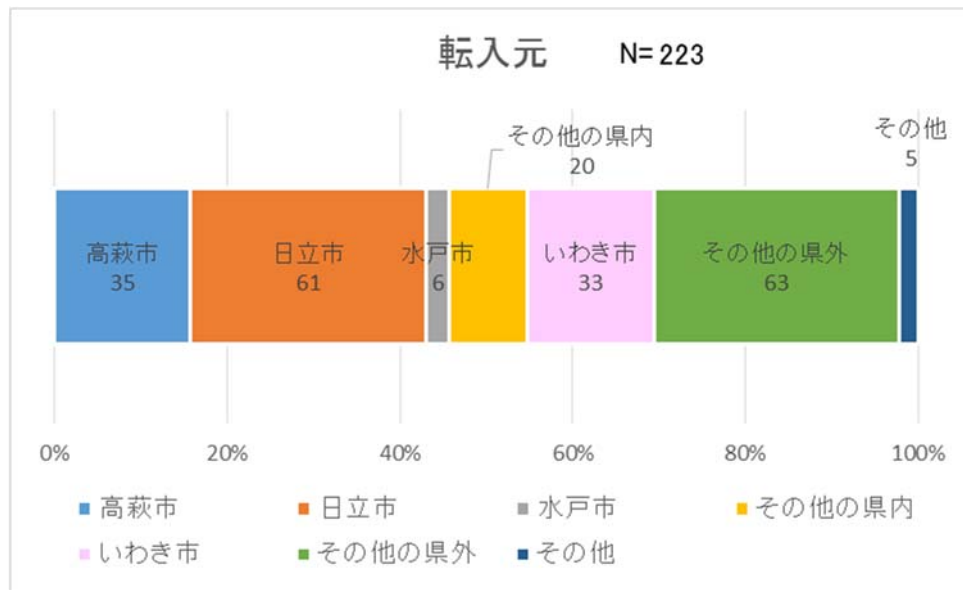


図 19 転入元

問 17. 転入理由(北茨城市外出身者のみが回答)

転入理由としては、結婚のためが最も多く、ついで住宅の関係、仕事の関係が多い。

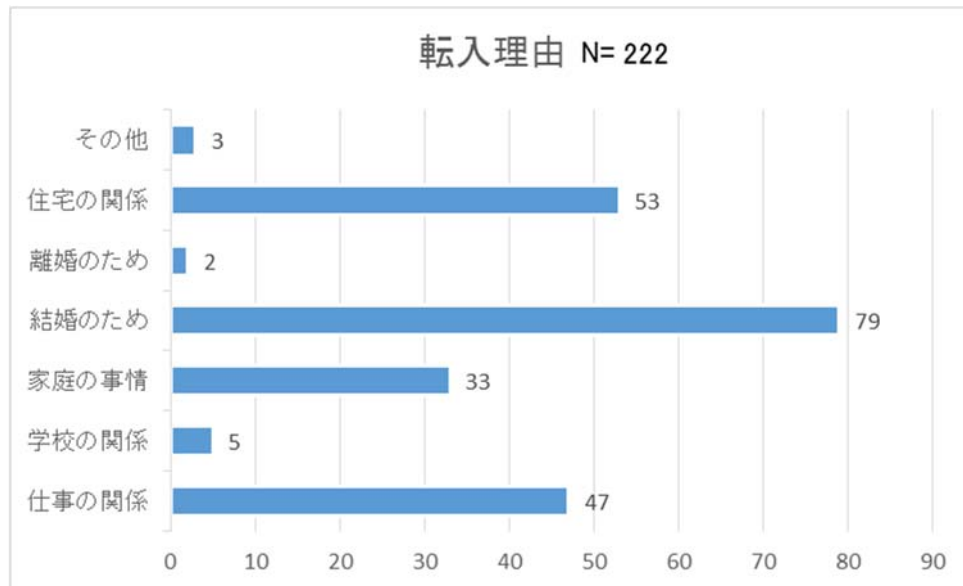


図 20 転入理由

問 2-17. 年齢層・転入理由(北茨城市外出身者のみが回答)

年齢層ごとに転入理由をみると、どの世代でも概ね結婚のため、住宅の関係、仕事の関係の3項目が主な要因となる傾向がみられる。

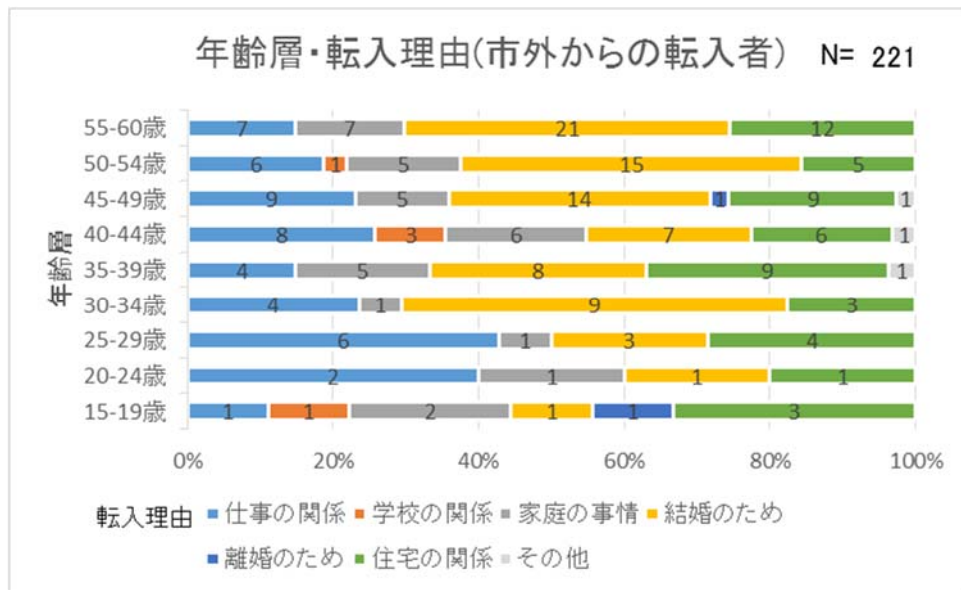


図 21 年齢層・転入理由

ウ. 転出

問 18. 転出の意向

回答者全体の 1 割強が転出を考えているとの回答であった。

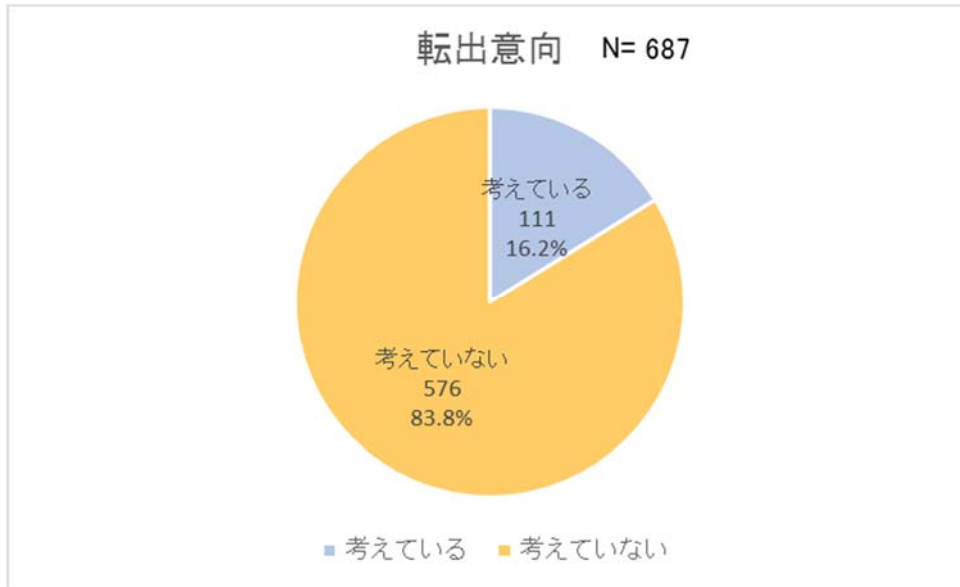


図 22 転出の意向

問 2-18. 年齢層・転出の意向

年齢層別に転出の意向をみると、若年層ほど転出を考えている割合が大きく、35 歳未満の世代は 2 割を越えている。10 代は特に多く、5 割弱が転出を考えている。

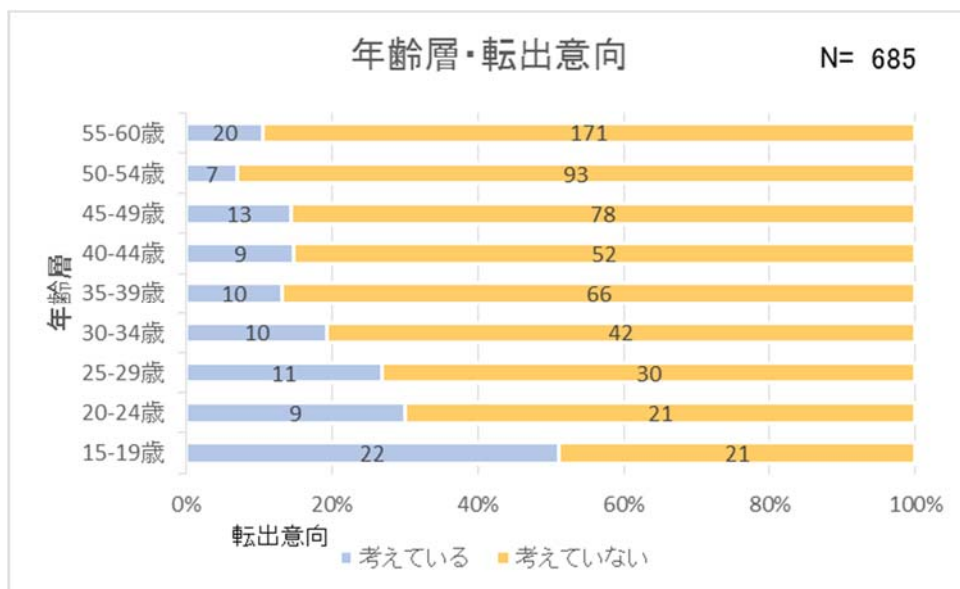


図 23 年齢層・転出の意向

問 19. 転出先(転出を考えている人のみが回答)

考えている転出先では、その他の県外が半数以上であり、ついで日立市の割合が大きい。

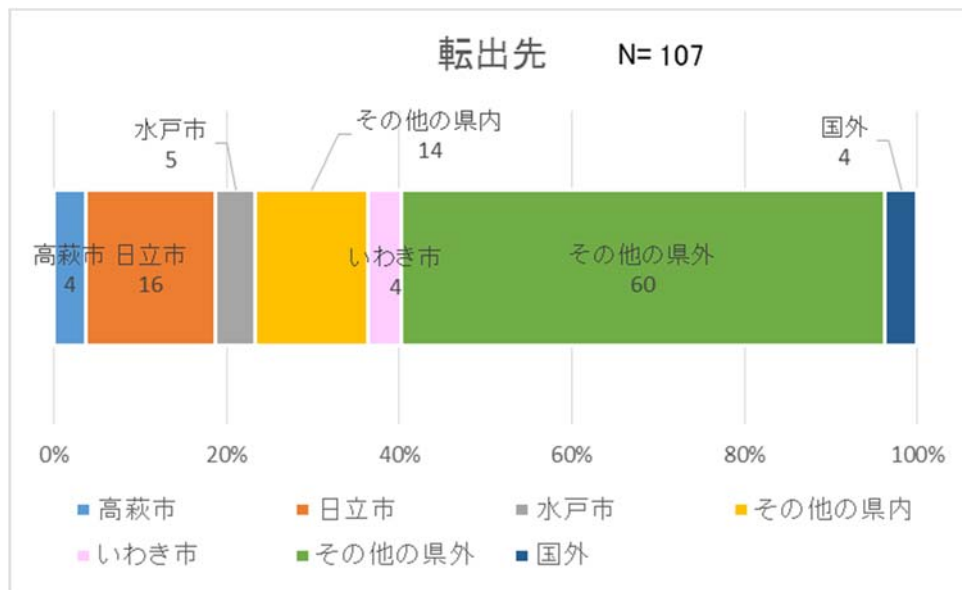


図 24 転出先

問 20. 転出理由(転出を考えている人のみが回答)

転出理由としては、仕事の関係が最も多く挙げられた。

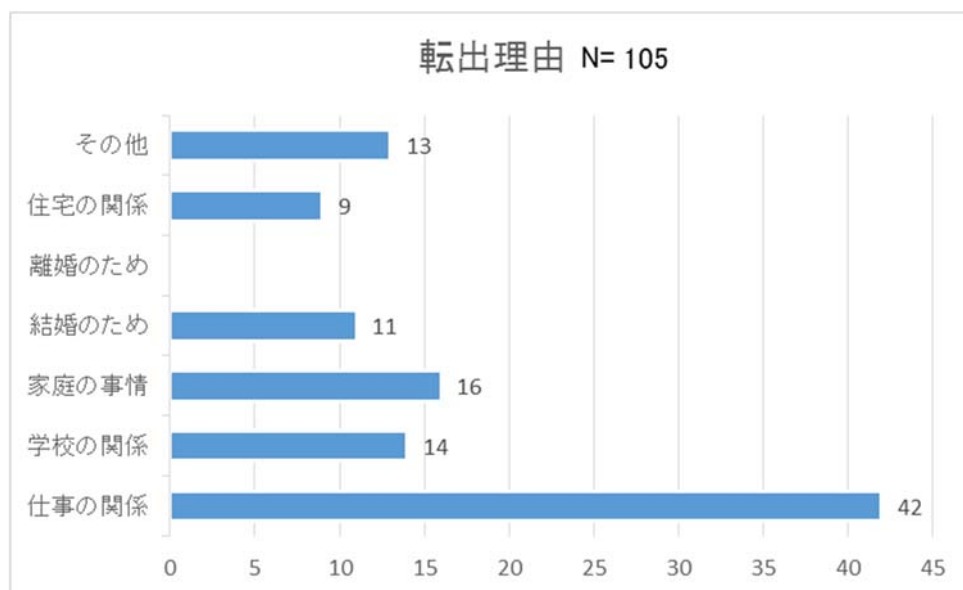


図 25 転出理由

問 19-20. 転出先・転出理由(転出を考えている人のみが回答)

転出理由ごとに転出先をみると、学校の関係では 9 割以上、仕事の関係では 6 割強がその他の県外である一方、結婚のため、住宅の関係では日立市の割合が大きい。

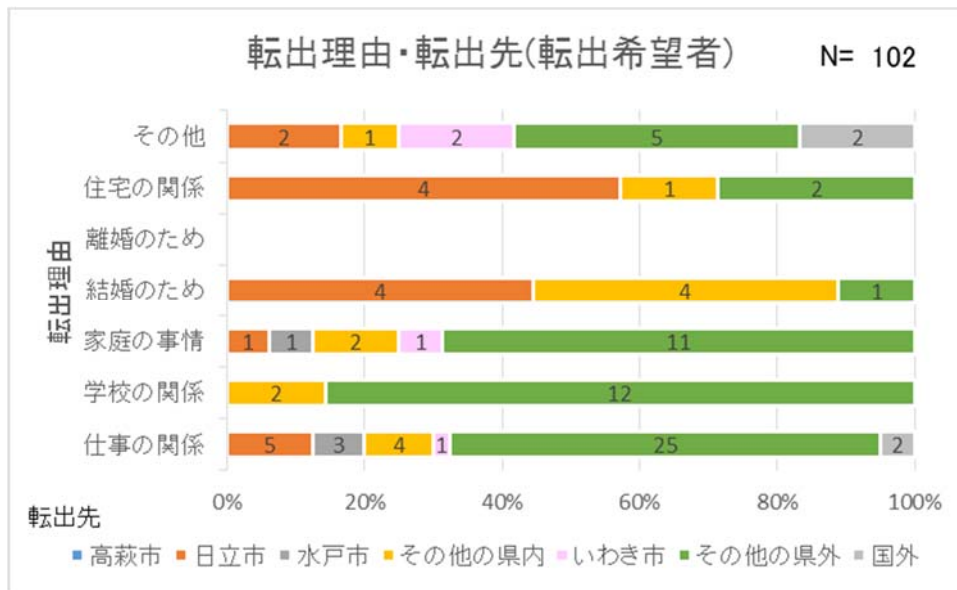


図 26 転出理由・転出先

問 21. 住宅の関係で市外を選ぶ理由(転出理由を住宅の関係とした人のみが回答)

市外を選ぶ理由としては、親族がいる、医療や福祉、買い物に便利、交通の便などの理由が挙げられた。

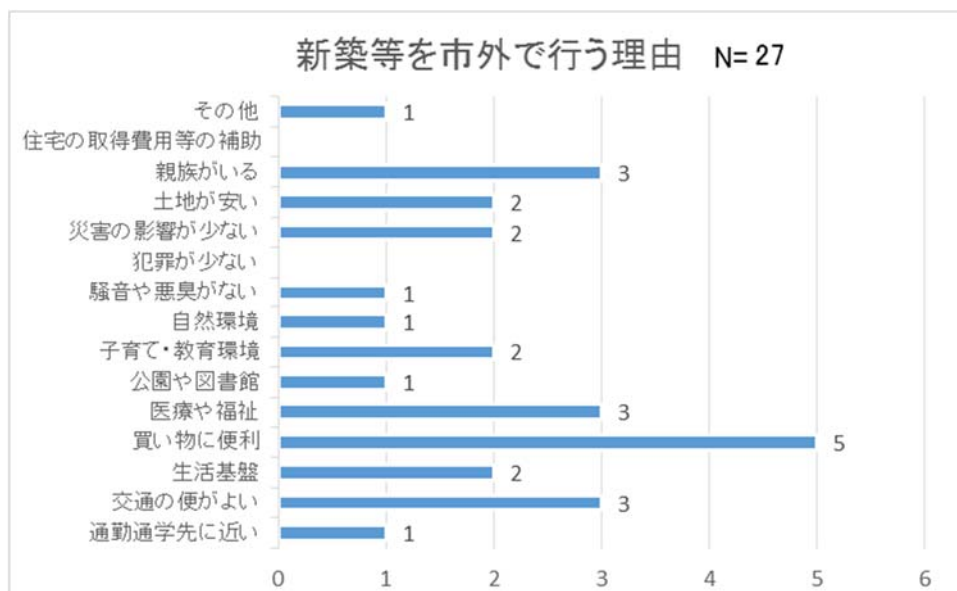


図 27 転出理由・転出先

問 22. 将来の帰郷希望 (転出を考えている人のみが回答)

将来の帰郷希望では、できれば戻りたくない、戻りたくないが全体の7割強を占めた。

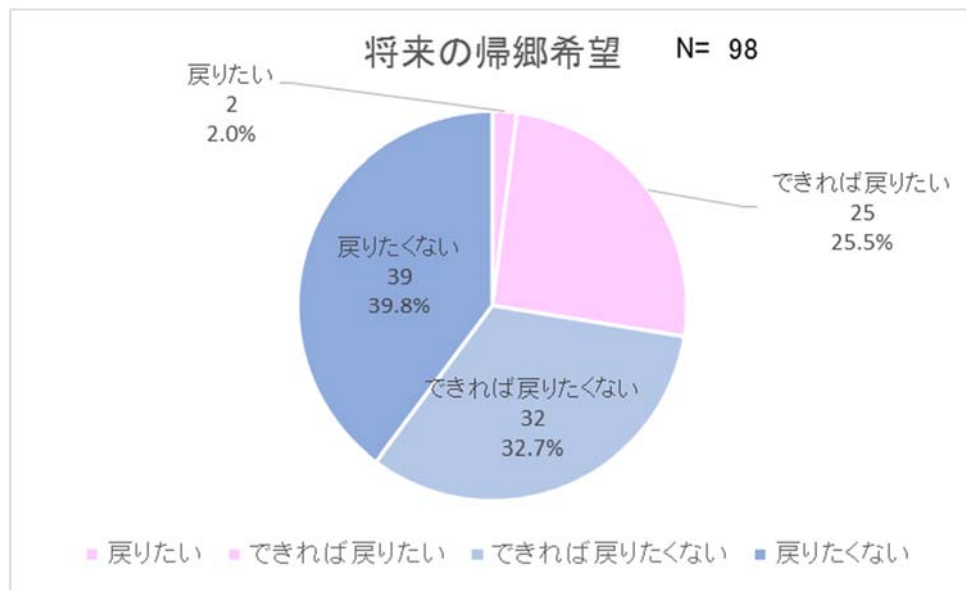


図 28 将来の帰郷希望

問 23. 戻りたい理由・戻りたくない理由(転出を考えている人のみが回答)

表 4 戻りたい理由

回答 19 件(回答対象 27 件)
■住み慣れている
・長年住んでいたの戻りたい。借家が少なく、一軒家もない(類似回答他 1 件)
・空気が良い、住み慣れている(類似回答他 2 件)
■仕事
・夫の仕事関係
■自然環境
・海、川、山などがある自然環境が素晴らしい(類似回答他 2 件)
■地元・実家
・実家があるため(類似回答他 2 件)
・両親が住んでいるため(類似回答他 2 件)
・故郷であり、落ち着くため(類似回答他 2 件)
■住宅
・相続した住宅がある。下水道の整備が進めば立て直し、住み慣れた北茨城市に住みたい。
■その他(4 件)

表 5 戻りたくない理由

回答 46 件(回答対象 71 件)
■地元が別
・持ち家が県外のため
・出身地ではない。親族がない(類似回答 3 件)
■職業
・大学卒業後の就職先として考えたことがないため
・就職先がない(類似回答他 9 件)
・市外勤務者が多い。地場産業活性化が必要、他市町村の企業労働力、生産力に留まってしまう。
■教育・文化
・将来子どもを教育するにあたり、市内の教育水準や文化的機会では充足されとは思えない。
■医療・福祉
・病院等のサービスが終活を考えると不安。
・福祉等が遅れている。
・病院の水準が低い(類似回答他 1 件)
■利便性
・都内へのアクセスが微妙。中郷から市民病院は遠すぎる。
・病院の立地が悪い。
・生活に不便(類似回答他 4 件)
・交通が不便(類似回答他 11 件)
・商業施設や娯楽施設がない(類似回答他 8 件)
・名の知れた大学が近くにない。
■インフラ
・道路状況がよくない、アクセスできる道がない。
・公園が少ない。街灯が少ない。
・下水道整備が遅い。
■魅力がない
・何も魅力がない(類似回答他 2 件)
・古い考え方の方が多い。
■その他(6 件)
・原発から近いし、不安も多く残る。
・転勤で住んでいるから(住むのにはとても良いところだと思う)

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

エ. 住居

問 24. 住宅の所有状況

回答者全体の6割程度が市内に住宅を所有している。

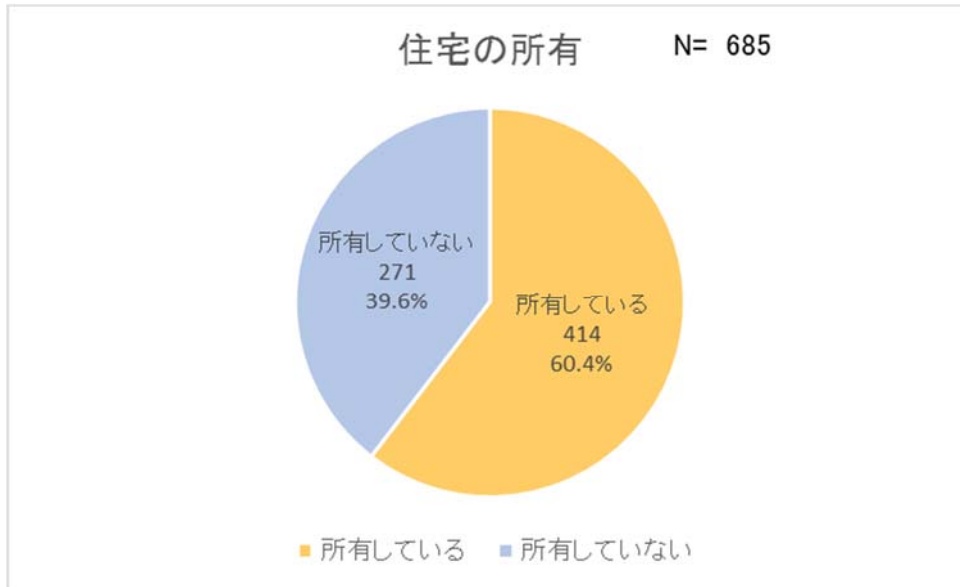


図 29 住宅の所有状況

問 2-24. 年齢層・住宅の所有状況

年齢層別に住宅の所有状況をみると、年配の世代になるにつれ、所有率は高くなっている。30代、40代でも住宅を所有している割合は3割~6割程度となっている。

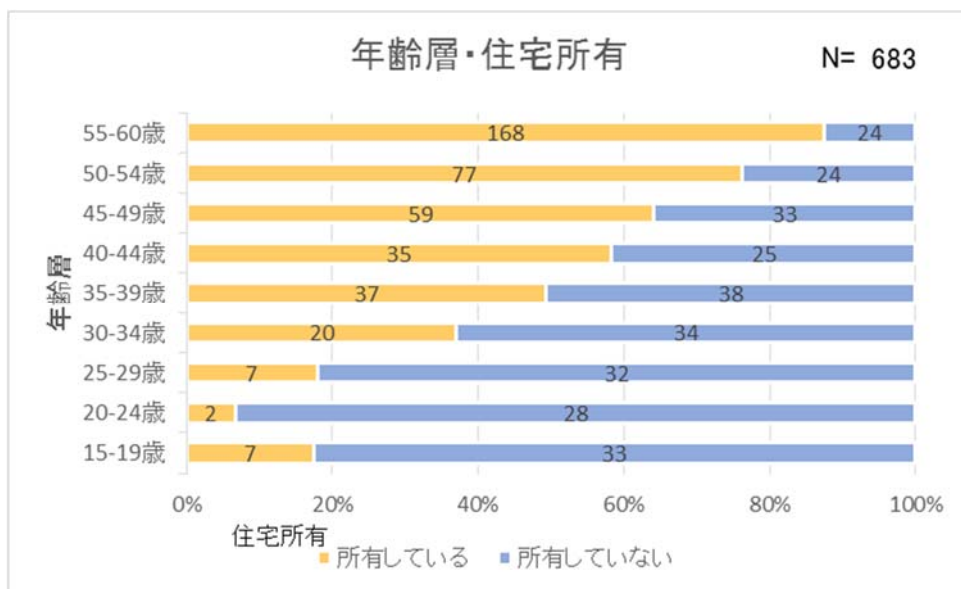


図 30 年齢層・住宅の所有状況

問 2-25. 居住年数・住宅の所有状況

居住年数別に住宅の所有状況をみると、5年以上でみると、居住年数に対し、住宅を所有している割合に差はみられず、住宅を所有してから住むケースも少なからずあると考えられる。

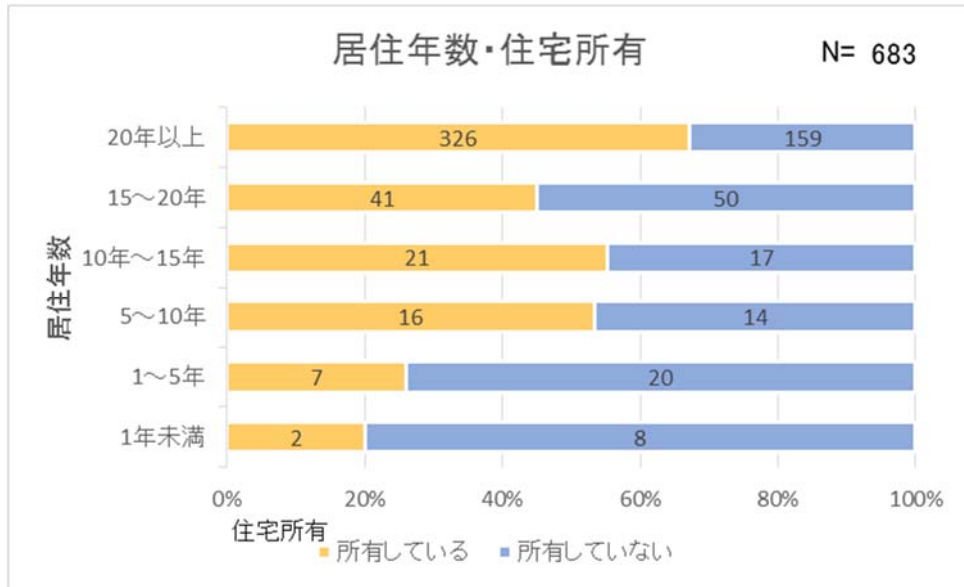


図 31 居住年数・住宅の所有状況

問 25. 住宅の所有意思 (住宅を所有していない場合に回答)

住宅を所有していない中では、今後市内での所有を考えている回答者が半数弱みられた。

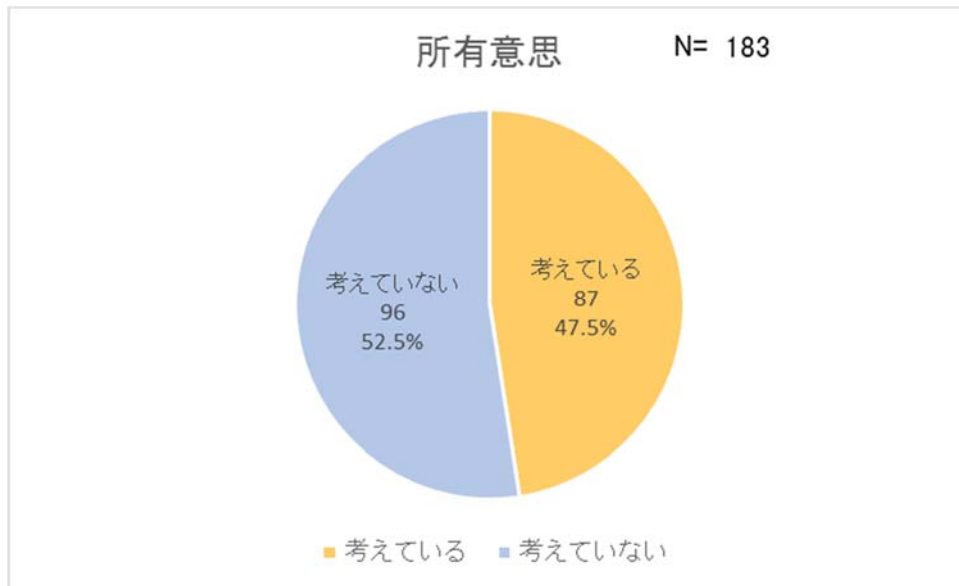


図 32 住宅の所有意思

問 26. 住宅の所有意思(市内に住宅を所有している、市内での所有を考えている場合に回答)

住宅の所有理由としては、第1位には相続した・相続予定が最も多く、ついで親族がいる、住み慣れている、通勤通学先に近いが挙げられた。

第2位には、住み慣れている、親族がいるが多く、第3位では、住み慣れている、親族がいるに加え、自然環境の良さが挙げられた。

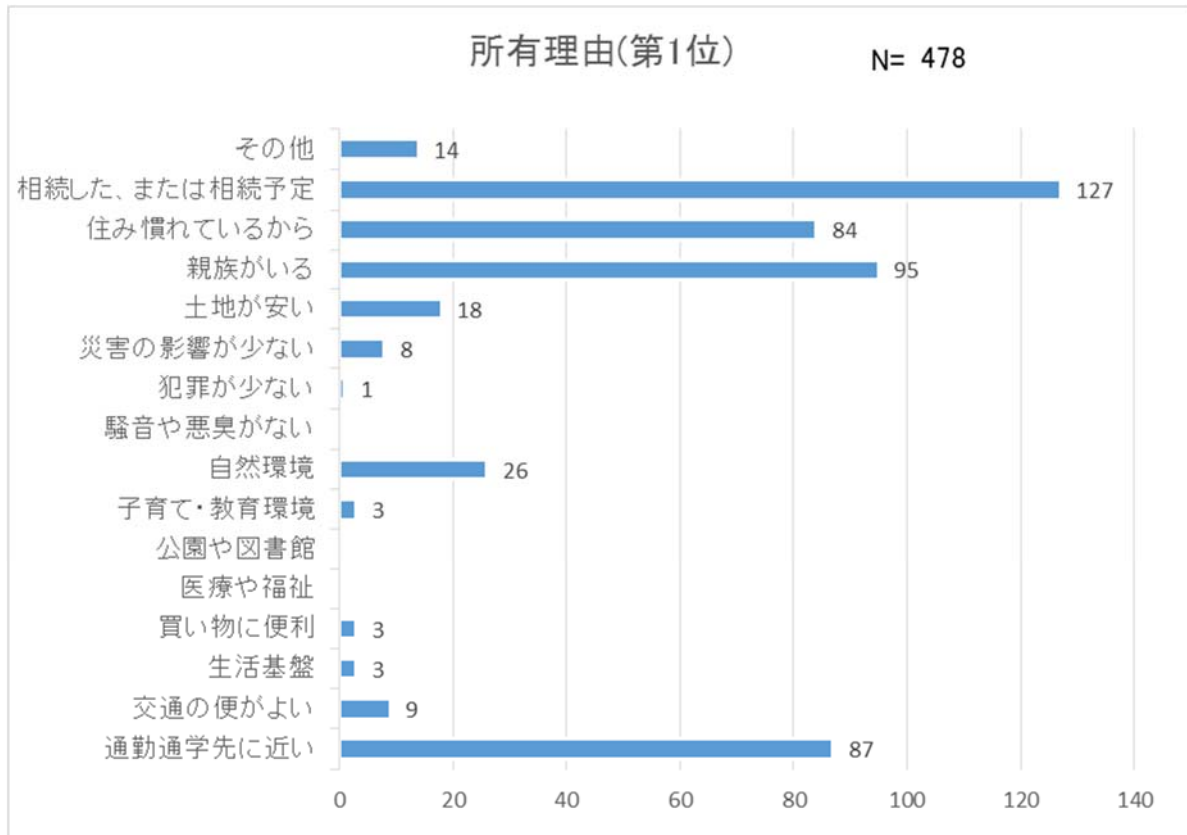


図 33 住宅の所有理由(第1位)

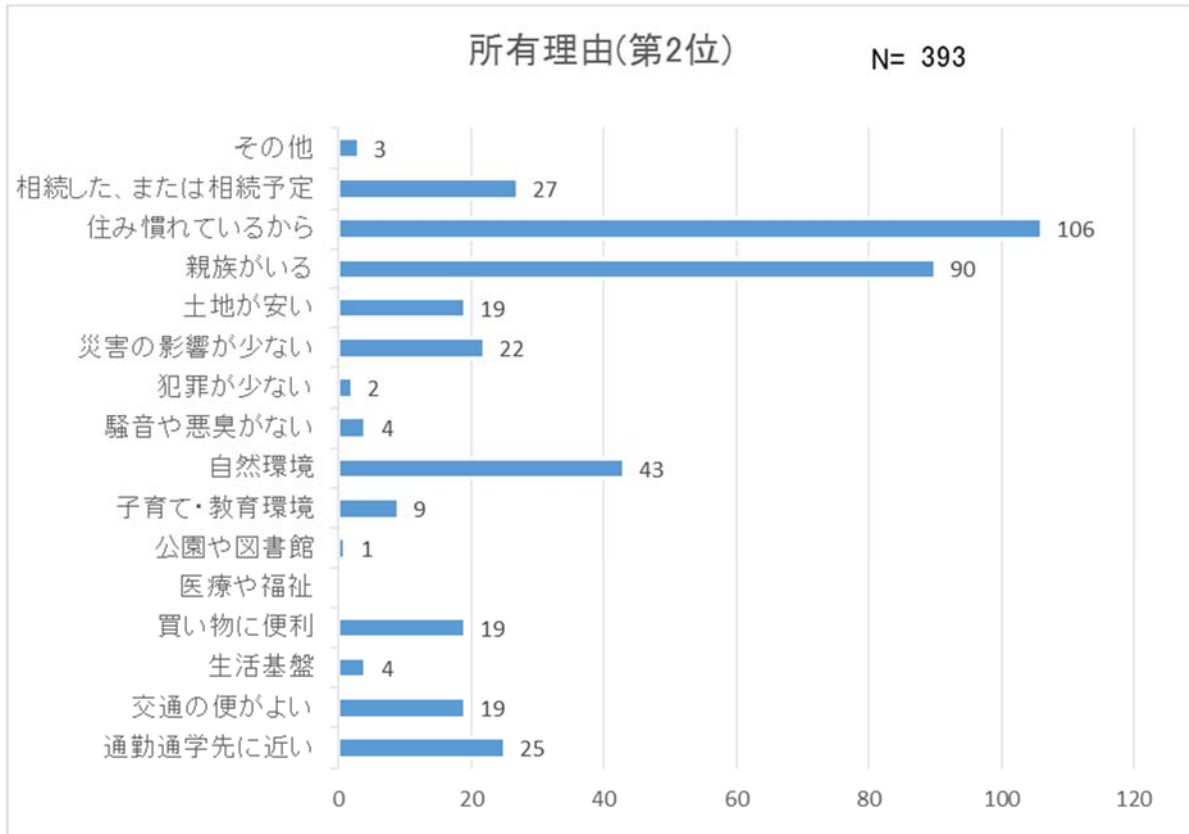


図 34 住宅の所有理由(第2位)

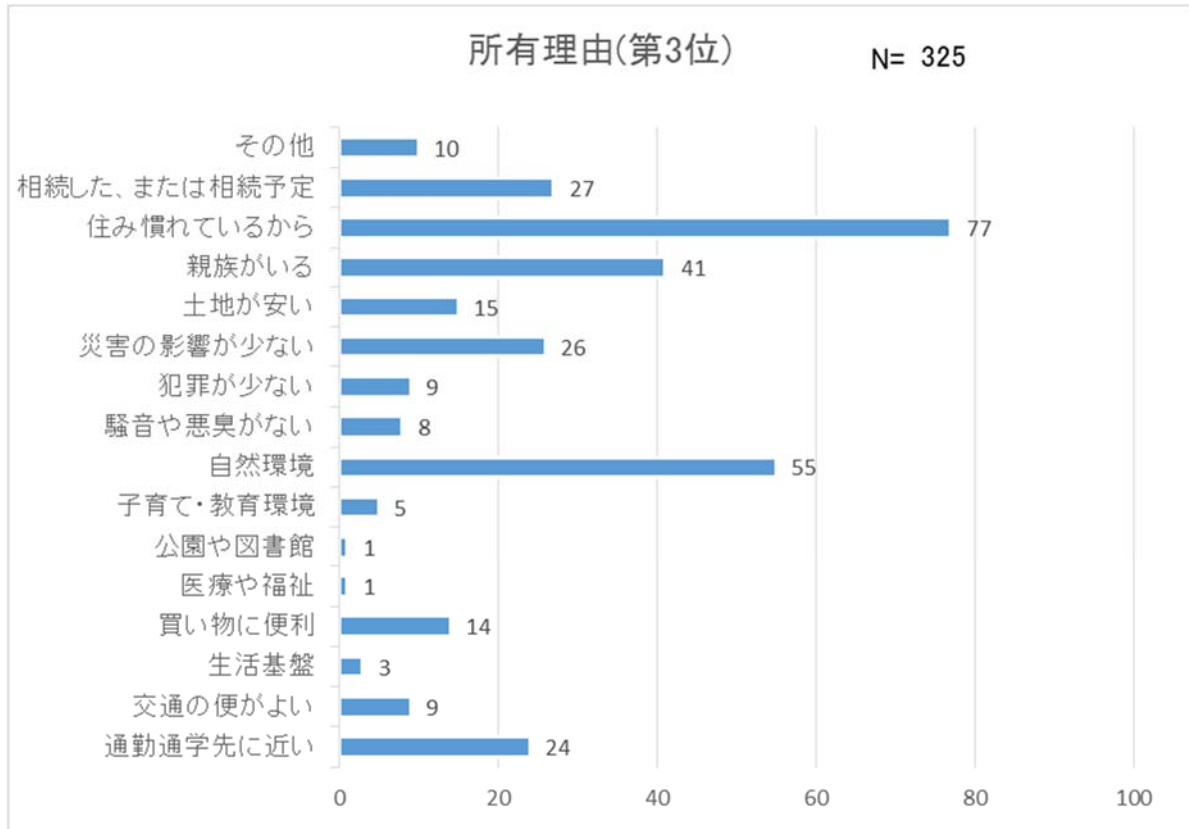


図 35 住宅の所有理由(第3位)

問 27. 所有する上での希望・条件(所有していない人のみが回答)

表 6 住宅を所有する上での希望・条件

回答 61 件(回答対象 271 件)
■職業
・契約社員にはアパートも無理だし、家も買えない。
・働く場をふやしてほしい(類似回答他 1 件)
■医療
・医療に力を入れてほしい。病院を増やしてほしい(類似回答他 4 件)
・市立病院、建設中の消防署がすべて富士ヶ丘に近い。人口密度を考慮してほしい。
・入院できる科が少ないので何かあると遠い所まで行かないと対応してもらえない。
■利便性
・商業施設、娯楽施設の充実(類似回答他 8 件)
・休日商店が閉まっている。街を明るくしてもらいたい。
・交通の便を良くしてほしい。(類似回答他 8 件)
・バスなどの公共交通機関の充実。車がなくても住める街にしてほしい(類似回答他 11 件)
・高齢になると夜間のタクシー利用も有ると思うため、緊急時、休日の介護タクシー
■インフラ
・道路、歩道の整備(類似回答他 2 件)
・市民病院までの道をもう少し広くしてほしい。
・公園が少ない(類似回答他 7 件)
・街灯が少ない(類似回答他 1 件)
・下水道の整備
■経済的な余裕
・経済的に余裕があれば所有したい。支援制度を設けてほしい(類似回答他 9 件)
■子育て支援
・子育て、老後の支援がない限り戻るつもりはない。
・子育て支援を充実させてほしい(類似回答他 1 件)
■地域コミュニティ
・地域コミュニティを活性化させてほしい。空き家の公民館等の利用で地域住民の交流する場を設けてほしい
■魅力あるまちづくり
・他の県、市町村から住みたいと思える街にしてほしい(土地が安い、税金も安い、楽しく暮らせる、北茨城に家を建ててうらやましがられるような場所)
・住みたいと思えるまちづくり、若者の住みやすいまちづくり(類似回答他 1 件)
■文化活動
・市によるサークル活動とその情報発信。文化面の活性化
■その他(12 件)
・自然に恵まれており、静かでいい場所だが、若者が少ない。就職、結婚、子育てをしている方達が生活していけるように、手厚い支援をしてほしい。
・少子化対策
・暴走族がいなく、静かなら。
・エコに対しての補助がほしい。
・市内外に関係なく高齢者住宅を探そうと思っている。

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

問 28. 借用名義(住宅を所有していない場合に回答)

借用名義では、自分または配偶者が全体の7割弱を占めている。

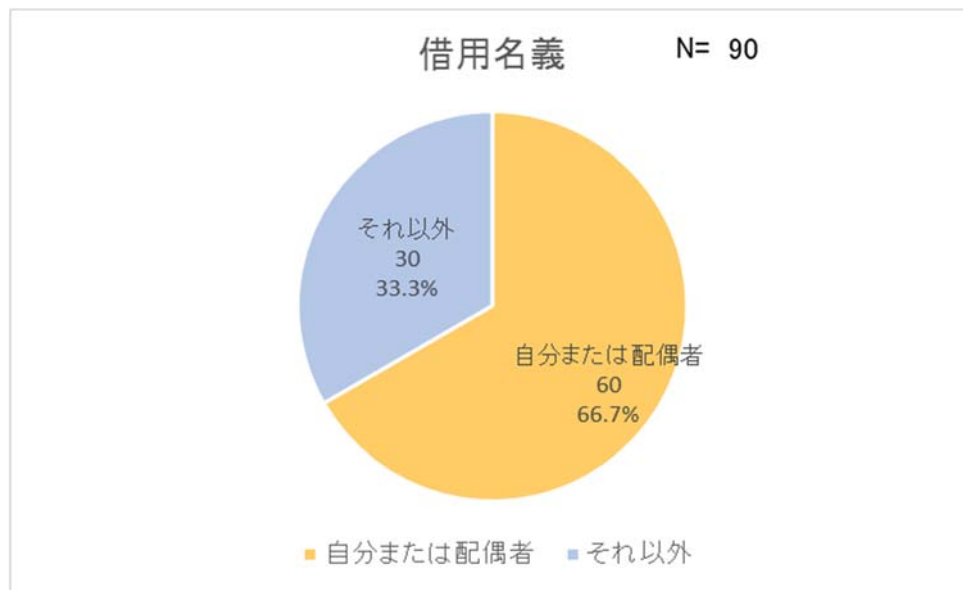


図 36 住宅の借用名義

問 29. 市内選択理由(借用名義が自分または配偶者の場合に回答)

市内選択理由では、第1位には、通勤通学先に近いが多く挙げられた。第2位でも同様に通勤通学先に近い、交通の便がよいが挙げられた。第3位では、買い物に便利、親族がいるが多く挙げられた。

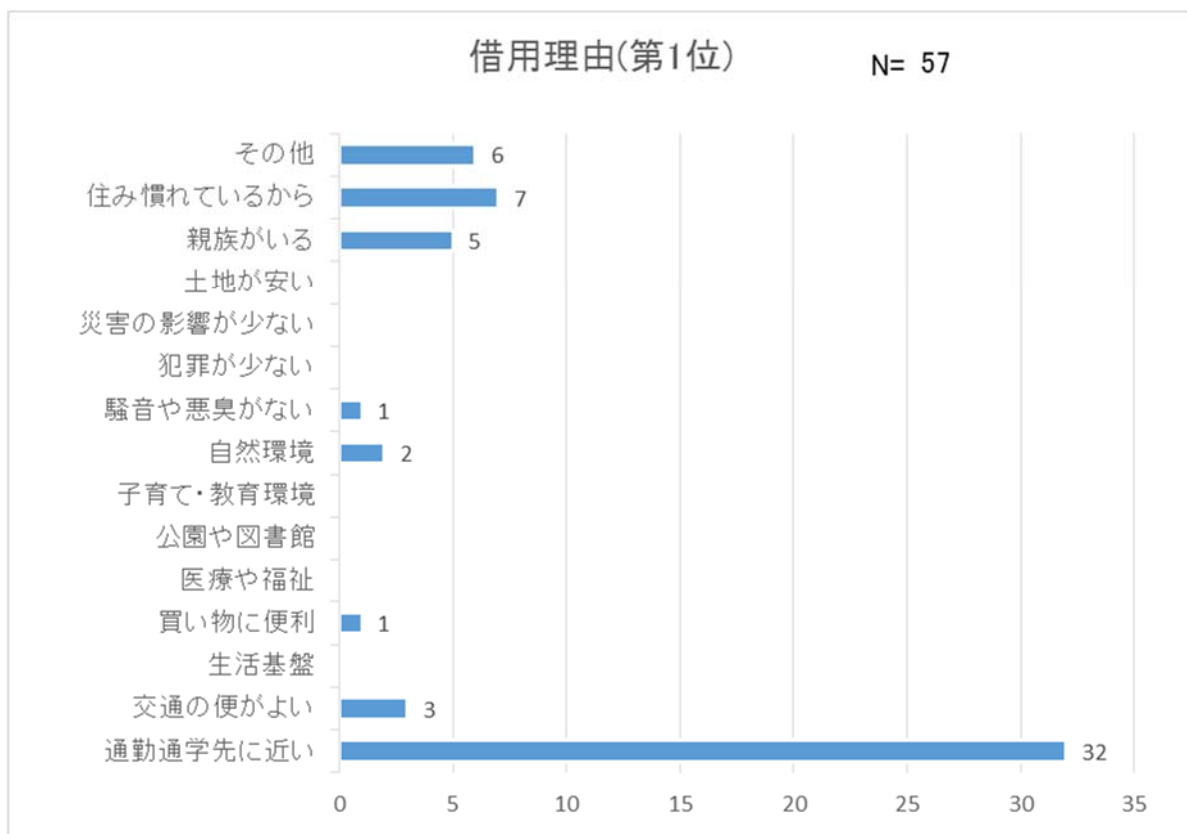


図 37 市内選択理由(第1位)

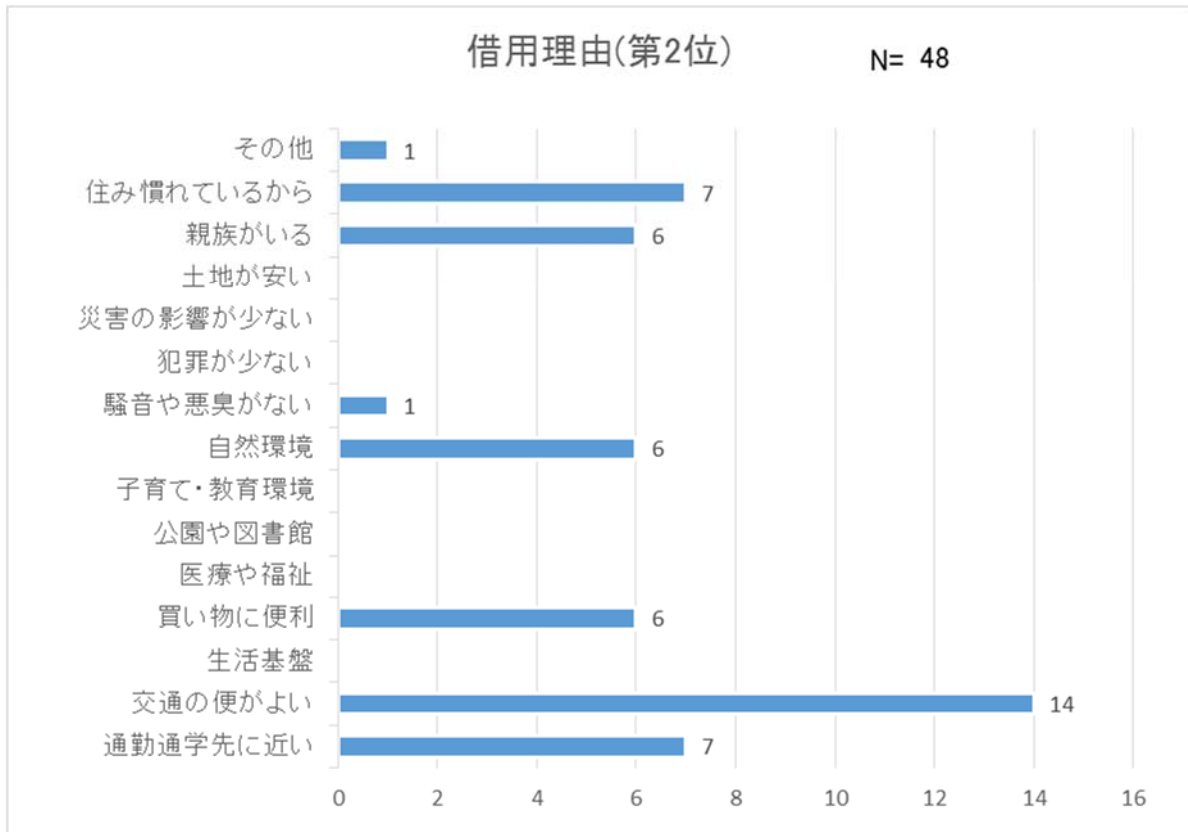


図 38 市内選択理由(第2位)

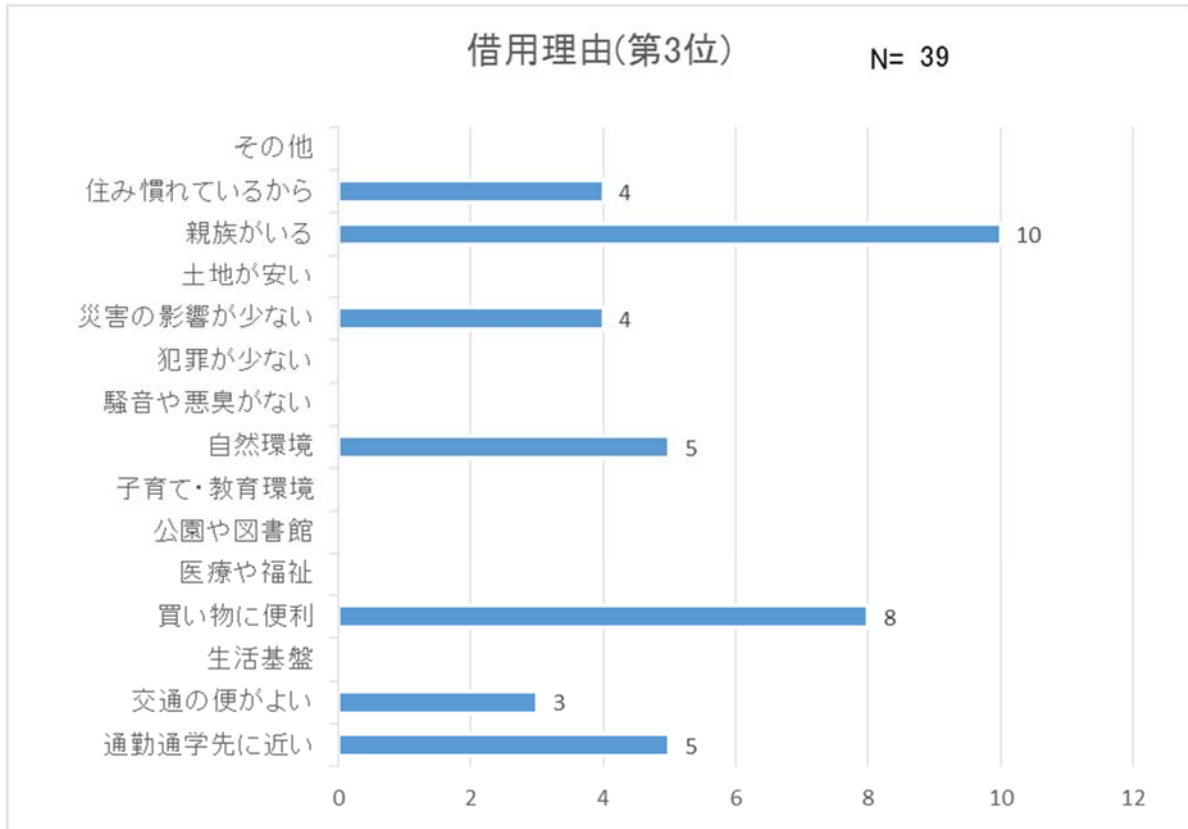


図 39 市内選択理由(第3位)

問 30. 所有意思(住宅を所有していない場合に回答)

回答者の約 4 割が住宅の所有を考えていると回答している。

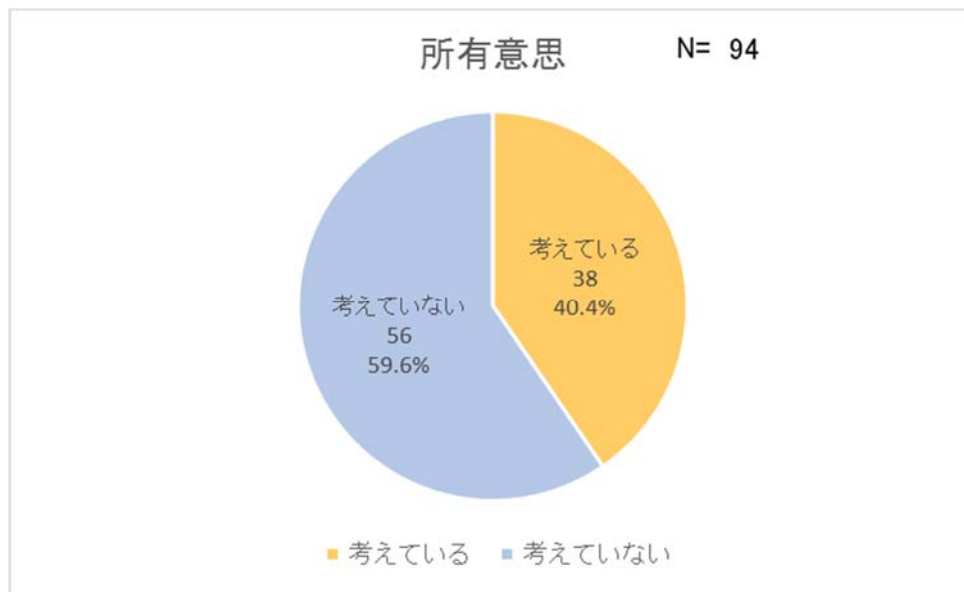


図 40 住宅の所有意思

問 31. 所有先(住宅の所有を考えている場合に回答)

住宅の所有を考えている内、6 割強が市内での所有を考えている。

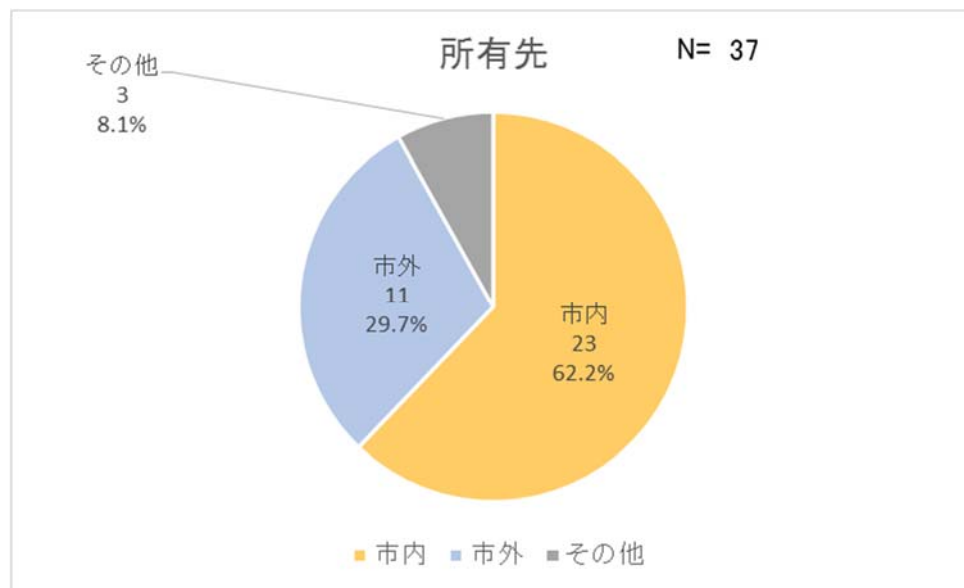


図 41 住宅の所有先

問 32. 所有する上での希望・条件(住宅の所有を考えている人のみが回答)

表 7 住宅を所有する上での希望・条件

回答 24 件(回答対象 37 件)
■職業
・パート等の就職の選択肢があること
・近隣の就職先
■医療
・病院にきちんと医者連れてきて欲しい。建物が新しくなっても、夜間の小児科は日製病院まで行かなければならないのは不便でしかたない。救急車を呼ぶほどではなくても、受け入れてくれる病院がないのだからしかたない。産科もそうだけど検診のみで出産できる病院が市内にないのだから子どもが増えず、市の将来が心配。産科、小児科をどうかしてください。
・質の高い病院がほしい(類似回答他 1 件)
■教育
・学力の高い学校があること
・学校での授業の質の向上
・特色のある教育をする利点がほしい。
・放課後を有意義に過ごせる児童館等の施設
・子ども達の通学路の見直し
■利便性
・商業施設、娯楽施設の充実(類似回答他 1 件)
・交通の便を良くしてほしい(類似回答他 3 件)
・バスなどの公共交通機関の充実。車がなくても住める街にしてほしい(類似回答他 2 件)
・国道の混雑解消
■インフラ
・子どもが安心して遊べる公園(類似回答他 1 件)
・上下水道の充実
・道路が狭い
■経済的な余裕
・経済的に余裕があれば所有したい。支援制度を設けてほしい(類似回答他 5 件)
■公共施設
・図書館がさびしいため、本を増やしてほしい。
■子育て支援
・子育て支援を充実させてほしい(類似回答他 2 件)
■その他(8 件)
・磯原工業団地からの悪臭をなくしてほしい。
・駅から高速道辺りの土地が高い。家を建てようと思っても、土地が高くて建てようと思えない。
・土着愛が強すぎると転入者がよそ者扱いになる。交流と発展を促す市政を望みます。
・固定資産税、土地を安くしてほしい。
・住民税を安くしてほしい。

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

才. 職業

問 33. 就業理由

就業理由としては、業種が最も多く、ついで通勤時間、給与、勤務時間が挙げられた。

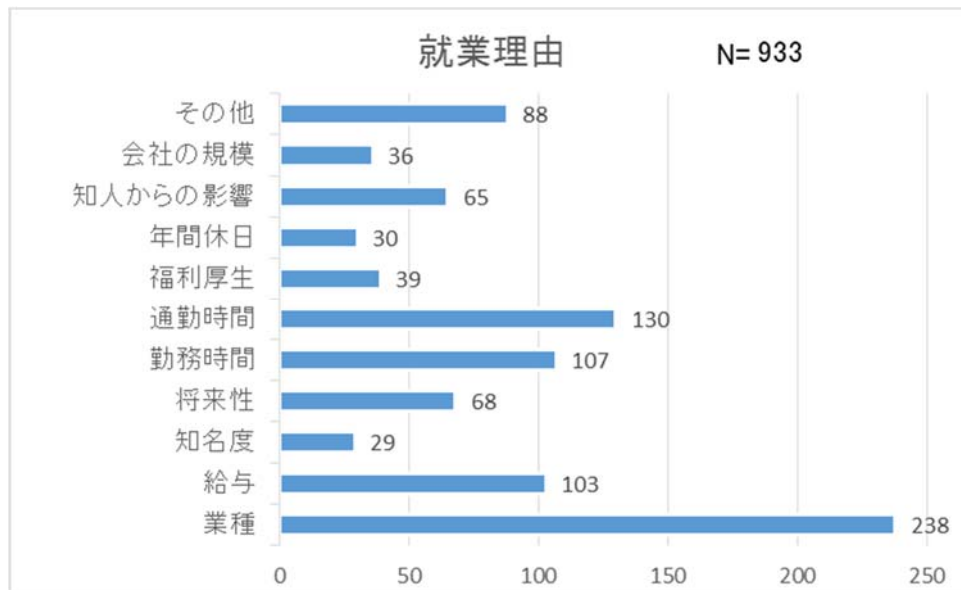


図 42 就業理由

問 5-33. 職種・就業理由

職種ごとに就業理由をみると、会社員では、業種、通勤時間、給与、将来性など複数の項目に分散している。

公務員・自営業では業種が半数弱を占めている。

パート・アルバイトでは、勤務時間、通勤時間の割合が大きい。

高校生や大学生(将来的に選択する場合を前提に質問)では、業種、給与、将来性の項目の割合が大きい。

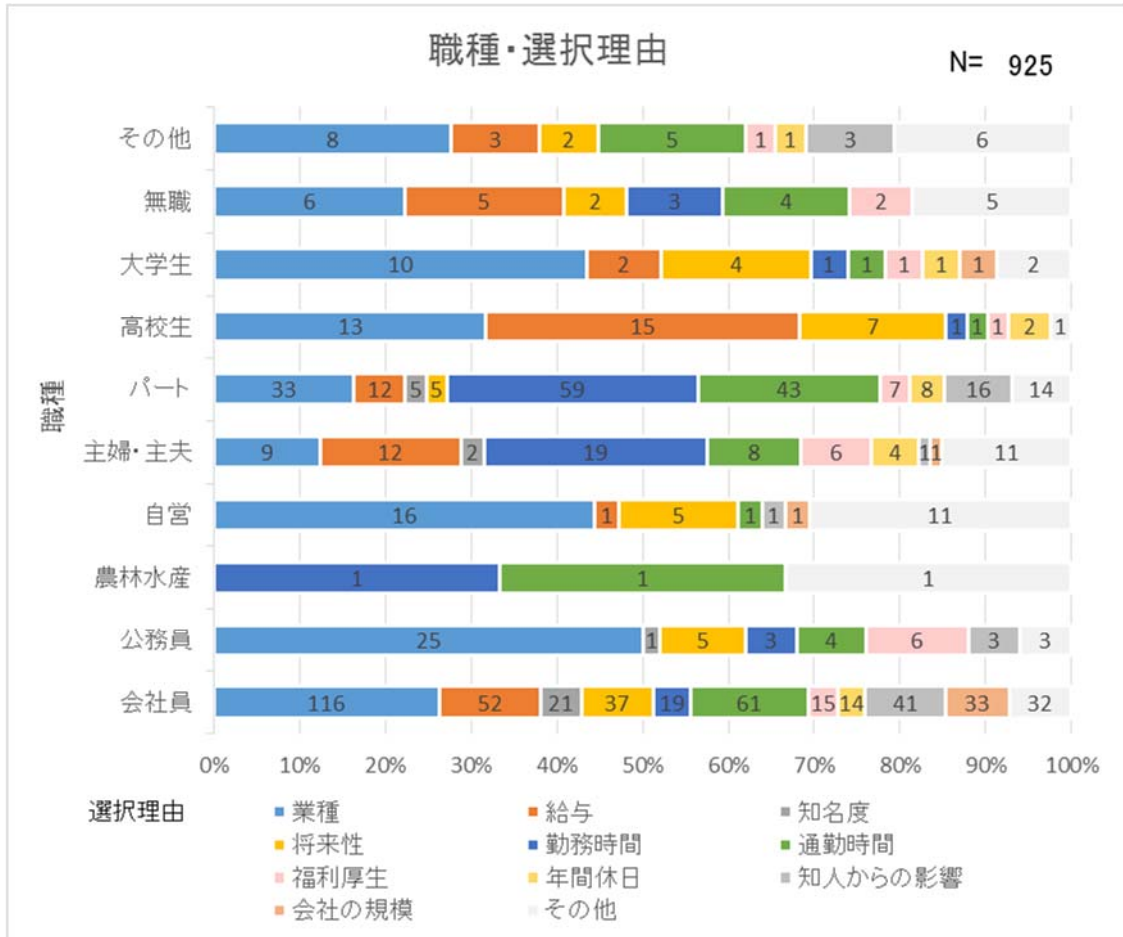


図 43 職種・就業理由

問 34. 通勤時間

通勤時間は、30分以内が大半を占めている。

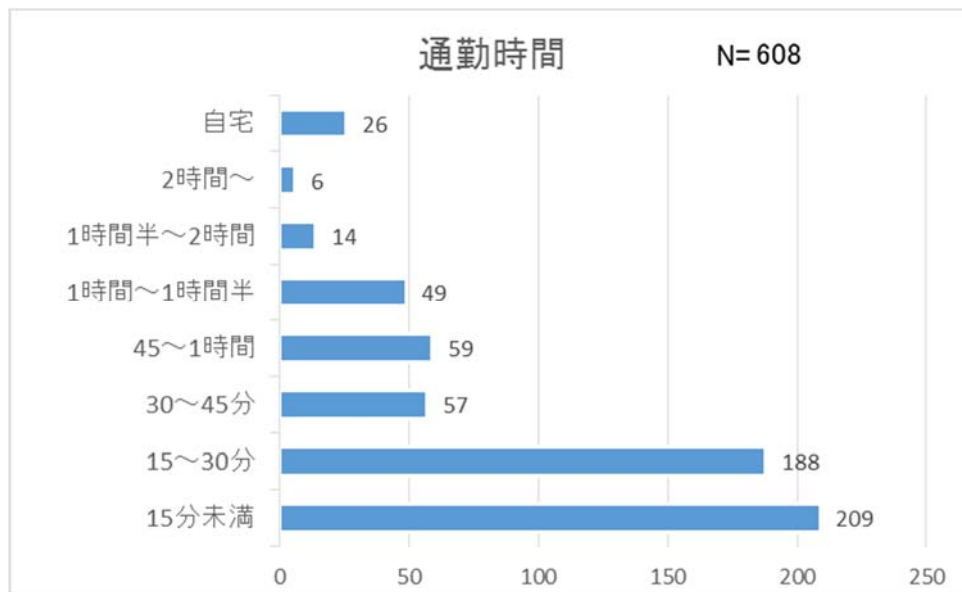


図 44 通勤時間

問 35. 通勤時間

通勤手段は全体の8割弱が自家用車となっている。

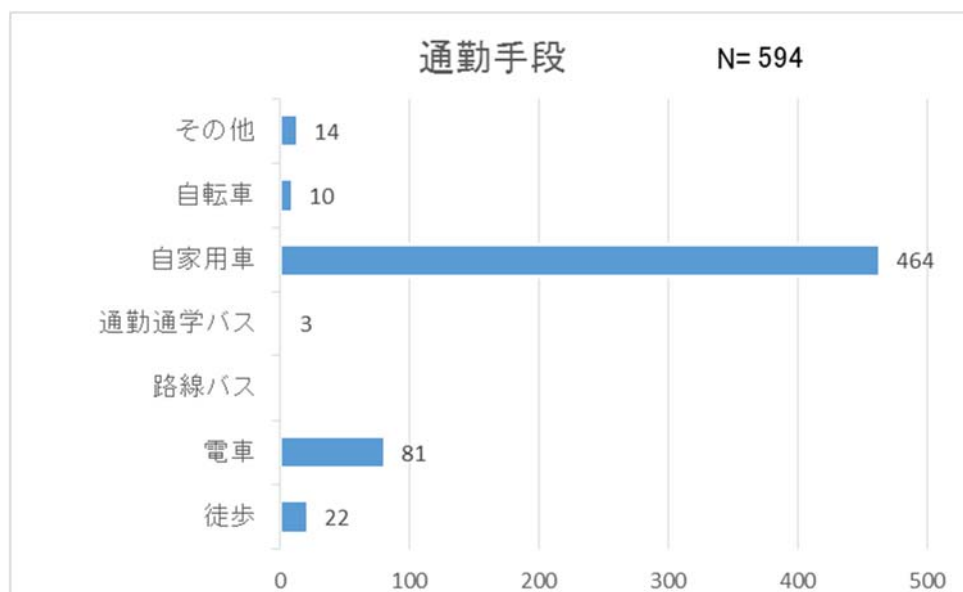


図 45 通勤手段

問 36. 許容できる通勤時間

許容できる通勤時間では、15分から30分が全体の4割強、ついで30～45分、45分～1時間が2割弱を占めている。

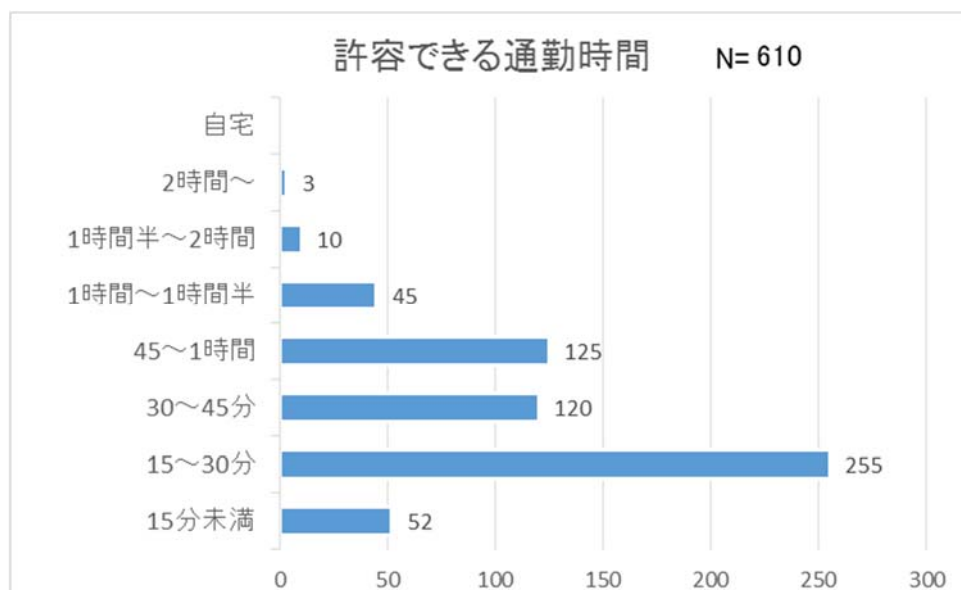


図 46 許容できる通勤時間

問 34-36. 通勤時間・許容できる通勤時間

通勤時間と許容できる通勤時間の対比をみると、現在の通勤時間が15～30分で30分以上を許容できる割合が3割強、30分～45分では45分以上が5割程度となっており、許容できる通勤時間より職場により近い場所から通勤している傾向がみられる。

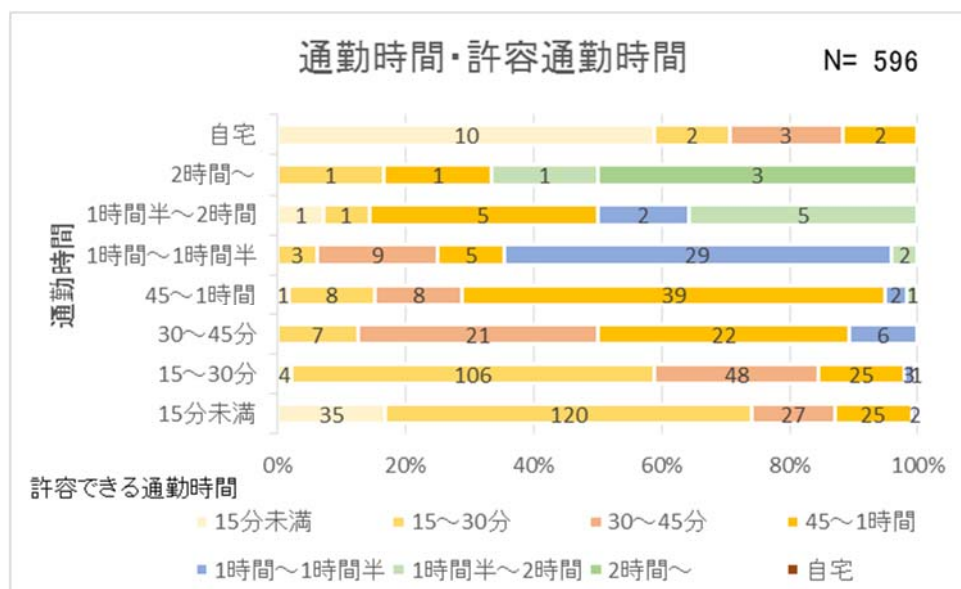


図 47 通勤時間・許容できる通勤時間

問 37. 就業先で不満な点

就業先で不満な点では、給与が最も多く、ついで将来性や人間関係が多くみられた。

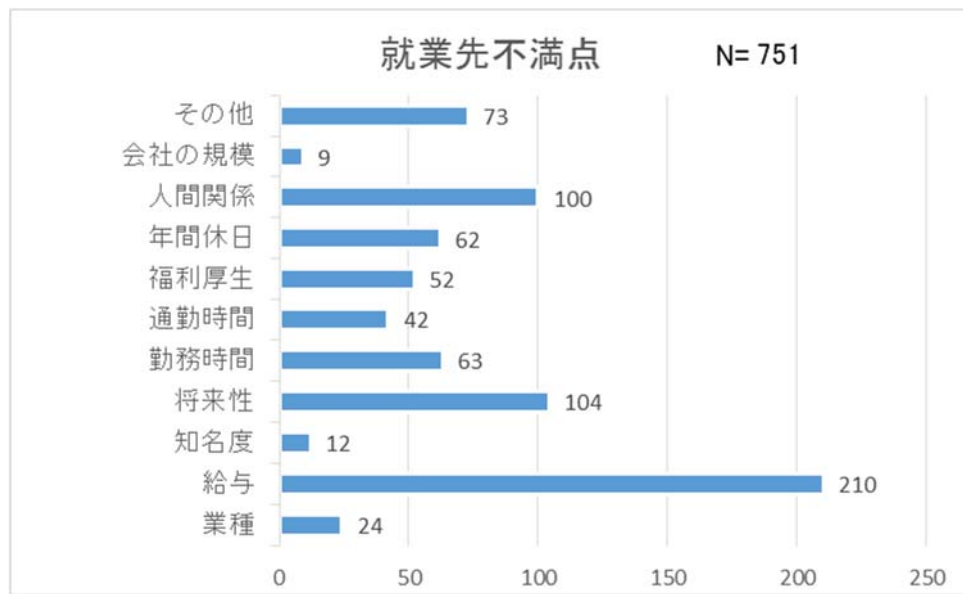


図 48 就業先で不満な点

問 38. 今後力を入れた方がよい分野

今後力を入れた方がよい分野としては、医療福祉が最も多く、ついで宿泊飲食、製造業、生活関連となった。

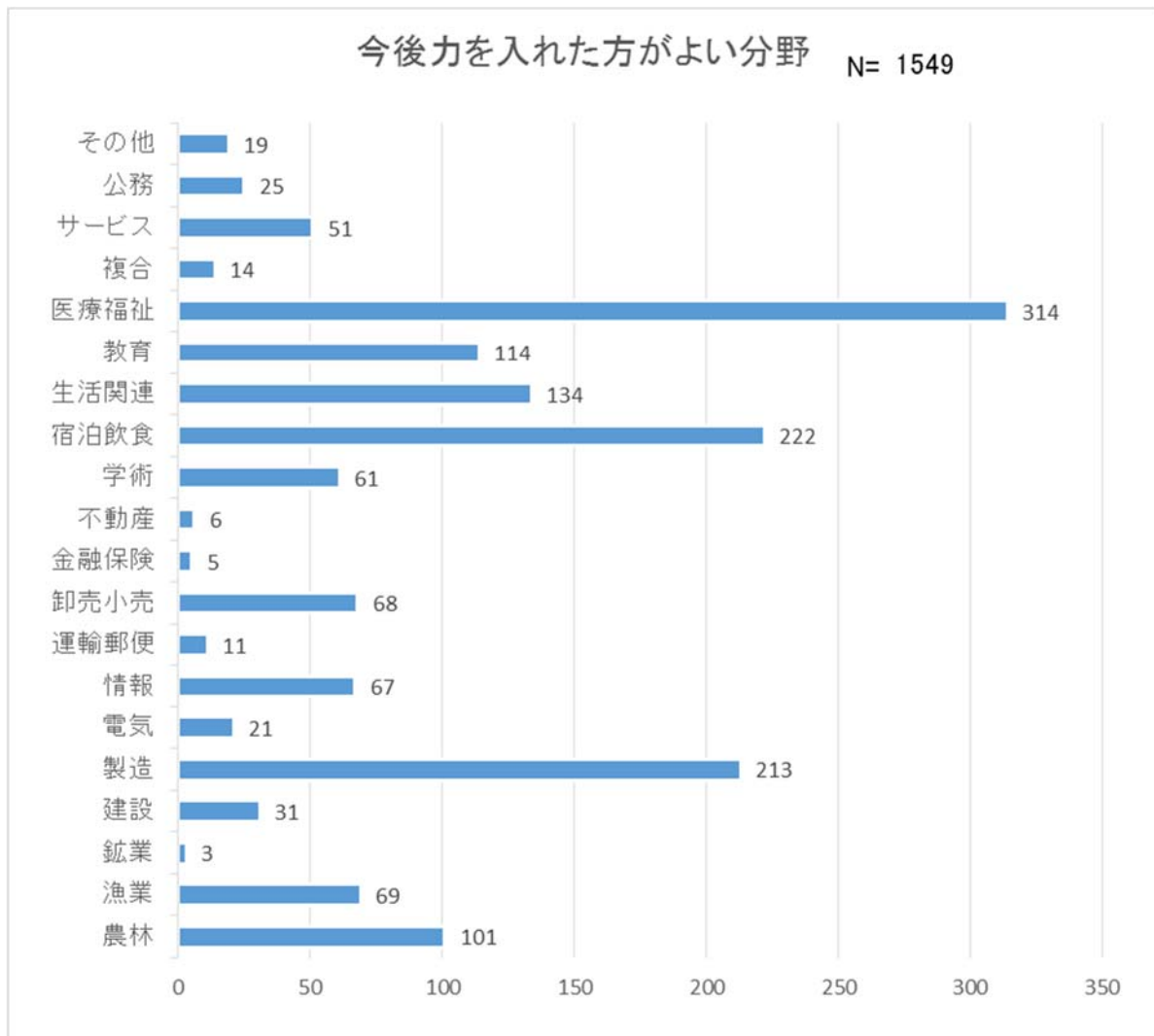


図 49 今後力を入れた方がよい分野

問 39. 不足している職種

不足している職種としては、専門技術職が最も多く挙げられ、ついでサービス職となった。

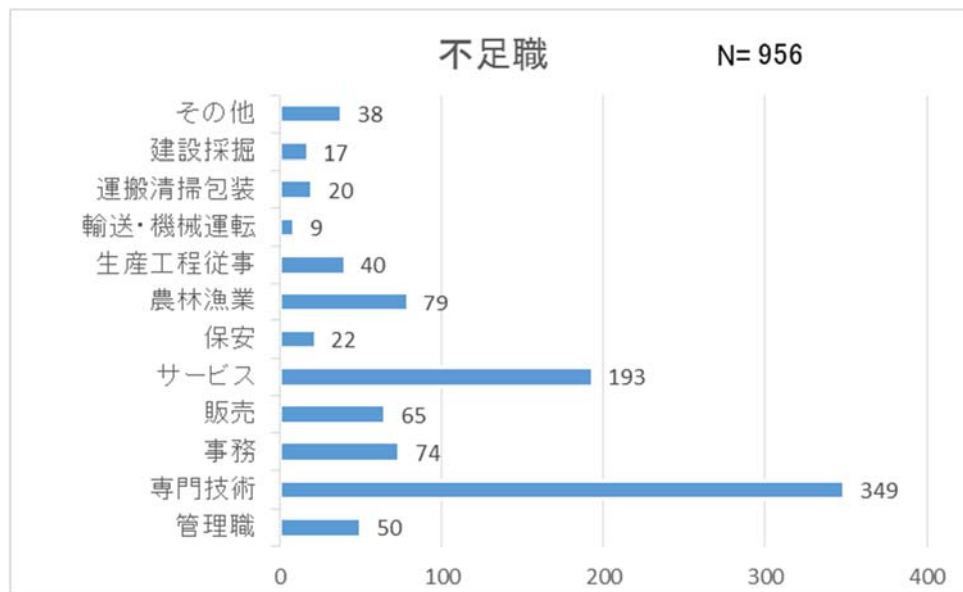


図 50 不足している職種

問 40. 就業環境に対する希望

表 8 就業環境に対する希望(1)

回答 130 件(回答対象 707 件)
■職業
・市内における職場の確保(類似回答他 13 件)
・正規職の確保(類似回答他 4 件)
・資格を活かせる職場の募集がない。
・賃金が安い。
■Uターン
・地元で育った子ども達が北茨城に戻りたいと思えるような環境づくり(類似回答 3 件)
・資格取得の支援
・大学で勉強した専門分野の知識を活かす職種があれば、若者も戻る場所が出来る(類似回答 1 件)
・企業の誘致や新しいジャンルの職種の開拓等を既存の人員で行うのではなく若いグループを作りまかせてみては。
・Uターンで戻ってくる場合の“就業先の紹介等”を相談できる場
■職種の拡大
・土地の多さを活かした製造業、農業の雇用増加
・IT、企画、出版等、非製造部門の企業誘致(類似回答 2 件)
・学術研究、専門、技術サービス業の増加
・介護職の質が悪いので介護職を増やしてほしい。
・建設業、土木業を増やしてほしい。
・生活の基盤となる職業幅の増加
・工場を増やしてほしい。
■職場環境の改善
・職場環境の改善(類似回答他 1 件)
・給与水準の向上(類似回答 2 件)
・中小企業、零細企業の給与確保(類似回答他 1 件)
・健康面でのサポートの充実
■高齢者、女性、若年層
・高齢者の職場増加(類似回答他 13 件)
・女性の職場増加(類似回答他 4 件)
・女性の働きやすい職場の確保(学童、託児所、保育園)
・各ハラスメントへの対策
・若年層の職場増加(類似回答他 13 件)
・若年層の働きやすい環境の整備(保育園、学童の充実、小中学生の医療費の無償化又は低減)(類似回答他 2 件)
・若年層就職難民へのサポートの充実
・職安の市内への設置
・子育て中の職場増加、働きやすい環境の確保(類似回答他 9 件)
・子育て中に働く為の預かり所の増加、子育てが大変な人の為に働けたら嬉しい(類似回答他 1 件)
・子育てをし易い職場環境、給与水準の向上(類似回答 1 件)
■農林水産業関連
・農林水産業の企業化、給与確保による若年層の取り込み(類似回答他 2 件)
・直売所「うきうき」のような農産物直売所や物販センターを兼ねた商業施設の建設
・農業の家業を継ぐ家が少なくなっていて、もったいない。市や民間が管理した農園を作り、農家でない人も農場の仕事をするなどにより、田畑を維持してほしい。

表 9 就業環境に対する希望(2)

■企業誘致
・飲食店、商業施設等の誘致(類似回答他2件)
・大手企業の誘致(類似回答他7件)
・起業支援
・企業誘致(類似回答2件)
・自動車産業、医療関連企業等の誘致、医科大学等の大学誘致(類似回答他1件)
・進学校、大学の誘致(類似回答他1件)
■地元の優遇
・北茨城市の住民を優先して北茨城市の職業につけるようにしてほしい(類似回答他4件)
■医療
・新しい市民病院の質の向上、高い給料でも長く、素晴らしい先生に長年居てもらいたい。
・医療の充実
■利便性
・中郷工業団地への公共バスの接続
・工業団地へと接続する工業的公共交通の充実(類似回答他2件)
■その他(22件)
・公務員の削減、効率化
・公務員採用の公平化(類似回答他1件)
・緑を大切にしてほしい。
・仕事が終わった後に集まれる場所の確保
・情報をいち早く取り入れてほしい。
・特に若者が夢を抱いて就職できる企業の誘致は勿論、各自がライフスタイルを確立できるようなフローチャート的な助言を受けられる相談機関や講習会があるとよい。(類似回答他1件)
・より良い北茨城に適した産業構造の行政からの提示(類似回答他1件)
・北茨城市立の特別養護老人ホームが必要だと思います。ときわの社やエスコートに入れない老人も居ます。市が建てれば介護士や看護師などの専門・技術職業の就業が増えるのでは。老人も若者も助かる
・市が有料老人ホームに補助金や入所人数の増員、特別養護老人ホームにも同じことをすれば市内の老人や介護をしている家族も楽になるし施設が増築すると就業の場が増えます。
・長期計画による公共事業の推進とそれに伴う仕事の確保
・地元企業が少ない。本社が東京、又は関東圏の企業が進出しているのが現状。地元発祥企業が活躍できる環境を整備いただきたい。
・ワークライフバランスで子育て世代のワークシェアができるようになれば良い→雇用機会の拡大、働き手のニーズを聞き取り
・就業者がモチベーションUPするような市報でのPRや優良事業所への「市長賞」などの授与等…働き手、事務所がやる気のでる施策

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

カ. 結婚

問 41. 結婚状況

回答者全体の 7 割強が結婚しているないし結婚していたことがあると回答している。

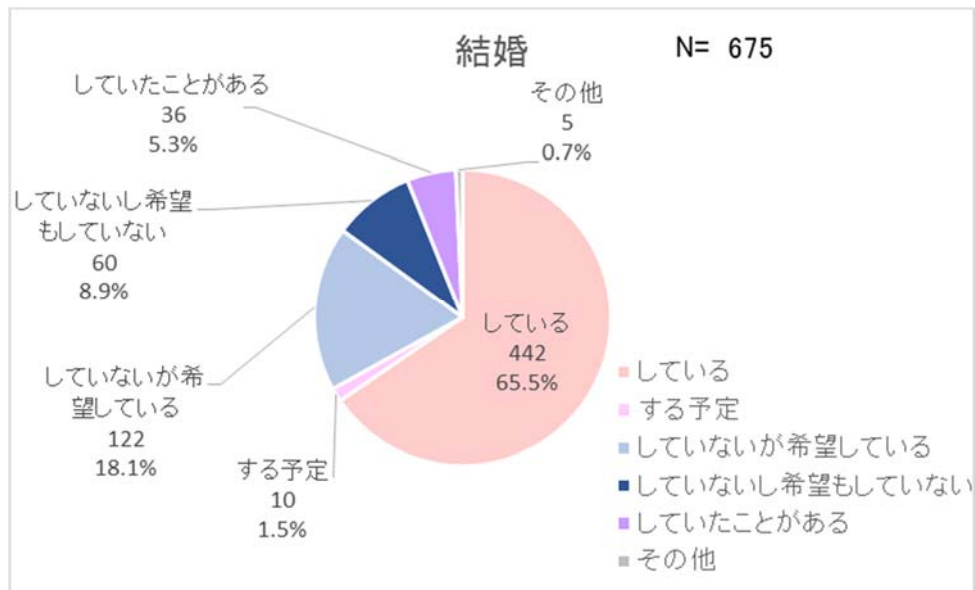


図 51 結婚状況

問 1-41. 性別・結婚状況

結婚している割合は、男性が 6 割強、女性が 7 割強であった。

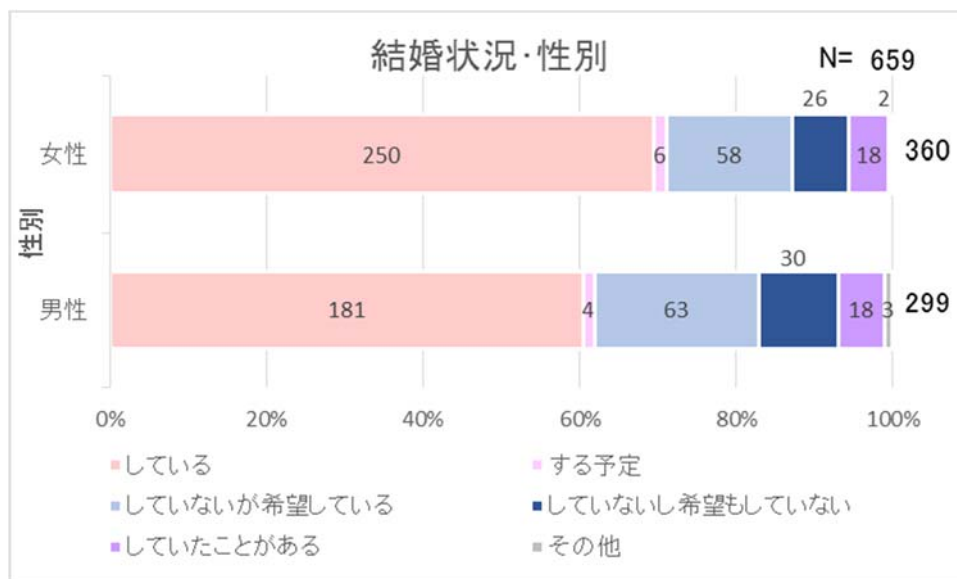


図 52 性別・結婚状況

問 2-41. 年齢層結婚状況

年齢層別に結婚状況をみると、若い世代は結婚していないものの、結婚を希望している割合は7割強～8割程度であった。一方、結婚していないし希望していない割合は10代が最も多く、2割強であった。

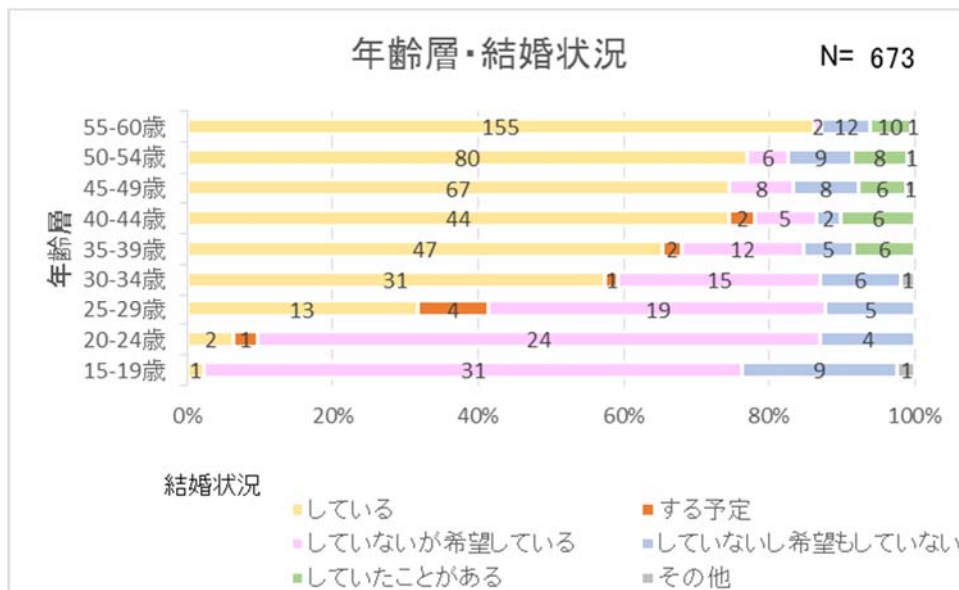


図 53 年齢層・結婚状況

問 42. 結婚をしない理由(結婚していない方のみ回答)

結婚をしていない理由としては、適当な相手にめぐり合わないが多く、ついでまだ若すぎる、まだ必要性を感じないであった。

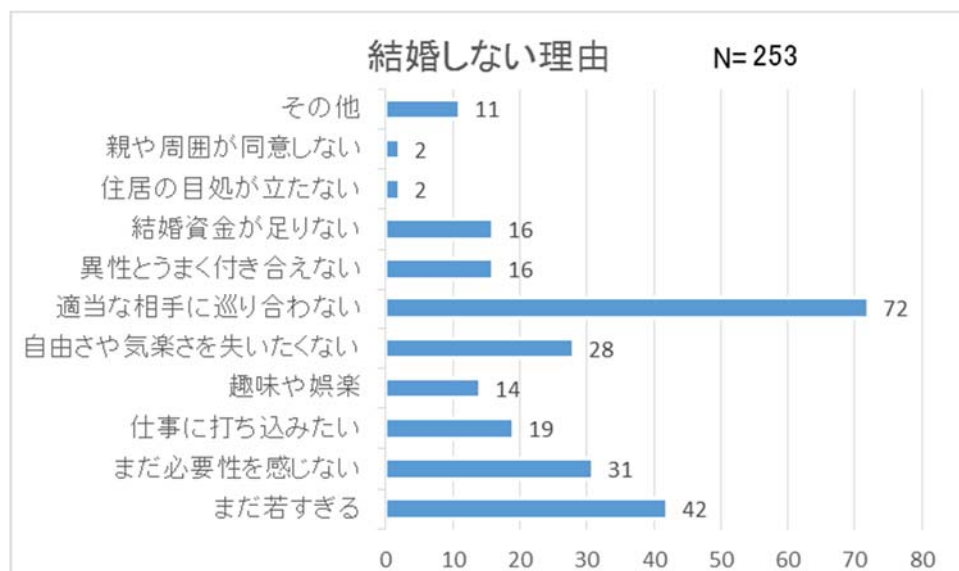


図 54 結婚状況

問 1-42. 性別・結婚をしない理由(結婚していない方のみ回答)

性別毎に結婚をしていない理由をみると、男女共に適当な相手にめぐり合えないが最も多い割合を占めている(男性 27.8%、女性 31.7%)。男性の方が趣味や娯楽の割合が大きく、女性では異性とうまく付き合えない、結婚資金が足りないが男性に比べ多かった。

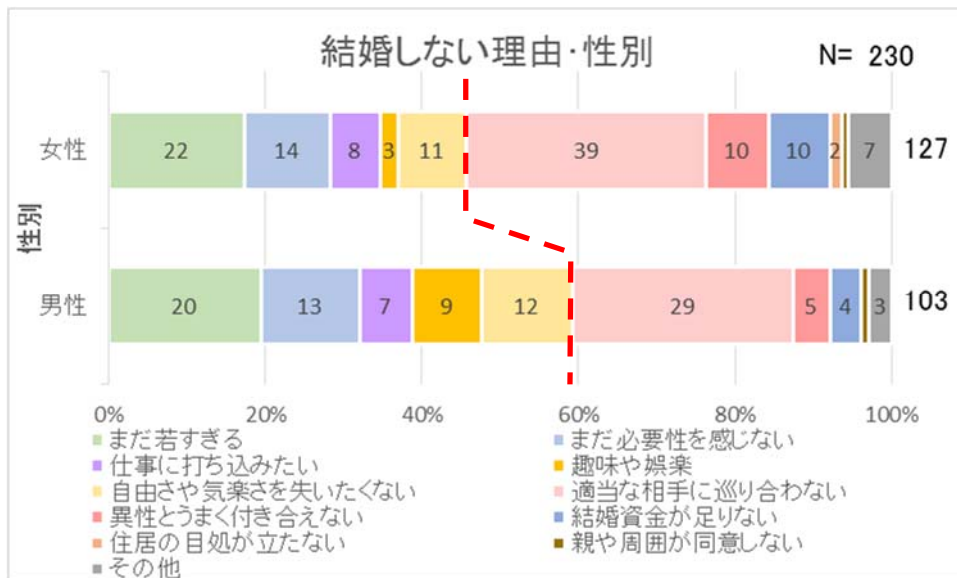


図 55 性別・結婚しない理由

問 2-42. 年齢層・結婚をしない理由(結婚していない方のみ回答)

年齢層別に結婚をしていない理由をみると、25歳以上では適当な相手にめぐり合えないが最も多い割合を占めている。一方、25歳未満では、若すぎる、まだ必要性を感じないが多い。

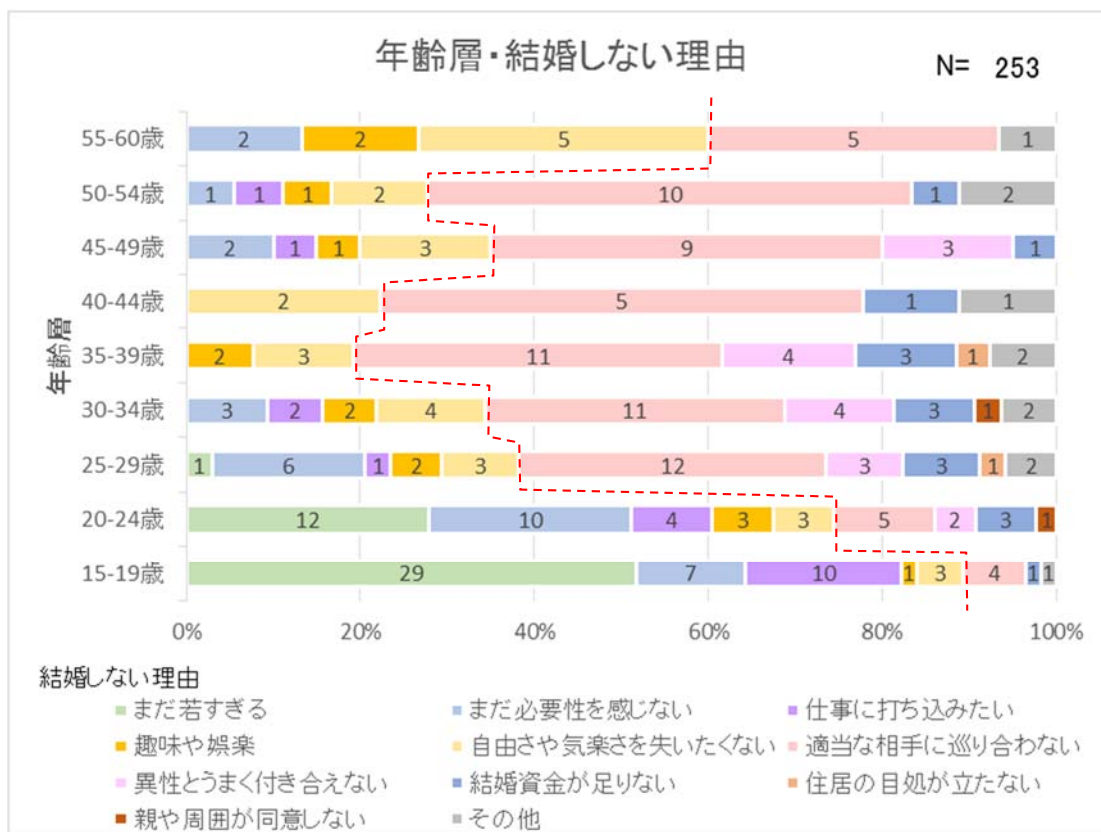


図 56 年齢層・結婚しない理由

問 43. 結婚をすることの利点(結婚している、する予定がある、希望している場合に回答)

結婚することの利点としては、子どもや家庭を持てるが最も多く、精神的安らぎを得られるがついで多かった。

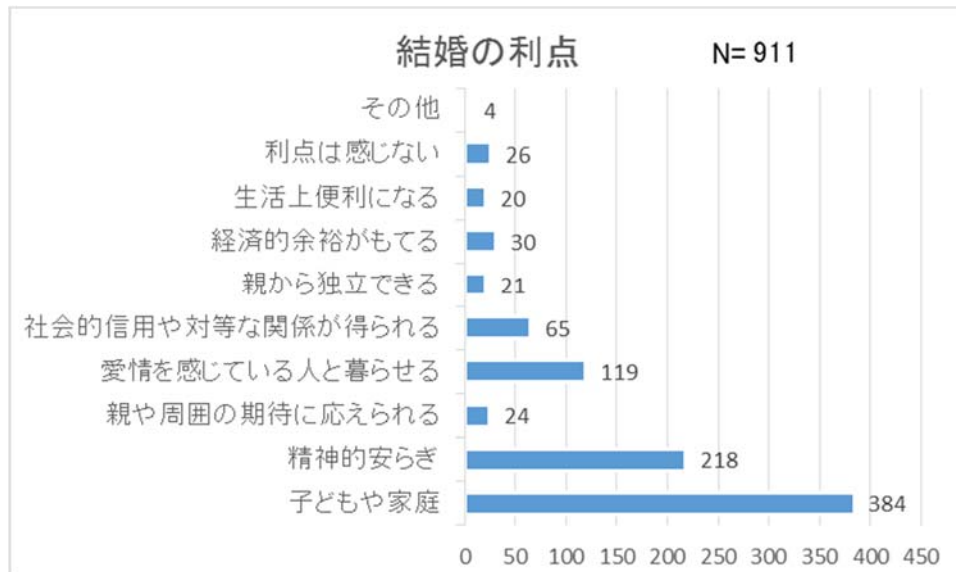


図 57 結婚の利点

問 1-43. 性別・結婚の利点(結婚している、する予定がある、希望している場合に回答)

結婚することの利点としては、女性の方が子どもや家庭の割合がやや大きく、男性は精神的安らぎや親や周囲の期待がやや大きい割合を占めている。他に女性では経済的な余裕や親からの独立の割合が男性に比べ大きかった。

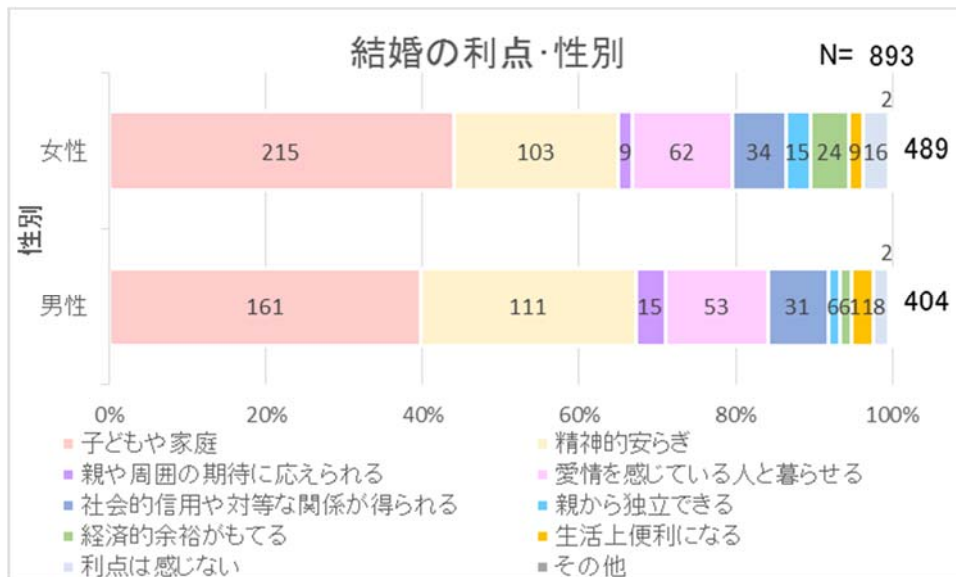


図 58 性別・結婚の利点

問 1-41-43. 性別・結婚の状況・結婚の利点

性別及び結婚の状況ごとに結婚することの利点をみると、男性の場合、“結婚している”では、“子どもや家庭”、“社会的な信用や対等な関係が得られる”といった回答が“していないが希望している”に比べて多くみられた。

一方、“していないが希望している”では、“親や周囲の期待に応えられる”、“利点は感じない”の回答割合が”結婚している”に比べ大きい。

女性の場合には、男性同様に“結婚している”では、“子どもや家庭”、“社会的な信用や対等な関係が得られる”といった回答が“していないが希望している”に比べて多くみられた。

一方、“していないが希望している”では、“愛情を感じている人と暮らせる”、“利点は感じない”の回答割合が”結婚している”に比べ大きい。

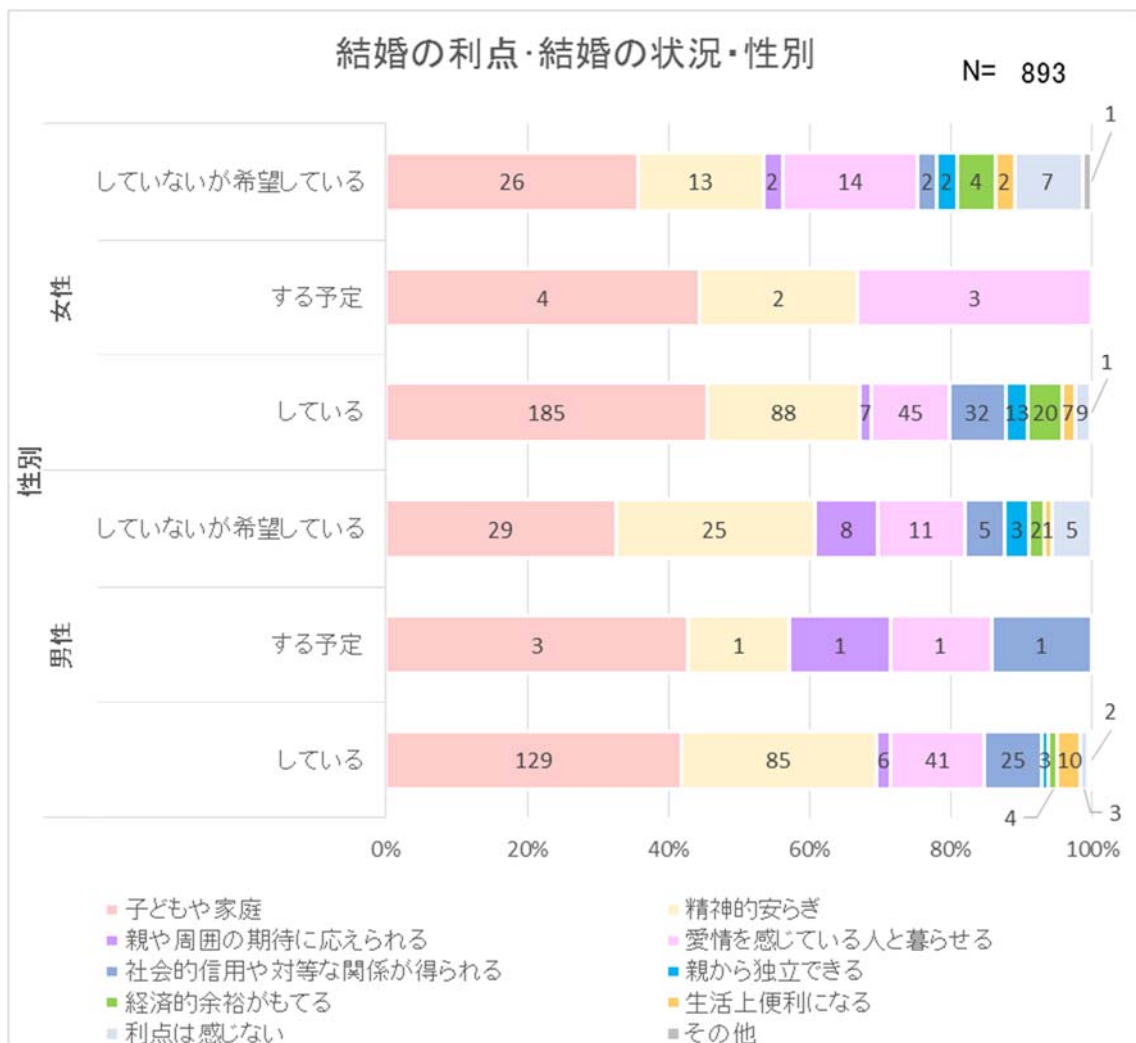


図 59 性別・結婚の状況・結婚の利点

問 44. 結婚する上での希望

表 10 結婚する上での希望(1)

回答 143 件(回答対象 707 件)
■生活基盤
・安心して生活できる基盤の整備(類似回答他 1 件)
・住みやすい環境(類似回答他 2 件)
・防犯の向上
・子どもが安全に過ごせる環境
・飲食店の増加(類似回答他 2 件)
・商業施設の増加(類似回答他 2 件)
・移動販売車の充実
・交通の便を良くしてほしい(類似回答他 5 件)
・市営の施設の無料化(類似回答他 1 件)
・結婚式場の増加
・公園の充実(類似回答他 10 件)
・自然を活用した広場整備
・雨天時も遊べる施設整備(類似回答他 4 件)
・児童館の充実
・スポーツ行政、運動施設の充実
・子どものための環境整備(学校の老朽化、プール等)
■職業
・女性が結婚しても安心して働き続けられる職場(類似回答他 6 件)
・若年層が安心して居住できる環境(類似回答他 2 件)
・職場の確保(類似回答他 8 件)
・正社員の増加(類似回答他 1 件)
■医療
・産科の充実(類似回答他 10 件)
・出産のサポートの充実
・小児科の充実(類似回答他 4 件)
・医療の充実(類似回答他 5 件)
・医療費の補助(類似回答他 2 件)
・救急病院、窓口の設置(類似回答他 3 件)
・病院の夜間診療
・不妊治療に対する補助
■子育て
・子育て支援の充実(類似回答他 25 件)
・子育てしやすい環境作り充実(雇用、医療、福祉、保育等)(類似回答他 1 件)
・育休の充実
・育児給付金の充実(類似回答他 4 件)
・出産のサポート支援(類似回答他 1 件)
・託児所の増加(類似回答他 4 件)
・保育園の充実
・0 歳児の入園人数増加
・保育時間の延長
・子育てを考えられる文化施設
・保育園の価格低減(類似回答他 1 件)
・子育て世代が進んで住みたくするような施策や施設の整備(類似回答他 1 件)
・子どものサポートに関する情報発信(類似回答他 1 件)
・学童保育の設置

表 11 結婚する上での希望(2)

■高齢者対策
・高齢者は無料となる市営の施設運営
・高齢者一人暮らしのしやすい地域環境
・福祉の充実(類似回答他1件)
・高齢化社会に向けた車を使わずに済む交通手段の充実
・老後に安心して生活出来る環境
■住居
・家を建てる際の資金補助(類似回答他2件)
・市営住宅の増加、充実(類似回答他6件)
・結婚、出産後の市営住宅等への優先居住(類似回答他2件)
・高層市営住宅等、若者が住みやすい住環境整備
・借家の充実
■出会いの場
・出会いの場の創出(類似回答他4件)
■教育
・教育環境の向上(類似回答他11件)
・給食の無料化
・市独自のレベルアップ教育
・子どもが参加する教育的なイベントの開催
・スクールバスの運行
■その他(23件)
・税金の低減(類似回答他6件)
・優遇税制(類似回答他2件)
・経済的に余裕がない家庭への支援(類似回答他4件)
・経済支援(結婚、出産時)(類似回答他6件)
・土日の公共サービス利用
・広報が分かりにくいいため、情報伝達の向上
・過疎地でも子育てや買い物等の日常生活ができるサービス
・転入者への補助
・街をきれいにしてほしい。
・北茨城市から通える大学

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

キ. 出産・子育て

問 45. 子どもの有無

回答者全体では、子どものいる割合は7割弱であった。

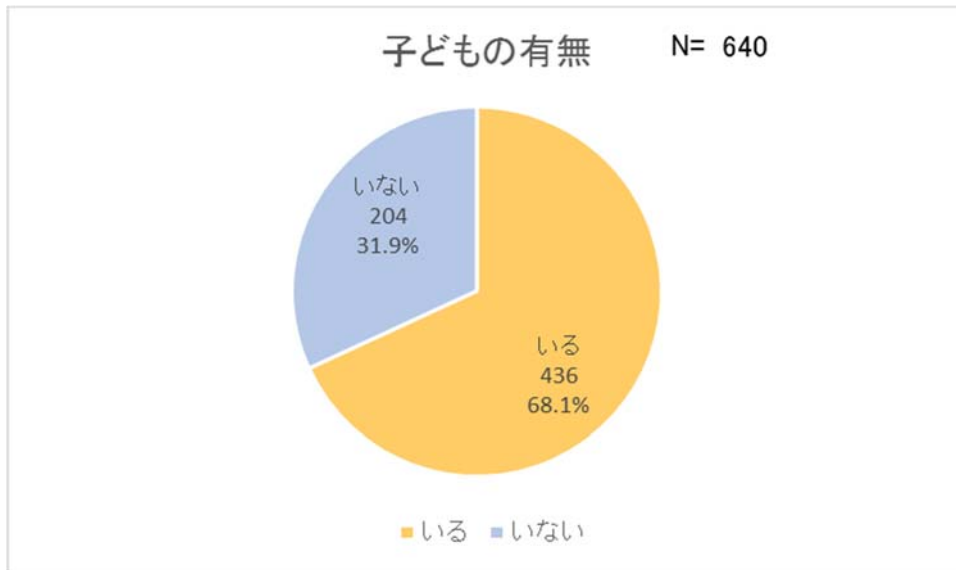


図 60 子どもの有無

問 41-45. 結婚・子どもの有無

結婚している中では、子どもがいると9割以上が回答している。

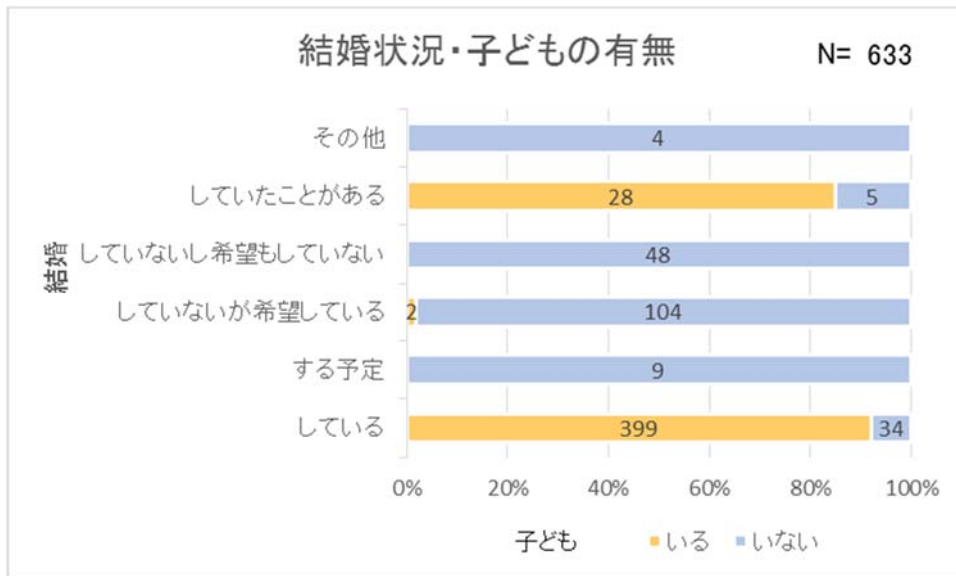


図 61 結婚・子どもの有無

問 46. 子どもがほしいかどうか(子どもがいる場合)

子どもがいる中では、こどもがほしいと答えた割合は 1 割強であった。

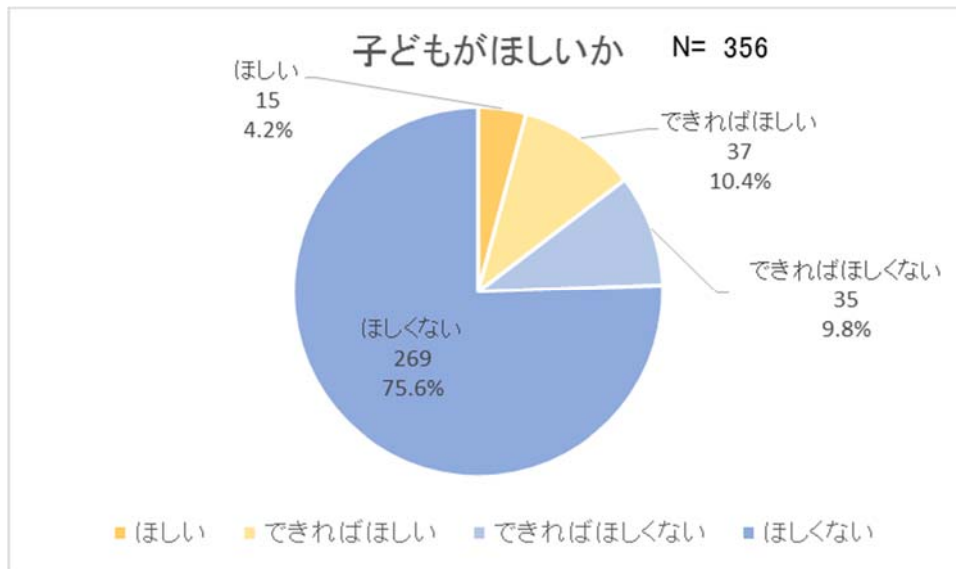


図 62 子どもがほしいか

問 45-46. 今いる子どもの人数・子どもがほしいかどうか

子どもが 1 人しかいない場合、2 人目以降の子どもがほしい割合は 4 割程度であり、今いる子どもの人数が 2 人～3 人では 1 割強、4 人以上では子どもがほしい回答者はいなかった。

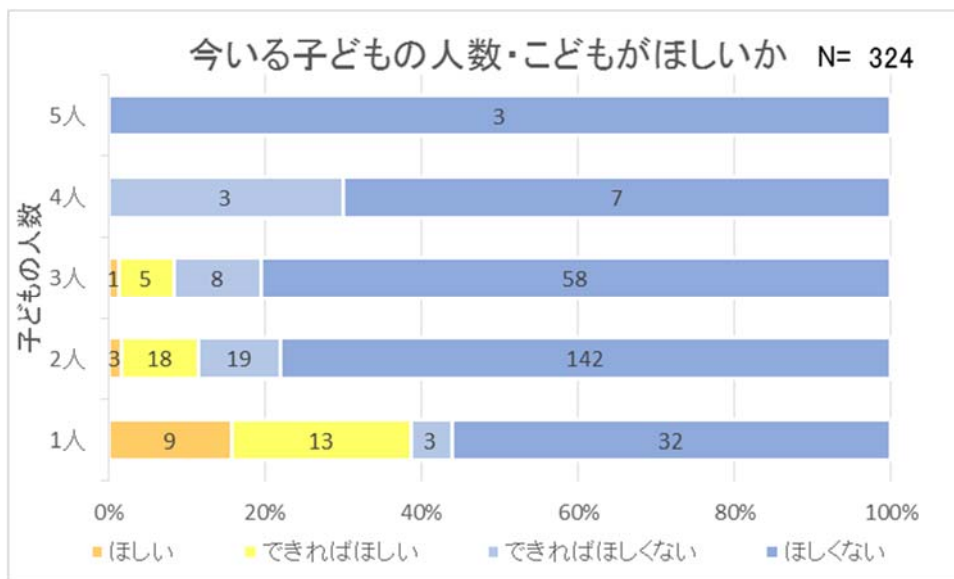


図 63 今いる子どもの人数・こどもがほしいかどうか

問 47. 何人ほしいか(子どもがいる場合・子どもがほしい場合)

子どもがいる中では、ほしい子どもの人数は1人が最も多かった。

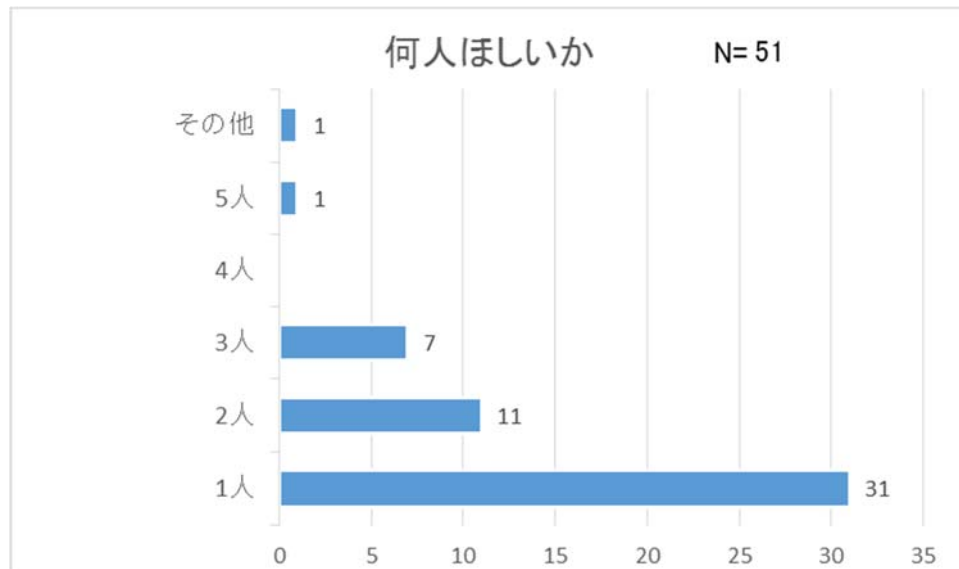


図 64 何人ほしいか

問 45-46. 今いる子どもの人数・何人ほしいか(子どもがいる場合・子どもがほしい場合)

今いる子どもが1人では6割弱、2人では9割弱が後1人ほしいと答えている。

また、今居る子どもが3人の場合、後5人ほしいとの回答もあった。

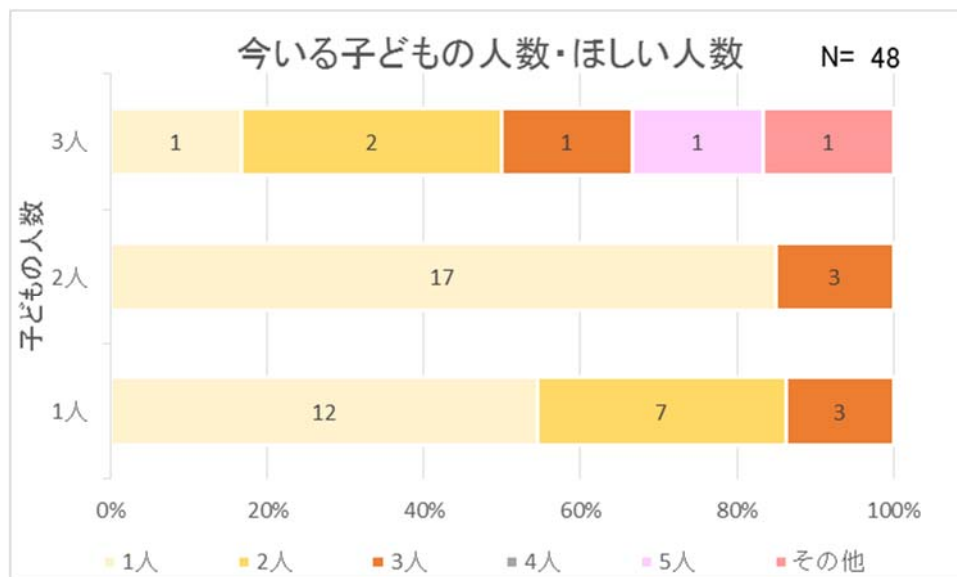


図 65 今いる子どもの人数・何人ほしいか

問 48. 子どもがほしいかどうか(子どもがいない場合)

子どもがいない中では、こどもがほしいと答えた割合は7割強であった。

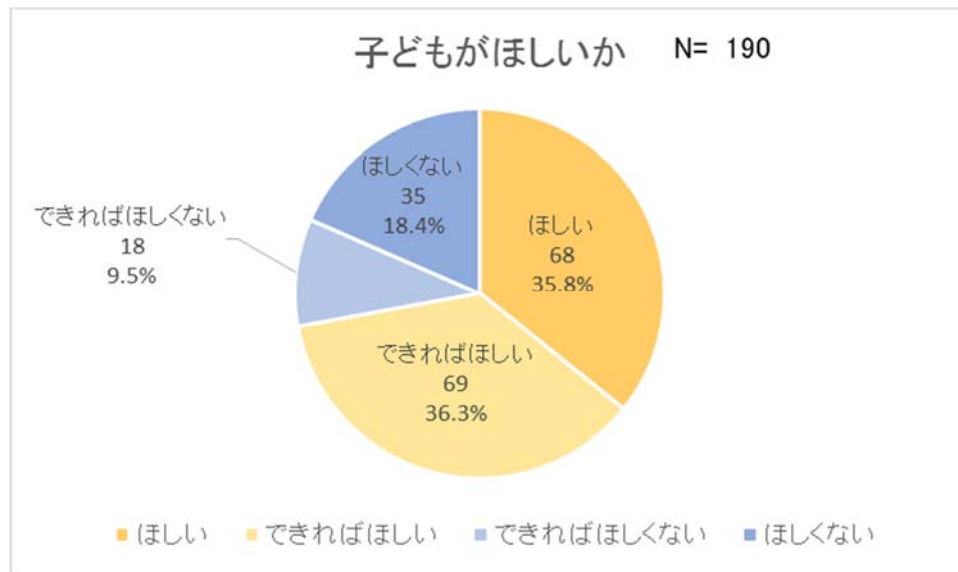


図 66 子どもがほしいか

問 2-48. 年齢層・子どもがほしいかどうか(子どもがいない場合)

年齢層別に子どもがほしいかをみると、20代から40代にかけて子どもがほしい、できればほしいが占める割合が多い傾向がみられる。

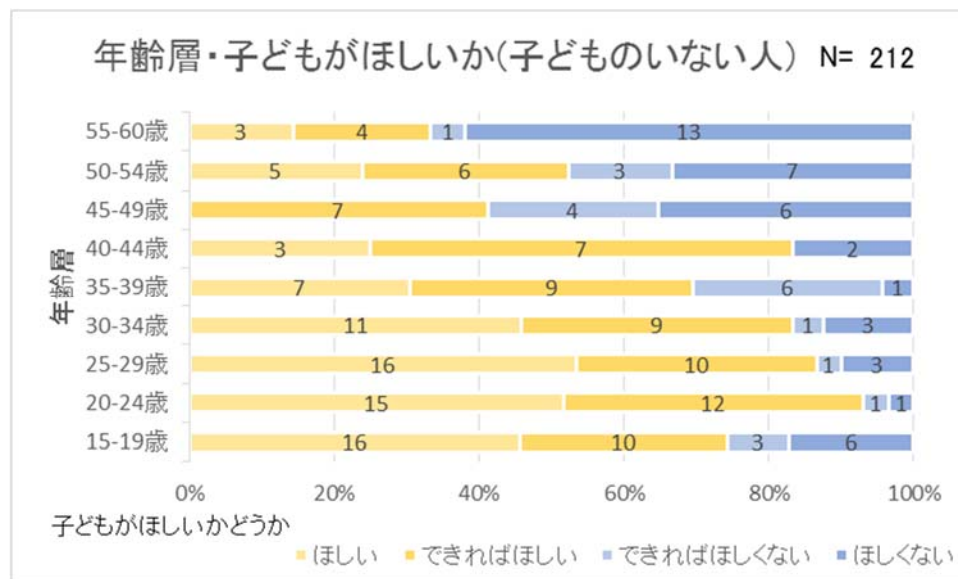


図 67 子どもがほしいか

問 49-a. 何人ほしいか(子どもがいない場合)

子どもがいない中では、ほしい子どもの人数は2人が最も多く、ついで3人が多かった。

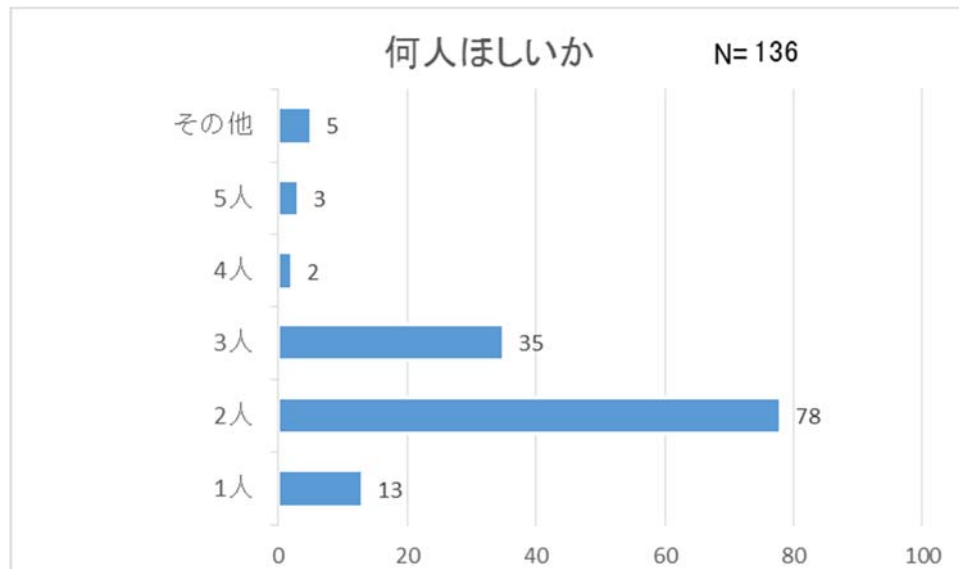


図 68 何人ほしいか

問 49-b. ほしくない理由(子どもがいない場合)

子どもがいない中では、ほしくない理由としては、その他(まだ学生、子どもが嫌い、自信がない、遺伝子を残したくないなど)、自分の趣味や仕事が多かった。

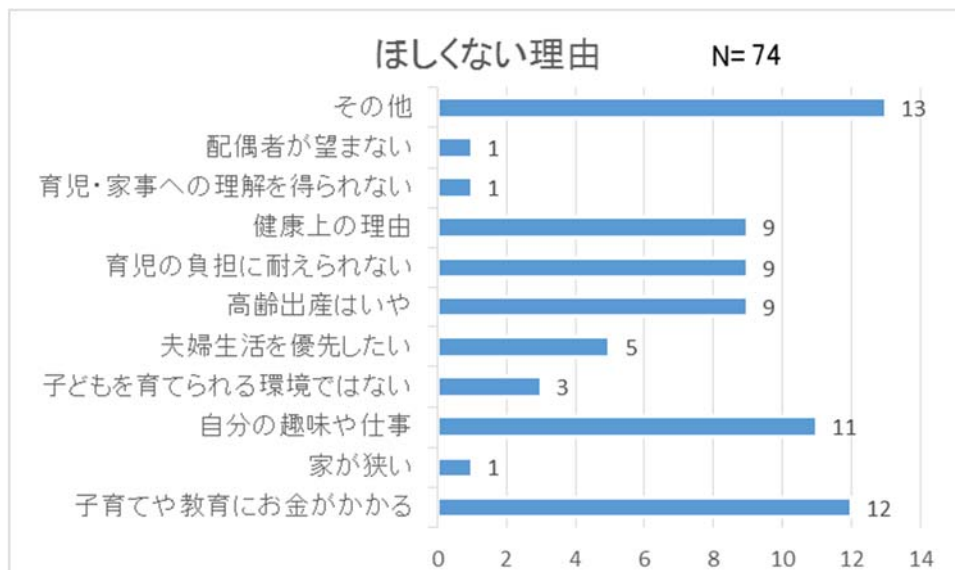


図 69 ほしくない理由

問 50. 子育てに必要なこと

子育てに必要なこととしては、経済面での支援が多く、ついで医療体制の充実、雇用の場の確保が多い。

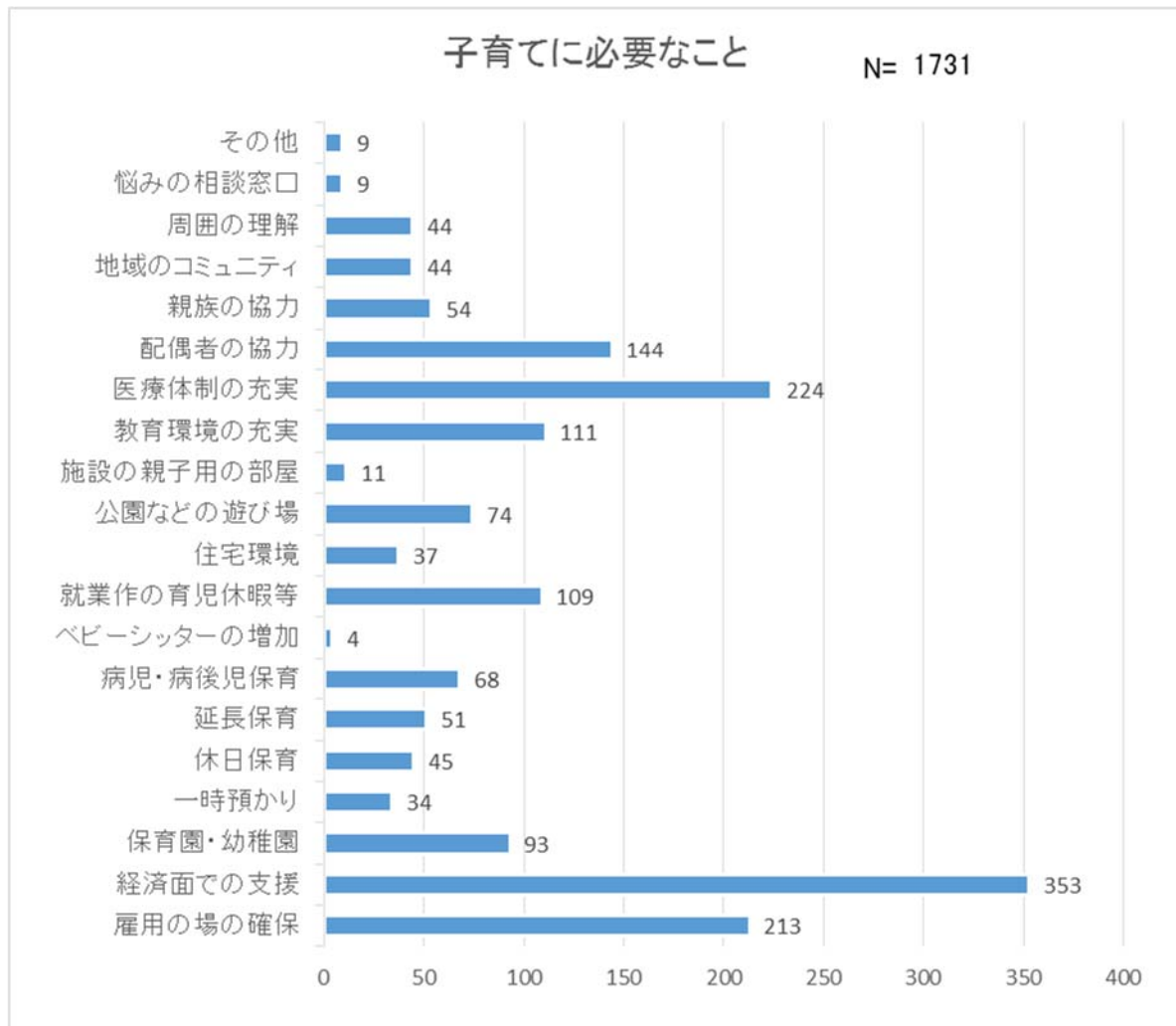


図 70 子育てに必要なこと

問 51. 経済面での支援内容

経済面での支援内容の内訳をみると、子ども手当等が最も多い割合を占めた。

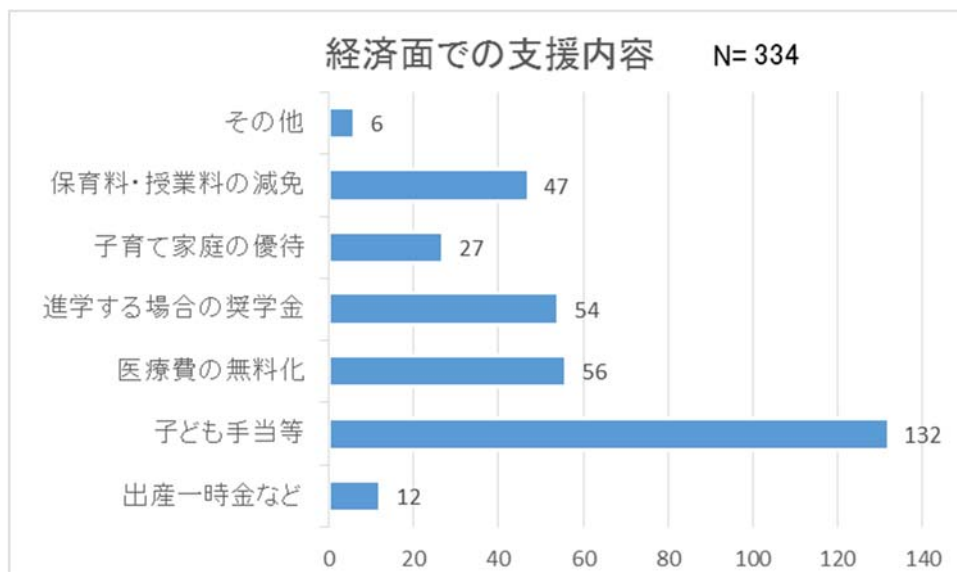


図 71 経済面での支援内容

問 52. 教育環境の充実内容

教育環境の充実内容の内訳をみると、学校における授業の質の向上が最も多い割合を占めた。

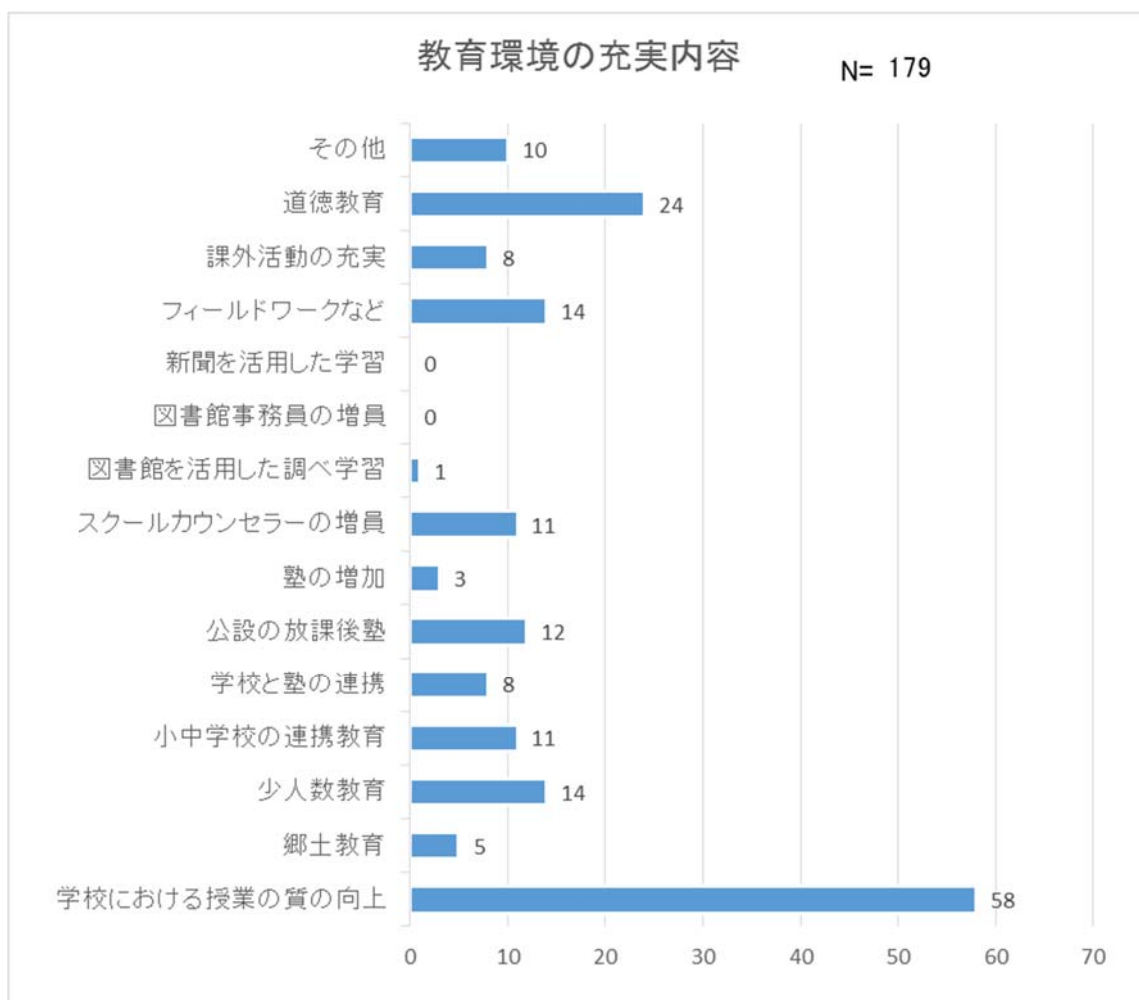


図 72 教育環境の充実内容

問 53. 子育てをする上での希望

表 12 子育てをする上での希望

回答 159 件(回答対象 707 件)
■安心・安全
・安心、安全なまちづくり(類似回答他 2 件)
・子どもにとって安全なまちづくり(類似回答他 1 件)
■教育
・教育の充実(類似回答他 19 件)
・いじめ対策、スクールカウンセラーの充実(類似回答他 3 件)
・学費の免除(類似回答他 4 件)
・給食費の無料化
・放課後教育の充実(類似回答他 1 件)
・通学路の安全確保(類似回答他 3 件)
・スクールバス等の充実(類似回答他 2 件)
・図書館利用時間の拡大
・進学校の整備
・地域の高齢者による学童の充実
■医療
・医療の充実(類似回答他 5 件)
・産科の充実(類似回答他 7 件)
・小児科の充実(類似回答他 20 件)
・病児、病後児に対応出来る場(類似回答他 1 件)
・皮膚科、耳鼻科の充実(類似回答他 1 件)
・休日夜間の救急外来(類似回答他 3 件)
・予防接種、検診の情報
・医療費の補助(類似回答他 7 件)
・市民病院へのバスの充実
■施設、イベント
・小中高学生が楽しめるイベントの開催、親子で楽しめるイベントの開催(類似回答他 4 件)
・子どもの遊べる公園等の充実(類似回答他 16 件)
・安心して子どもを遊ばせられる室内施設(類似回答他 5 件)
・保育園の価格低減(類似回答他 2 件)
・託児所の充実(類似回答他 2 件)
・保育施設、延長保育の充実(類似回答他 13 件)
・学童保育の充実(類似回答他 7 件)
■その他(47 件)
・経済支援(類似回答他 7 件)
・子ども手当の充実(類似回答他 5 件)
・街灯の整備
・娯楽施設の充実(類似回答他 3 件)
・全体的な子育て支援の充実(類似回答他 6 件)
・子育て世代の教育、情報交換の場(類似回答他 5 件)
・子供会
・子ども向け情報の提供
・文化施設
・地域で行う子育ての支援
・交通の便の向上(類似回答他 1 件)

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

問 54. 意見・提案・希望

・自由意見、提案、希望について以下に整理した(回答 311 件(回答対象 707 件))。

表 13 意見(1)

<p>■教育</p> <p>○学校教育の充実(類似回答他 2 件) ・教育レベル、課外文化活動レベルの向上 ・英語教育の充実・臨時教師の採用</p> <p>○小中学校の設備充実 ・扇風機、エアコン</p> <p>○学校の統合</p> <p>○学校の環境向上 ・校歌による愛着意識の啓発、北茨城市出身の米米 Club 石井さんの曲を流すなど ・給食の充実(始業式・終業式の日の給食)</p> <p>○小中一貫校の充実 ・魅力的な特色ある学校づくり ・いじめ対策</p> <p>○学童保育の充実(類似回答他 1 件) ・特別な理由がある際の預かり先の確保</p> <p>○大学等の誘致(類似回答他 3 件) ・芸術大学 ・高校卒業後の進学先等の近隣への誘致 ・研究者・技術者 ・専門職の育成環境の整備 ・学術・専門技術を要する施設の誘致</p> <p>○幼稚園学習の充実</p> <p>○教育やスポーツ環境の整備</p>
<p>■医療</p> <p>○医療の充実(類似回答他 8 件) ・市外からの患者誘引 ・小児医療の充実 ・耳鼻科 ・診療時間の拡大 ・不妊治療の受診等 ・医療機関の充実、助成の強化</p> <p>○医師を育成する環境の整備</p> <p>○市民病院の充実(類似回答他 5 件) ・医師の充実 ・小児科入院 ・医師の充実、科の拡充、受け入れ体制の拡大 ・小児科救急外来 ・急患受け入れ ・夜間営業</p> <p>○国民健康保険の低減</p>
<p>■子育て</p> <p>○子育て支援の充実(類似回答他 2 件) ・クーポン券等</p> <p>○子育てをする親が育ち、自覚をもって生活出来る環境</p> <p>○子育て制度の見直し</p> <p>○公園の充実</p> <p>○公園等の整備(類似回答他 2 件) ・管理の行き届いた広くて安心して遊べる公園 ・子どもが遊べる公園 ・子どもが安全に遊べる場所の整備</p> <p>○子どもの習い事ができる場所の充実</p> <p>○子ども手当等の適正な受給</p> <p>○病児保育の充実 ・24 体制等</p> <p>○乳児医療の無料化 ・第 3 子以降についても</p>

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 14 意見(2)

■施設の充実・地域の活性化・イベント

- 娯楽施設の充実(類似回答他 12 件)
 - ・カルチャーセンター等 ・飲食店 ・温泉施設、遊技場等 ・映画館等
 - ・北茨城市独自のもの、飽きずに何度でも足を運ぶもの文化人を基盤にした芸術文化の構築
 - ・自然を活用したテーマパーク ・大型遊園地 ・テーマパーク
- 駅周辺の商業施設、娯楽施設の充実
- 大型商業施設の誘致(他類似回答 7 件)
 - ・ショッピングモール・アウトレットモール(大津、平潟地区)
- 市有地の低価格での貸出による商業施設の誘致
- 小売り施設不足地域への対応
 - ・中郷ニュータウンへのスーパー誘致
- 中郷地域の活性化
 - ・フードコートの充実、温泉施設、ドッグラン、宿泊施設、遊園地
- 商店街の活性化
 - ・磯原駅東
- 飲食施設の充実
- 目玉となる施設の整備
- 駅周辺の活性化(類似回答他 2 件)
 - ・大津港駅 ・南中郷駅周辺の活性化 ・利便性の向上
- 商業施設の充実(類似回答他 10 件)
 - ・紳士服・家具店 ・日用品以外 ・文房具等 ・アウトレット店 ・文房具、本屋 ・ターゲットを絞った整備
- 若年層の使う商業施設の充実
 - ・服飾、スポーツ用品等
- 自然を活かした施設の整備(類似回答他 1 件)
 - ・自然環境を活かした施設整備(マリンスポーツ、自然学習校、管理釣り場等)
- 移動式商業施設の充実
- 田舎暮らしが体験できる施設整備
 - ・農業 ・漁業、貸し農園
- 運動施設の整備(類似回答他 1 件)
 - ・ジョギングコース、運動場、スポーツジム ・ジム設備・筋トレ用具等 ・運動場、屋内運動施設の整備
- イベントの開催(類似回答他 6 件)
 - ・歴史に残るようなイベント ・市の特産品を活用 ・食関係等
 - ・若年層に人気のゲーム等を取り入れたイベント ・名産品を活かしたイベント開催
 - ・健康面を考えたイベント(体操等) ・コンサートの開催、スポーツ大会
 - ・提携都市を模したまちづくりや関連イベントの実施
- 道の駅、港の駅の整備(類似回答他 3 件)
 - ・地元の農産物販売、イベント等 ・海産物の加工販売、山の幸、どぶろくクラフトビールの開発
- 焼却場の熱を利用したプールや入浴施設、植物園の整備
- 海岸線を活かした施設整備
- 市場の開催(朝市等)
- イベントの際の空き地や周辺地域の協力体制の確立
 - ・磯原中学校で葬儀場の駐車場を借用するなど
- コンサートホール等の整備(類似回答他 2 件)
 - ・常陸太田パルティホールのような
- 重要施設の適正配置
 - ・北部への集中の対応
- プール施設の充実(類似回答他 1 件)
- 図書館機能の充実
 - ・図書館司書によるサポート
- 福祉施設の充実
- 海水浴場・駐車場の整備
- 海岸等への遊歩道やサイクリングコースの整備
- 駅周辺のシャッター街の有効活用
 - ・屋台村、飲食店、銭湯等

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 15 意見(3)

<p>■生活基盤</p> <p>○道路の整備(類似回答他 8 件) ・大津駅周辺・通学路・南中郷駅の渋滞箇所・歩道整備・磯原地区・国道 6 号の渋滞解消 ・道路の舗装・渋滞解消(ヨークベニマル～イエローハット間)</p> <p>○道路拡幅(類似回答他 3 件) ・南中郷駅周辺</p> <p>○都市計画の改善 ・道路整備、宅地の適正立地</p> <p>○下水道整備の促進 ・集合型の浄化槽も含め</p> <p>○上下水道料の低減</p> <p>○公共交通の利便性向上(類似回答他 6 件) ・鉄道便数の増加、高萩止まりではなく磯原や大津港までの便の拡大 ・北茨城市発着の高速バス・駐車場整備・パークアンドライド・幹線ルートやダイヤの充実</p> <p>○バスの増便・無料化(類似回答他 6 件)</p> <p>○バスルート拡大(類似回答他 5 件) ・平潟から市民病院・磯原駅-白浜団地、国道 6 号経由-大津港・中間に位置する中郷駅 ・駐車場の拡充・JR との接続</p> <p>○障害を持つ子ども達のためのバス運営</p> <p>○北茨城 IC への駐車場設置</p> <p>○公共サービスの充実</p> <p>○市営住宅の充実(類似回答他 1 件) ・増設・改築</p> <p>○住宅購入の際の税金低減</p> <p>○住環境の整備</p> <p>○南中郷駅の機能拡大 ・西口の設置</p> <p>○駅舎機能の充実 ・エレベーターやエスカレーター</p> <p>○駐車場の整備(類似回答他 2 件) ・大津駅周辺・駅周辺</p> <p>○大人がいやされる緑が多い公園(カフェ、ジョギング等)</p> <p>○公園や商業施設の集積した拠点の整備</p>
<p>■安心・安全</p> <p>○警察署の設置</p> <p>○街灯の整備(類似回答他 4 件) ・磯原中央公園周辺のジョギングロード等</p> <p>○通学時間帯の見回り・安全確保(類似回答他 1 件)</p>

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 16 意見(4)

<p>■仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業誘致(類似回答他 5 件) ○パート職の増加 ○雇用の確保(類似回答他 8 件) ○若年層の就業確保(類似回答他 2 件) <ul style="list-style-type: none"> ・サービス業等 ○農林水産業の活性化(類似回答他 2 件) <ul style="list-style-type: none"> ・半官半民林業の会社の立ち上げ、若年層の取り込み、林業技術の継承 ・地域おこし協力隊等の活用 ・農林水産業の担い手確保(会社経営、規模拡大) ○基幹産業の確立 ○養蚕の推進 ○就業環境の改善 ○優秀な人材の市内での就業確保 ○一次産業の産業資源としての活用 ○飲食業・サービス業の充実(類似回答他 1 件) ○商業・興業の開拓 ○工業団地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ベイステージゴルフ場 ○発電所の誘致(類似回答他 1 件)
<p>■高齢者対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者支援の充実(類似回答他 4 件) <ul style="list-style-type: none"> ・一時金等 ・高齢者施設の充実 ・老人ホームの設置 ・大型の老人ホーム誘致 ・タクシーチケット配付枚数の見直し ・使用用途、距離等に応じた配分 ○高齢者福祉の充実 ○高齢者等が少人数で集まれる場所の創出 ○高齢者の出かけやすい環境やサービス <ul style="list-style-type: none"> ・場所や移動手段 ○高齢者の過ごしやすいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・夏に涼しく、冬に暖かい。メディアやインターネットでの PR、「エアコンがなくてもの眠れる街」「雪下ろしをしなくていい街」 ○シルバー人材の拡充 ○老人健康の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・大北川堤防ハイキングコース、自転車競技会の開催 ○老人介護への支援 ○介護施設の充実(類似回答他 1 件) <ul style="list-style-type: none"> ・年金額の減少を踏まえた将来展望 ○医療介護施設の充実

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 17 意見(5)

<p>■地域コミュニティ</p> <p>○地域のコミュニティ確保 ・イベント、清掃活動、花壇作り等</p> <p>○まちづくりへの住民参加</p> <p>○他の移住してきた人と調和しやすいまちづくり ・移住者への住宅補助</p>
<p>■観光</p> <p>○観光の振興(類似回答他 11 件) ・ようそろー、茜平の充実、イベント企画等 ・豊かな自然環境の活用 ・北関東のリゾート地化、山間部の道路整備 ・メディア戦略 ・アンコウ等の特色・特産品の PR ・海岸整備による海水浴客の増加 ・観光名物の創出 ・山海川のある豊かな自然環境の活用</p> <p>○観光資源の有効活用(類似回答他 1 件) ・大津港の観光エリア化、海上ツアー等</p> <p>○観光施設の有効活用 ・五浦、平潟、花園地区等</p> <p>○観光 PR の充実 ・東京のアンテナショップの充実</p> <p>○観光産業へ市民参加の意識啓発</p> <p>○目玉となる観光施設の整備 ・アクション・スポーツ広場等</p> <p>○山間部の観光拠点化</p> <p>○北茨城市の魅力の PR(類似回答他 3 件) ・米米 Club 等の北茨城出身者による PR ・海山川等自然の豊かさ ・野口雨情等 ・自然・環境等 ・タウン誌、市報の充実</p> <p>○北茨城市の名物等・名産品の確立(類似回答他 1 件) ・「北茨城市といったら○○」とアンコウ以外にも有名になる何か</p> <p>○遊休地や地価の安さを活かしたリゾート施設等の誘致</p> <p>○ようそろーの魅力向上 ・ひたちなかお魚センターのように ・子どもが学べる施設 ・ようそろーの大規模化</p> <p>○五浦の海を活かした別荘の整備</p> <p>○宿泊施設の充実(類似回答他 1 件)</p> <p>○あんちゃん・こうちゃんによる PR ・インターネットの活用</p> <p>○花園溪谷へのバスの運行 ・春・秋の土日休日等</p> <p>○近代芸術、童謡の里としての PR</p> <p>○歴史・文化資源の発掘</p>

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 18 意見(6)

■その他(1/2)

- 放置田畑の有効活用(類似回答他1件)
- ゴミ袋代の低減、ゴミ回収時間の厳守
 - ・8時以降の予定が7時台に来る
- 財源の有効活用
 - ・福祉や教育等
- 市民の声がより市政に反映される体制づくり
 - ・機構や役所職員
- 若年層が住みやすい環境づくり
 - ・雇用、住宅、医療等
- 車の無い人でも過ごしやすい街づくり
- 市道の美化
- 国民健康保険等の減税
- トイレの美化
- 自動車所有の支援
 - ・市の低金利オートローン等
- 生活保護者、困難者の精査(類似回答他2件)
- 北茨城市の改名
 - ・北とつくと田舎をイメージする
- 提携都市を模したまちづくりや関連イベントの実施
- 外国との姉妹都市の提携
 - ・ドイツ等
- ペットクリニックの充実
- 北茨城市に愛着を持った人材の育成
- 他の市町村との差別化
- 情報強化
- 若年層と高齢者の協同
- キャンプ場や合宿施設の活性化
- ドッグランの整備
- 震災被害者の支援
- 生き甲斐を持って生涯を送れる地域環境の創出
- 障害者への支援
- 知名度の向上(類似回答他1件)
 - ・映画やテレビの撮影誘致
- 投票所の増加
 - ・徒歩圏内での投票
- 財政支出の見直し・削減(類似回答他2件)
 - ・保健資料等の必要分に抑えた最小限の配付
 - ・市議会議員の定年制と定員の縮小
 - ・議員報酬の削減
- 持ち込みゴミの無料化(類似回答他1件)
- 田畑の保全
- 美しい景観や豊かな自然環境の保全(類似回答他1件)
 - ・市民による除草・大掃除の日の設置
- 街並みの改善・保全
- 阿武隈山の保全
- 緑地の整備

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 19 意見(7)

■その他(2/2)

- 旧道の除草等の維持管理
 - ・中郷町日棚地区
- 道路の除草
 - ・通学路
- 空き地の除草
- 道路の美化(類似回答他1件)
 - ・インターチェンジ付近、除草
- 空き家の活用等(類似回答他3件)
 - ・市民農園等(空き地)
- ITの活用
- インターネットの活用
 - ・花火のLIVE、町おこし、地域活性化
- 暮らしやすいまちづくり
- 子どもが住みやすいまちづくり
- 人や物的資源を活かしたまちづくり
- 住みやすい環境づくり(車が無くても問題ない交通手段の充実、医師不足の解消)
- 職住一貫して暮らせるまちづくり
- 社会的弱者に優しいまちづくり
 - ・高齢者・障害者
- 世代に関係なく助け合い支え合うまちづくり
 - ・高齢者と子どもの触れ合い
- 障害者・高齢者が安心して暮らせるまちづくり(類似回答他1件)
- より柔軟で独自性の高いまちづくり
- 30から40代の考えの市政への反映
- 将来の北茨城市を見据えた取組
 - ・市全体でのコーディネート
- 市営太陽光発電の設置
- 登山道の整備
- 北茨城軸の構築
- 震災復興の支援
- 福祉の充実
- 河川沿いへの散歩道の整備
 - ・里根川沿川
- 景観等の整備
 - ・道路、公共施設、公園、街路樹、廃屋の撤去等
- 共同墓地の整備
- ドッグランの整備
 - ・使用していない公園広場の活用
- ごみの不法投棄不法焼却の取り締まり
- ゴミ回収日の拡大
 - ・正月等
- 外国人の受け入れ
 - ・ホームステイ等

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 20 肯定的な点

- 気候
 - ・過ごしやすい気候(夏涼しく、冬暖かい)(類似回答他 3 件)
- 特色
 - ・豊富な水揚げを誇る大津港と平潟港がある
- 住環境等、優れている点
 - ・住環境がよい(類似回答他 1 件) ・首都圏へのアクセスが良い(類似回答他 1 件)
 - ・地価が安い
 - ・介護サービスの充実
 - ・子育てしやすい環境(類似回答他 2 件)
- 自然環境
 - ・自然が豊か(類似回答他 5 件)
- 公共サービス・施設
 - ・市民病院の開院(類似回答他 1 件)
 - ・図書館の建設

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 21 否定的な点

○行政サービス

- ・医療面に不安がある(類似回答他 3 件)
- ・税金の無駄遣い(類似回答他 3 件)
- ・ふるさと納税の活用が不十分
- ・広報が不十分(類似回答他 1 件)
- ・市役所職員の接遇に不満がある(類似回答他 14 件)
- ・市政に地域の偏りがみられる(類似回答他 1 件)
- ・防災無線の利用・機能等への不満(類似回答他 1 件)
- ・市役所が利用しづらい
- ・図書館の本が充実していない
- ・行政の無駄が多い(類似回答他 5 件)
- ・市民病院の対応に不満がある(類似回答他 6 件)

○交通機関

- ・公共機関の配置が分散しており不便
- ・巡回バス、市民病院のシャトルバスへの不満(類似回答他 3 件)
- ・タクシー券の利用方法に対する不満
- ・車がないと移動が大変

○環境

- ・工場の悪臭(類似回答他 1 件)
- ・震度計の信頼性に疑問

○施設、インフラ

- ・道路の整備、補修、管理に対する不満(類似回答他 9 件)
- ・インフラ等の整備が遅れている(商業施設、下水道等)
- ・文化的な施設が少ない
- ・交番がない(中郷駅周辺)
- ・公共施設の配置に偏りがある
- ・消防署の管轄範囲に対する不安

○その他

- ・漁業系商業施設の評判が悪い
- ・学校が老朽化し危険
- ・ごみの不法投棄、ごみ処理に対する不満(類似回答他 3 件)
- ・市営住宅の外観が汚い
- ・空き家の増加による環境の悪化(類似回答他 1 件)
- ・国民健康保険が高い
- ・市内に魅力を感じない(類似回答他 1 件)
- ・若年層の就労の場の不足
- ・産後の支援が不足している
- ・除草作業が不足している(類似回答他 2 件)
- ・電柱の選挙ポスターや戦争反対の看板が多い
- ・道路マナーが悪い
- ・夏祭りなどイベントに対する不満(類似回答他 1 件)
- ・マル福における窓口負担と還付手続きに対する不満
- ・給食費の滞納管理が不十分
- ・洪水被害の危険性が高い(類似回答他 1 件)
- ・駅周辺が寂れている
- ・プレミアム商品券の対象者に対する不満

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

表 22 その他

- ・観光施設、イベント等における地元出身歌手の活用(BGM 等)
- ・アンケートの対象者、設問、効果、活用に対する不満(類似回答他 5 件)
- ・総合戦略の策定に関する要望(若手の登用など) (類似回答他 1 件)
- ・家事、育児、地域活動に参加するための男性の意識改革
- ・高速道路無料化
- ・市に若い人が残れるような「生活基盤」の充実
- ・市民のために尽力をお願いしたい
- ・田舎のままであってほしい
- ・合併に対する希望(日立、高萩、北茨城)
- ・若い世代の意見を取り入れたイベントの実施
- ・世代別に対象を絞った施設やイベント

※記載内容は抽出・整理し、概要を記載しています。

⑥ 調査結果のまとめ

ア. アンケート結果(集計結果)

アンケートによりみられた今後総合戦略等に関連すると考えられる主要傾向は以下の通りである。

○転出者は”学校の関係”、”仕事の関係”、”結婚の関係”で転出している(問 12)。

○転出後に再度転入する場合、”仕事の関係”、”家庭の事情”、”住宅の関係”が多い(問 14)。

○市外出身の転入者は”結婚の関係”、”仕事の関係”により転入するケースが多い(問 17)。

○若者の半数近くが転出の意向があり、“仕事の関係”、“家庭の事情”、“学校の関係”を理由にする事が多い。その際の転出先は、その他の県外が半数以上を占めている(問 18,19)。

また、転出意向のある内、帰郷希望があるのは2割強である(問 22)

○住宅の所有意志は、未所有者の半数程度であり、その際、所有理由としては、“相続”、“親族がいる為”、“自然環境”が多い(問 25,26)。

○就業の際に優先されるのは、“業種”、“通勤時間”、“勤務時間”、“給与”であり、会社員の場合、複数の要因が挙げられるのに対し、パート・アルバイトでは“通勤時間”、“勤務時間”であった(問 33)。

○高校生、大学生の将来、職業を選ぶ際の要因としては、“業種”、“給与”、“将来性”の項目の割合が大きい(問 33)。

○北茨城で今後力を入れた方がいい業種としては、“医療福祉”、“宿泊飲食”、“製造”、“生活関連サービス”が多く挙げられた(問 38)。

○結婚していない中で、結婚しない理由としては“適当な相手に巡り合わない”が最も多く挙げられた(問 42)。

○子どもがいない回答者の中では、ほしい子どもの人数は2～3人であり、子育てに必要なこととしては、“経済面の支援”、“医療体制の充実”、“雇用の場の確保”が挙げられた(問 49,50)。

イ. 施策等で求められていること

アンケートを踏まえ、市政等で求められていると考えられる事項は以下の通りである。

表 23 市政で求められていると考えられる事項

項目	内容	アンケート 該当箇所
■医療	医療の充実 :特に産科、小児科、休日夜間の救急	問 23、問 27、問 32 問 38、問 44、問 49、 問 50、問 53、問 54
	高齢者医療に向けた医療施設の利便性向上 :バス路線等	問 23、問 27、問 44 問 54
■子育て	育児手当てや保育所等の子育て支援の充実	問 27、問 38、問 44 問 49、問 50、問 53 問 54
	教育水準の向上	問 44、問 50、問 52 問 53、問 54
■産業	企業の誘致 :大企業、IT や企画等の非製造部門	問 23、問 33、問 38 問 40、問 44、問 54
	飲食店・娯楽施設の誘致	問 27、問 38、問 40 問 44、問 54
	若年層、女性、高齢者の職場確保、働きやすい環境	問 23、問 33、問 38 問 40、問 44、問 54
	正社員の雇用、給与水上の向上等、生活を支えられる職場の確保	問 27、問 33、問 38 問 40、問 44、問 54
	Uターン出来る職場の確保、情報の発信	問 14、問 18、問 19、 問 23、問 38、問 40 問 54
	農林水産業の活性化、若い人材の確保や給与水準の向上	問 38、問 54
■高齢者対策	移動販売等、過疎地における高齢者の生活向上	問 38、問 44、問 54
	バス網、運行状況の改善 :車を使用しなければ生活できないのは高齢者にとって困難	問 38、問 44、問 54
■観光、市政 PR、情報提供	情報提供の向上 :住宅、子育て、職業:インターネットを利用する若い世代と高齢 者で異なる伝達手法	問 54
	より住民のためになるイベントの開催	問 53、問 54
	観光業における“名物”のPR(知られているアンコウ以外にも)。 広報の強化・知名度の向上	問 54
	観光施設の改善:山道、海水浴場、漁港等	問 54
■その他	結婚を目指した“街コン”など、出会いの場の創出	問 42、問 44
	清掃、樹木の管理等、街の美化:住民参加の可能性)	問 54
	住宅補助、子ども手当て、出産給付金等の経済的支援充実	問 44、問 49、問 50 問 54
	コミュニティ形成の場の確保とコミュニティの充実 :子育て、高齢者、学童、保育、出産	問 27、問 50、問 53 問 54
	公園の充実、上下水道整備の推進	問 27、問 44、問 54
	自然のよさ、気候のよさを活かす施策	問 23、問 25、問 26 問 27、問 54

⑦ 第1回21世紀成年者縦断調査(平成24年成人)結果との比較

アンケート調査結果から20歳～24歳、25歳～29歳の年齢階層を抽出し、第1回21世紀成年縦断調査結果と比較した(第1回成年縦断調査の対象は20歳～29歳)。

ア. 結婚の状況

結婚の状況・希望は、希望している者を含めると北茨城市は約9割弱、全国では7割強であった。北茨城市は結婚の希望率は全国より高いと考えられる。

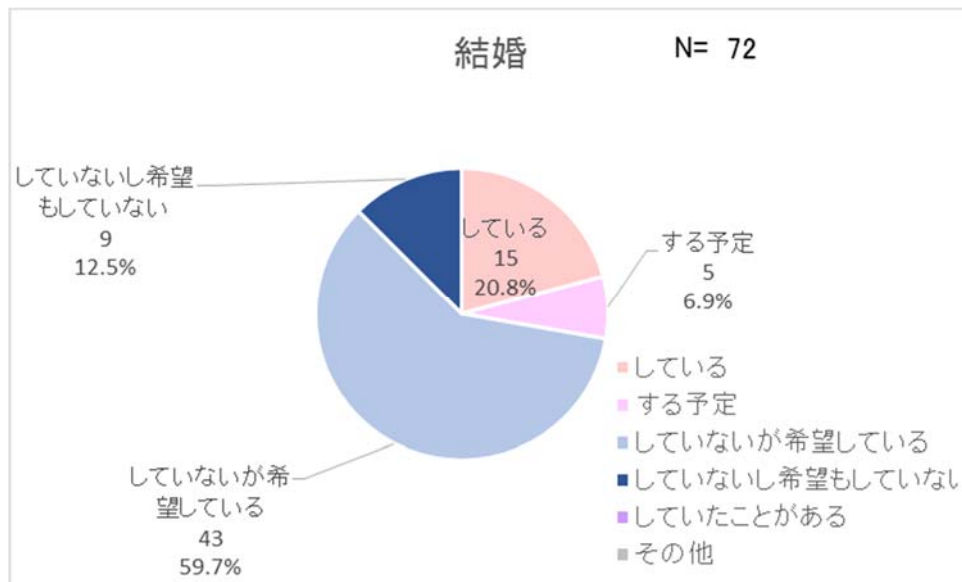


図 73 結婚の状況(北茨城市)

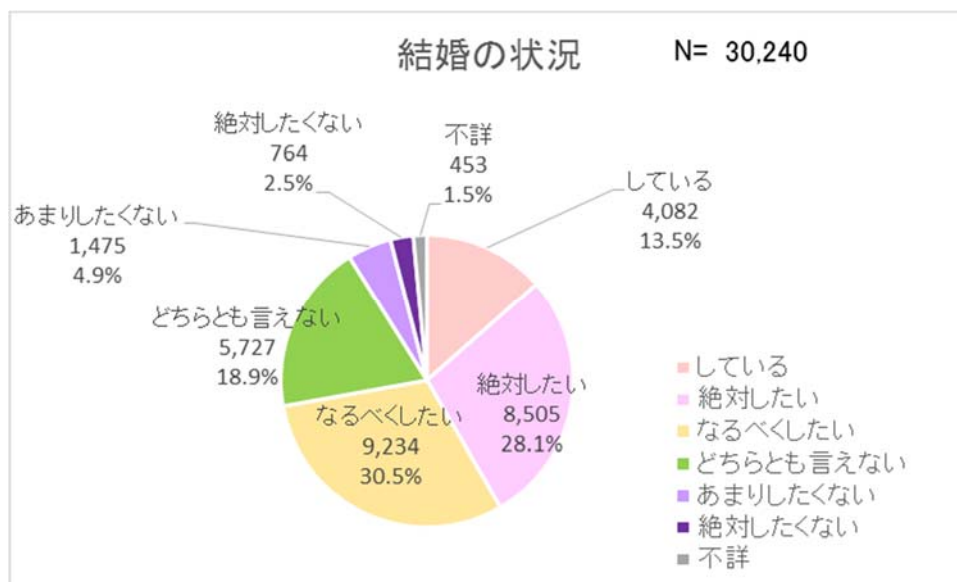


図 74 結婚の状況(成年縦断調査)

イ. 性別・結婚の状況

性別毎に結婚の状況をみると、北茨城市、全国ともに女性の方が結婚している割合は大きかった。一方、結婚の希望では、北茨城市では結婚を希望していない女性の割合が大きい。

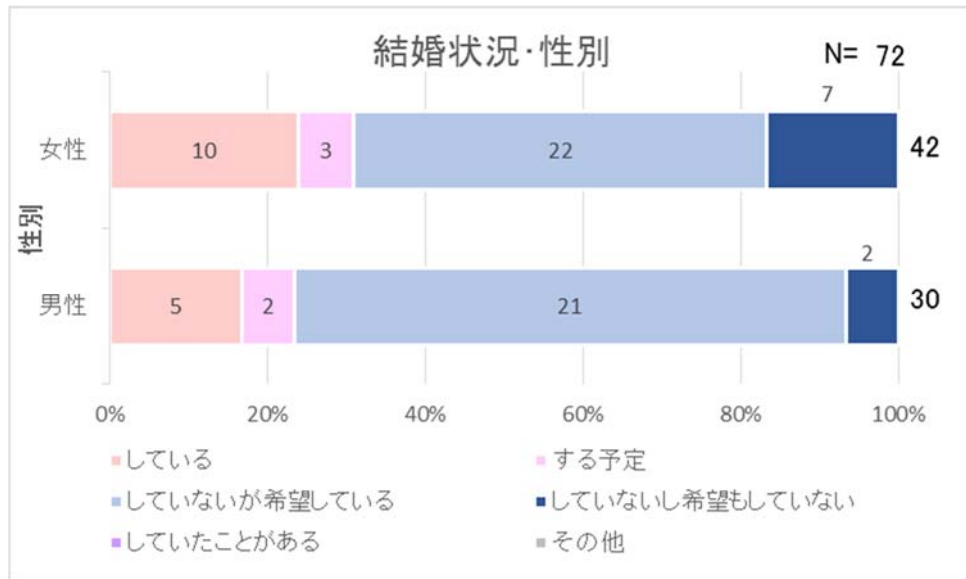


図 75 性別・結婚の状況(北茨城市)

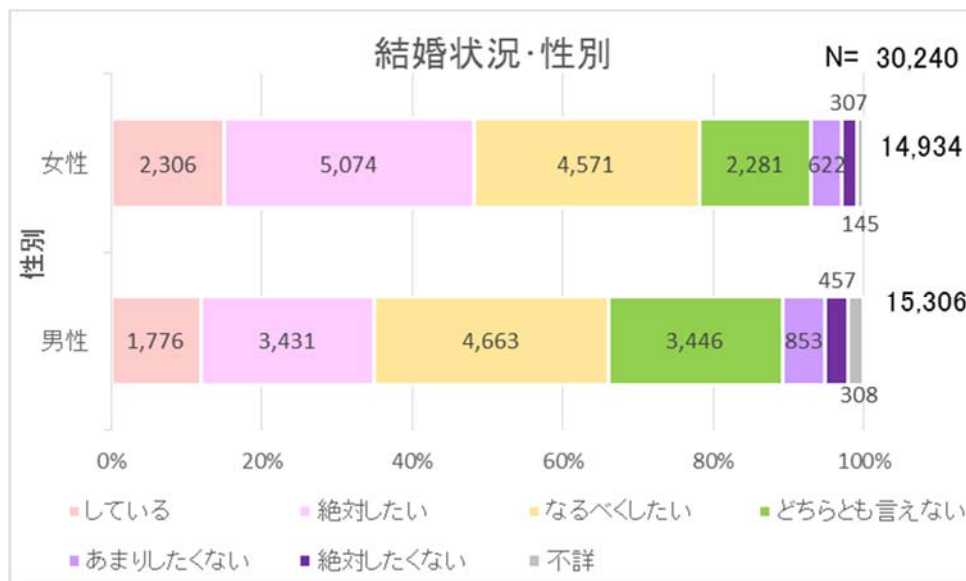


図 76 性別・結婚の状況(成年縦断調査)

ウ. 子どもの有無

子どものいる割合は、北茨城市で 2 割弱、全国では 1 割強であり、北茨城市は全国に比べるとやや割合が大きい。

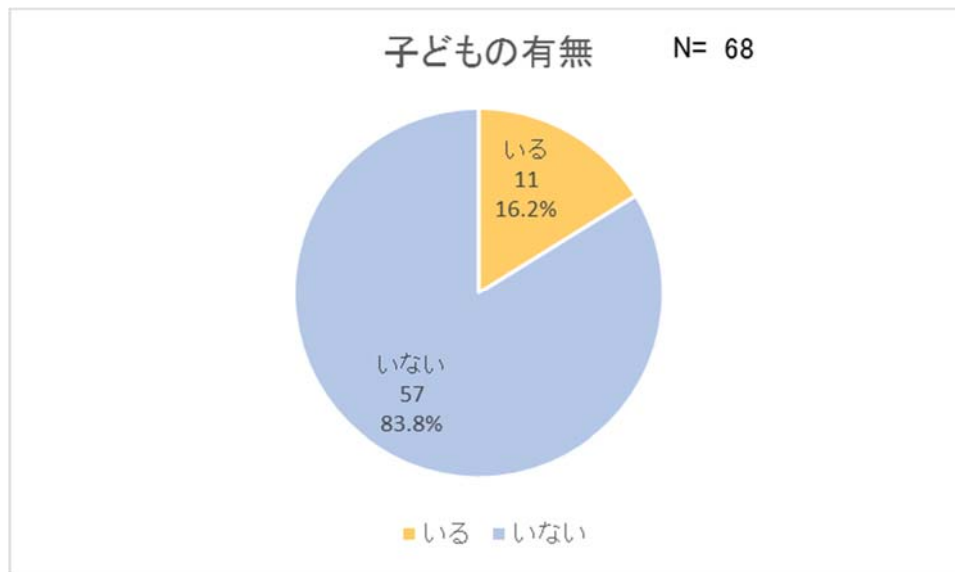


図 77 子どもの有無(北茨城市)

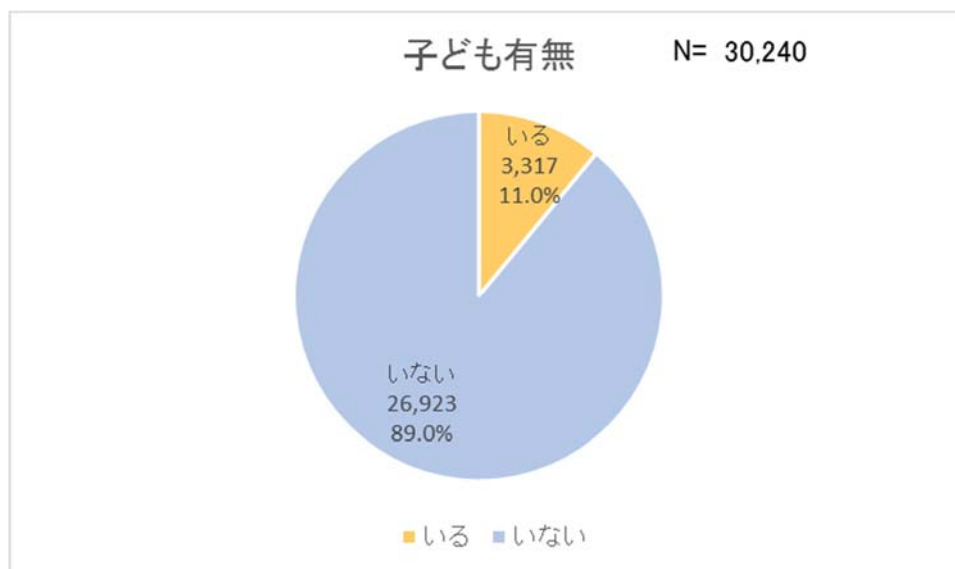


図 78 子どもの有無(成年縦断調査)

エ. 子どもがほしいか

子どもがほしいかどうかは、北茨城市では 9 割強がほしいのに対し、全国ではほしいが 8 割強、ほしくないが 1 割強であった(北茨城市：子どもがいない場合・全国：独身者での比較)。

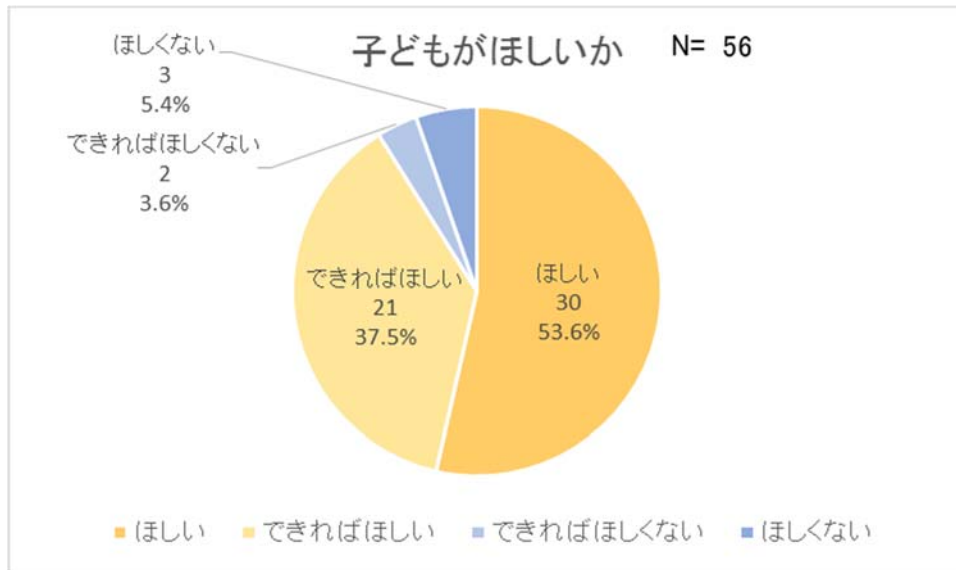


図 79 子どもがほしいか(子どもがいない場合・北茨城市)

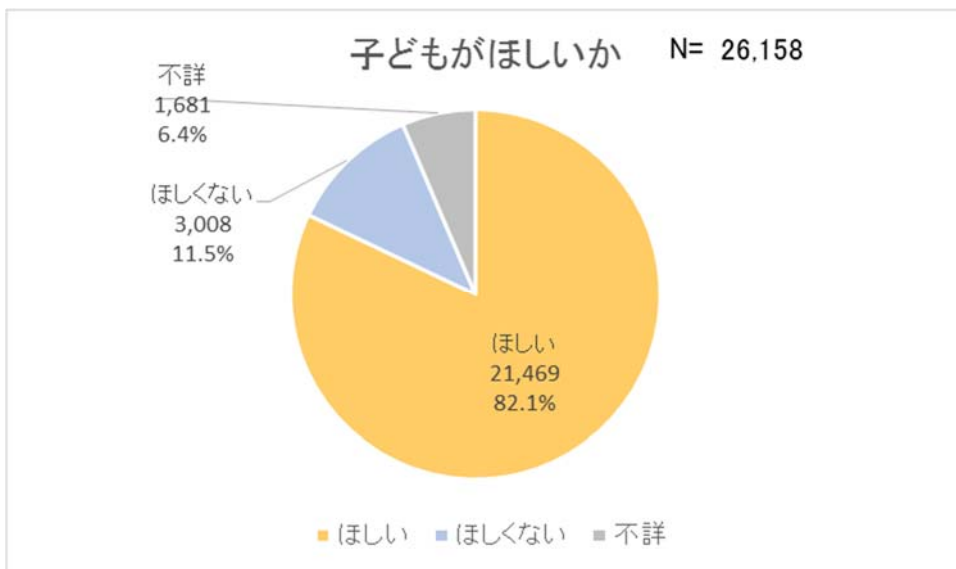
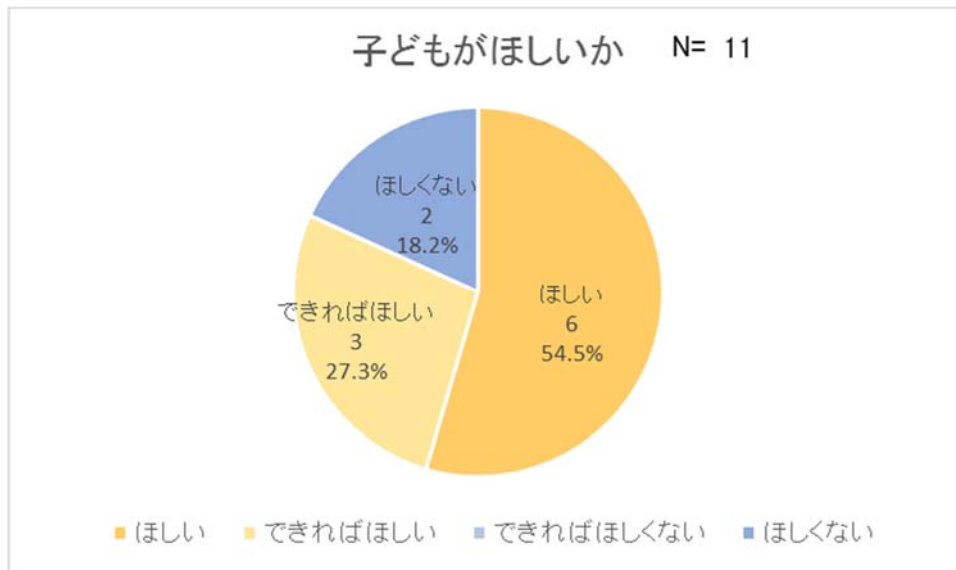


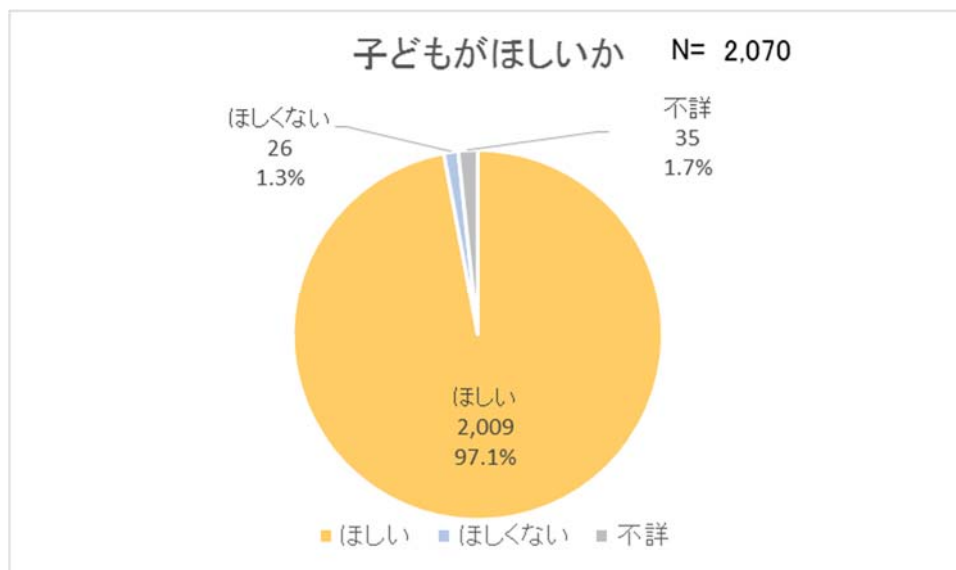
図 80 希望子ども数(独身者・成年縦断調査)

補足的に、北茨城市の子どもがいる場合と全国の配偶者なしでの子どもがほしいかどうかをみると、北茨城市では、子どもがいる場合、いない場合に比べるとややほしい割合は低いものの、8割強がほしいと回答している。

全国の配偶者ありをみると9割強がほしいと回答している。



参考図1 子どもがほしいか(子どもがいる場合・北茨城市)



参考図2 希望子ども数(配偶者あり・成年縦断調査)

オ. 希望子ども数(配偶者あり)

結婚している者の希望子ども数では、北茨城市、全国では2人が多かった。次いで、北茨城市は1人が多いのに対し、全国では3人の回答が多い。

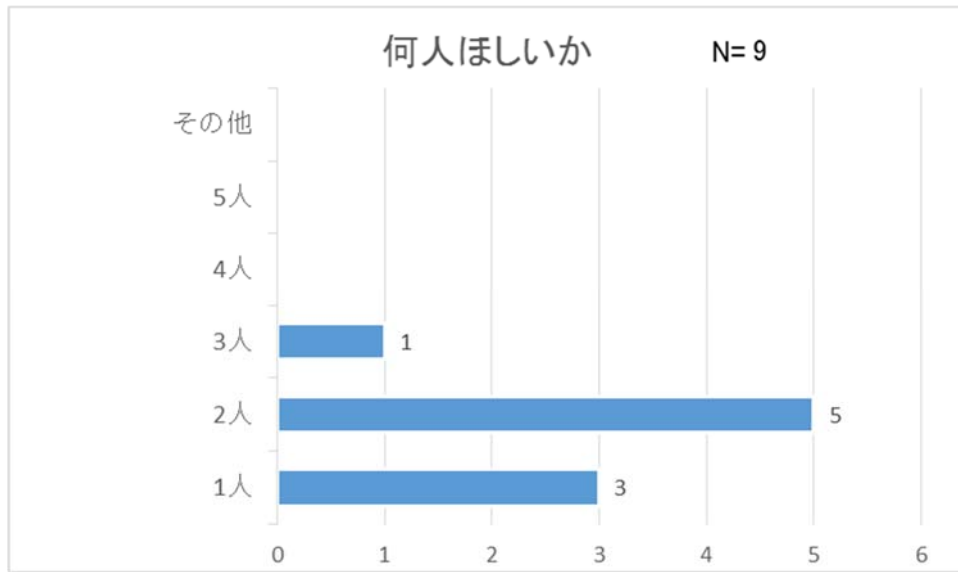


図 81 希望子ども数(配偶者あり・北茨城市)

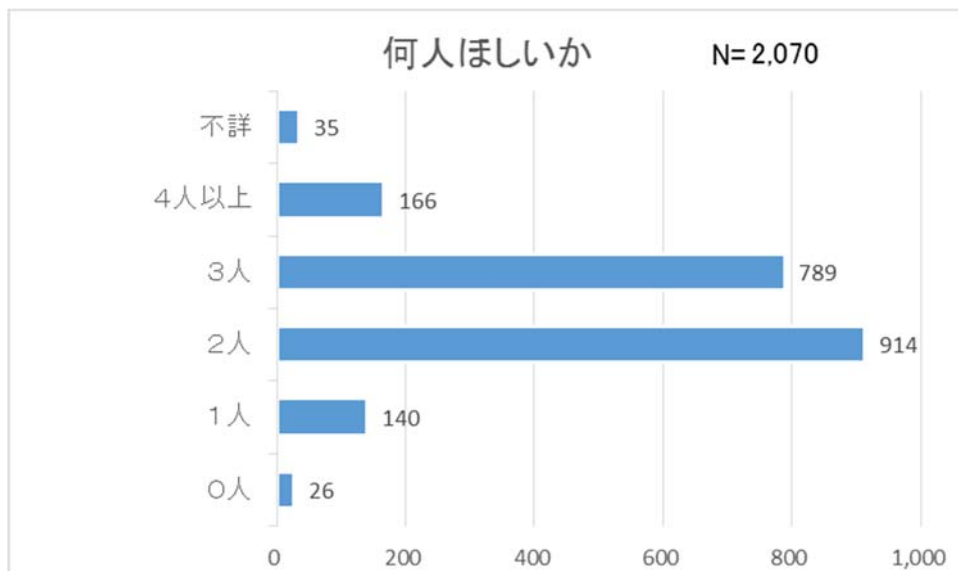


図 82 希望子ども数(配偶者あり・成年縦断調査)

カ. 希望子ども数(独身者)

独身者の希望子ども数は、北茨城市、全国共に、2人、3人の順に多い。

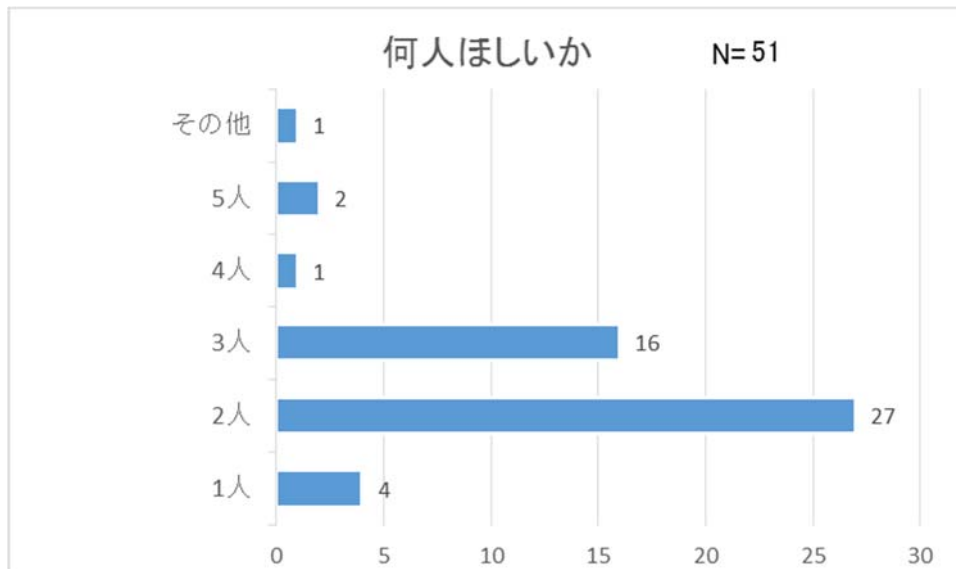


図 83 希望子ども数(独身者・北茨城市)

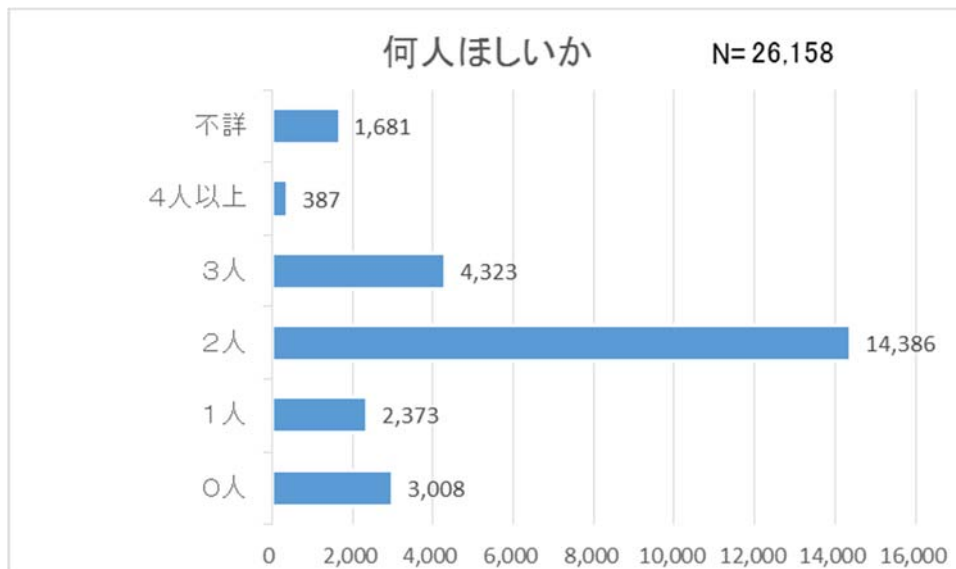




図 84 希望子ども数(独身者・成年縦断調査)

⑧ 調査票



あなたの声をお聞かせください

総合戦略策定に係る
市民アンケートのお願い



平成 27 年 7 月
北茨城市 市長公室 企画政策課

日頃より北茨城市行政にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、**北茨城市総合戦略策定に向けて、結婚・出産・子育て、就業、定住などについて、市民のみなさんが北茨城市の現況をどう考え、何を望まれているかを把握し、意見を反映していくこと**を目的としています。市内にお住まいの 15 歳～60 歳の方々の中から 3,000 名の方を無作為に抽出(平成 27 年 7 月 1 日現在)し、アンケートのご協力をお願いしています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、北茨城市をさらに住みよいまちとして発展させていくための大切な調査ですので、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは無記名回答方式で実施・集計し、調査の目的以外には使用しませんので、回答された方にご迷惑をおかけすることは一切ありません。率直なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

ご記入にあたって

- ・アンケートは、**封筒宛名のご本人がご回答**ください。宛名の方がやむをえず答えられない場合は、ご家族の方又は代理の方がお答えください。
- ・回答は設問ごとに該当する番号に○を付けてください。「その他」及び「自由回答項目」については、所定の記入欄に具体的に記入してください。
- ・**回答には「どちらでもない」という選択肢を設けておりません。ご本人が“現在”該当しない項目（結婚・出産等）でも、将来的にどう思われるかを踏まえお答えください。**
- ・ご記入頂きましたら、**同封の返信用封筒に入れて、7月31日（金）までに、ご投函ください（切手は必要ありません）。**
- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

アンケートについてのお問い合わせ

本アンケートについてのご不明な点は、下記担当者までお問い合わせください。

北茨城市 市長公室 企画政策課
電話：0293-43-1111（内線 231）
（電話は土・日・祝日を除く 8：30～17：15）

問1 あなたの性別に○をつけてください。

- 1). 男性 2). 女性

問2 あなたの年齢を教えてください。

- 1). 15～19歳 2). 20～24歳 3). 25～29歳 4). 30歳～34歳
5). 35～39歳 6). 40歳～44歳 7). 45歳～49歳 8). 50歳～54歳 9). 55歳～60歳

問3 あなたのお住まいはどちらの地区ですか。

- 1). 中郷町 2). 磯原町 3). 華川町 4). 関南町
5). 大津町 6). 平潟町 7). 関本町

問4 あなたは、北茨城市に住んで、何年くらいになりますか。(市外に転出したことがある方は、通算の居住年数をお答えください)。

- 1). 1年未満 2). 1年以上5年未満 3). 5年以上10年未満
4). 10年以上15年未満 5). 15年以上20年未満 6). 20年以上

問5 あなたのご職業を教えてください。

- 1). 会社員(民間) 2). 公務員 3). 農林水産業 4). 自営業 5). 主婦・主夫
6). パートタイマー・アルバイト 7). 高校生 8). 大学生 9). 無職
10). その他()

問5で(1)～(4)、(6)とお答えの方にお伺いします。

問6 あなたの就業先の業種はなんですか。

- 1). 農業・林業 2). 漁業 3). 鉱業、採石業、砂利採取業 4). 建設業
5). 製造業 6). 電気・ガス・熱供給・水道業 7). 情報通信業 8). 運輸業、郵便業
9). 卸売業、小売業 10). 金融業、保険業 11). 不動産業、物品賃貸業
12). 学術研究、専門・技術サービス業(法律事務所、司法書士事務所、デザイン業、広告業等)
13). 宿泊業、飲食サービス業
14). 生活関連サービス業、娯楽業(洗濯・理容・美容・浴場業、旅行業、家事サービス業、冠婚葬祭業等)
15). 教育、学習支援業 16). 医療、福祉 17). 複合サービス事業(郵便局、協同組合等)
18). サービス業(他に分類されないもの)(廃棄物処理業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣等)
19). 公務 20). その他()

問7 あなたの通勤・通学先を教えてください。

- 1). 北茨城市内 2). 高萩市 3). 日立市 4). 水戸市
- 5). 1～4 以外の茨城県内の市町村 6). いわき市 7). その他の県外市町村
- 8). 通勤・通学をしていない 9). その他()

問8 あなたの家族構成について教えてください。

- 1). 単身 2). 夫婦のみ 3). 二世帯(親・子) 4). 三世帯(親・子・孫)
- 5). その他()

問9 あなたの出身地はどこですか。

- 1). 北茨城市内 →問 10 にお進みください。
- 2). 茨城県内の他市町村 →問 15 にお進みください。
- 3). 茨城県外 →問 15 にお進みください。
- 4). 国外 →問 15 にお進みください。

問 9 で 1). 北茨城市内とお答えの方にお伺いします。

問 10 あなたは、市外に転出したことがありますか。(住民票を移動せずに市外に住んでいた場合を含みます。)

- 1). 転出したことがある →問 11 にお進みください。
- 2). 転出したことがない →問 18 にお進みください。

問 11～14 は、問 10 で 1). 転出したことがあるとお答えの方にお伺いします。

問 11 どちらに転出されましたか。(複数回 転出されている場合には、直近の転出先をお答えください。)

- 1). 高萩市
- 2). 日立市
- 3). 水戸市
- 4). 1～3 以外の茨城県内の市町村
- 5). いわき市
- 6). その他の県外市町村
- 7). 国外

問 12 転出された理由はなんですか。(複数回 転出されている場合には、直近の転出理由をお答えください。)

- 1). 仕事(就職・転職・転勤・退職)の関係
- 2). 学校(進学・転校)の関係
- 3). 親や子など家庭の事情
- 4). 結婚のため
- 5). 離婚のため
- 6). 住宅の関係(家の新築、借家借換え等)
- 7). その他()

問 13 北茨城市に戻られた理由はなんですか。(複数回 転出されている場合には、直近に戻られた理由をお答えください。)

- 1). 仕事(就職・転職・転勤・退職)の関係
- 2). 学校(進学・転校)の関係
- 3). 親や子など家庭の事情
- 4). 結婚のため
- 5). 離婚のため
- 6). 住宅の関係(家の新築、借家借換え等)
- 7). その他()

問 14 北茨城市に戻ることを希望されていましたか。(複数回 転出されている場合には、直近の状況についてお答えください。)

- 1). 戻りたくて戻ってきた
- 2). 戻りたくはなかったが戻ってこなければならなかった
- 3). その他()

→問 18 にお進みください。

問 9 で 2). 茨城県内の他市町村、3). 茨城県外、4). 国外とお答えの方にお伺いします。

問 15 北茨城市に転入されたのはいつ頃ですか。(複数回 転入されている場合には、直近の転入についてお答えください。)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1). 過去 5 年以内 | 2). 6～10 年前 | 3). 11～20 年前 |
| 4). 21～30 年前 | 5). 30 年以上前 | |

問 16 どちらから転入されましたか。(複数回 転入されている場合には、直近の転入についてお答えください。)

- | | | |
|---------------------|----------|---------------|
| 1). 高萩市 | 2). 日立市 | 3). 水戸市 |
| 4). 1～3 以外の茨城県内の市町村 | 5). いわき市 | 6). その他の県外市町村 |
| 7). その他 () | | |

問 17 北茨城市に転入された理由はなんですか。(複数回 転入されている場合には、直近の転入理由についてお答えください。)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1). 仕事 (就職・転職・転勤・退職) の関係 | 2). 学校 (進学・転校) の関係 |
| 3). 親や子など家庭の事情 | 4). 結婚のため |
| 5). 離婚のため | 6). 住宅の関係 (家の新築、借家借換え等) |
| 7). その他 () | |

引き続き、問 18 で 1). 転出を考えているとお答えの方にお伺いします。

問 22 あなたは、将来、北茨城市に戻ろうと思いますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1). 戻りたい | 2). できれば戻りたい |
| 3). できれば戻りたくない | 4). 戻りたくない |

問 22 で 1). 戻りたい、2). できれば戻りたいとお答えの方にお伺いします。

問 23-a 北茨城市に戻りたい理由はなんですか。

(ご自由にご記入ください)

問 22 で 3). できれば戻りたくない、4). 戻りたくないとお答えの方にお伺いします。

問 23-b 北茨城市以外に戻りたくない理由はなんですか。

(ご自由にご記入ください)

【住居について】

問 24 あなたは現在市内にご自分または配偶者名義の住宅を所有していますか。

- 1). 所有している →問 26 にお進みください。
- 2). 所有していない →ご自分または配偶者以外の名義の住宅にお住まいの方は、問 25 にお進みください。
→現在、アパート・借家等にお住まいの方は、問 28 にお進みください。

問 24 で 2). 所有していないとお答えの方のうち、ご自分または配偶者以外の名義の住宅にお住まいの方にお伺いします。

問 25 今後、市内にご自分または配偶者名義の住宅を所有（現在、親族の名義となっている住宅を相続する場合を含む）しようと考えていますか。

- 1). 考えている
- 2). 考えていない

問 24 で 1). 所有している、問 25 で 1). 考えているとお答えの方にお伺いします。

問 26 市内において住宅を所有している、または所有しようとする理由を教えてください。（優先順位の高い順に 3 つ以内で選んでください。）

- 1). 通勤・通学先に近いから
- 2). 通勤・通学先までの交通の便がよいから
- 3). 道路や下水道など生活基盤が整っているから
- 4). 買い物に便利だから
- 5). 医療や福祉サービスがよいから
- 6). 公園・図書館などが充実しているから
- 7). 子育て・教育環境が良いから
- 8). 自然環境や気候が良いから
- 9). 騒音や悪臭を発生させるものが近くにないから
- 10). 犯罪が少ないから
- 11). 災害の影響が少なそうだから
- 12). 土地が安いから
- 13). 親族がいるから
- 14). 住み慣れているから
- 15). 相続した、または相続予定の家だから
- 16). その他（ _____)

第 1 位	第 2 位	第 3 位

→問 24 で 1). 所有しているとお答えの方は、問 33 にお進みください。

→問 24 で 2). 所有していないとお答えの方のうち、ご自分または配偶者以外の名義の住宅にお住まいの方は、問 27 にお進みください。

問 24 で 2). 所有していないとお答えの方のうち、ご自分または配偶者以外の名義の住宅にお住まいの方にお伺いします。

問 27 問 25 で 1). とお答えの方の場合、いずれ市内において住宅を所有する上で、北茨城市に希望することはありますか。

問 25 で 2). とお答えの方の場合、どのような条件があれば市内に住宅を所有しようと考えられたでしょうか。

(ご自由にご記入ください)

(例：「住宅の取得にあたり、資金面での支援制度を設けてほしい」、「子どもが遊べる公園がほしい」、「交通の便を良くしてほしい」など)

→問 33 にお進みください。

現在、アパート・借家等にお住まいの方にお伺いします。

問 28 お住まいのアパート・借家等は、ご自分または配偶者の名義で借りているものですか。

- 1). 自分または配偶者名義 →問 29 にお進みください。
- 2). 1 以外 →問 30 にお進みください。

問 28 で 1). 自分または配偶者名義とお答えの方にお伺いします。

問 29 アパート・借家等を借りるに当たり、市内を選んだ理由を教えてください。
(優先順位の高い順に 3 つ以内で選んでください。)

- 1). 通勤・通学先に近いから
- 2). 通勤・通学先までの交通の便がよいから
- 3). 道路や下水道など生活基盤が整っているから
- 4). 買い物に便利だから
- 5). 医療や福祉サービスがよいから
- 6). 公園・図書館などが充実しているから
- 7). 子育て・教育環境が良いから
- 8). 自然環境や気候が良いから
- 9). 騒音や悪臭を発生させるものが近くにないから
- 10). 犯罪が少ないから
- 11). 災害の影響が少なそうだから
- 12). 土地が安いから
- 13). 親族がいるから
- 14). 住み慣れているから
- 15). その他 ()

第 1 位	第 2 位	第 3 位

引き続き、次ページの質問にお答えください。

引き続き、現在、アパート・借家等にお住まいの方にお伺いします。

問 30 今後、ご自分または配偶者名義の住宅を所有（現在、親族の名義となっている住宅を相続する場合を含む）しようと考えていますか。

- 1). 考えている →問 31 にお進みください。
- 2). 考えていない →問 33 にお進みください。

問 30 で 1). 考えているとお答えの方にお伺いします。

問 31 ご自分または配偶者名義の住宅を所有（現在、親族の名義となっている住宅を相続する場合を含む）しようと考えている場所はどちらですか。

- 1). 市内 2). 市外 3). その他 ()

問 30 で 1). 考えているとお答えの方にお伺いします。

問 32 問 31 で 1). とお答えの方の場合、いずれ市内において住宅を所有する上で、北茨城市に希望することはありますか。

問 31 で 2). とお答えの方の場合、どのような条件があれば市内に住宅を所有しようと考えられたでしょうか。

(ご自由にご記入ください)

(例：「住宅の取得にあたり、資金面での支援制度を設けてほしい」、「子どもが遊べる公園がほしい」、「交通の便を良くしてほしい」など)

【職業について】

問 33 現在の就業先を決めた理由はなんですか。(2つ以内に○)			
【学生の方などは、今後、就職先を選ぶ際にどのような観点が重要かをお答えください】			
1). 業種	2). 給与	3). 知名度	4). 将来性
5). 勤務時間	6). 通勤時間	7). 福利厚生	8). 年間休日
9). 知人からの影響	10). 会社の規模		
11). その他()

問 34 勤務先・就学地までの通勤・通学時間(片道)はどの程度ですか。			
1). 15分未満	2). 15～30分未満	3). 30～45分未満	4). 45分～1時間未満
5). 1時間～1時間30分未満	6). 1時間30分～2時間未満		
7). 2時間以上	8). 自宅		

問 35 勤務先・就学地までの主な交通手段はなんですか。				
1). 徒歩	2). 電車	3). 路線バス	4). 通勤・通学用バス	5). 自家用車
6). 自転車	7). その他()

問 36 許容できる通勤・通学時間(片道)はどの程度ですか。			
1). 15分未満	2). 15～30分未満	3). 30～45分未満	4). 45分～1時間未満
5). 1時間～1時間30分未満	6). 1時間30分～2時間未満		
7). 2時間以上			

現在、お勤めの方(自営業含む)にお伺いします。

問 37 現在の就業先に不満な点がありますか。以下からお選びください。(2つ以内に○)			
1). 業種	2). 給与	3). 知名度	4). 将来性
5). 勤務時間	6). 通勤時間	7). 福利厚生	8). 年間休日
9). 人間関係	10). 規模		
11). その他()

問 38 北茨城市において、就業の場の確保を考えた場合に、今後力を入れた方がよいと思われる分野はどれですか。（3つ以内に○をしてください。）

- 1). 農業・林業 2). 漁業 3). 鉱業、採石業、砂利採取業 4). 建設業
- 5). 製造業 6). 電気・ガス・熱供給・水道業 7). 情報通信業 8). 運輸業、郵便業
- 9). 卸売業、小売業 10). 金融業、保険業 11). 不動産業、物品賃貸業
- 12). 学術研究、専門・技術サービス業（法律事務所、司法書士事務所、デザイン業、広告業等）
- 13). 宿泊業、飲食サービス業
- 14). 生活関連サービス業、娯楽業（洗濯・理容・美容・浴場業、旅行業、家事サービス業、冠婚葬祭業等）
- 15). 教育、学習支援業 16). 医療、福祉 17). 複合サービス事業（郵便局、協同組合等）
- 18). サービス業（他に分類されないもの）（廃棄物処理業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣等）
- 19). 公務 20). その他（ ）

問 39 北茨城市において、不足していると思われる職業はどれですか。（2つ以内に○をしてください。）

- 1). 管理的職業（管理的公務員、法人・団体役員等）
- 2). 専門的・技術的職業（研究者、技術者、保健医療従事者、社会福祉専門職業従事者等）
- 3). 事務職 4). 販売職
- 5). サービス職業（家政婦（夫）、介護サービス職業、理・美容師、接客・給仕職業従事者等）
- 6). 保安職業 7). 農林漁業従事者 8). 生産工程従事者 9). 輸送・機械運転従事者
- 10). 運搬・清掃・包装等従事者（郵便・電報外務員、配達員、倉庫作業従事者等）
- 11). 建設・採掘従事者 12). その他（ ）

問 40 就業環境に対して北茨城市に希望することはありますか。

（ご自由にご記入ください）

【結婚について】

問 41 あなたは結婚していますか。	
1). している	2). する予定がある
3). していないが、いずれは結婚を希望している	
4). していないし、今後も結婚を希望していない	
5). していたことがある	
6). その他 ()

問 41 で 3). していないが、いずれは結婚を希望している、4). していないし、今後も結婚を希望していないとお答えの方にお伺いします。

問 42 現在、結婚していない理由はなんですか。(2つ以内に○をしてください)。		
1). まだ若過ぎる	2). まだ必要性を感じない	3). 仕事(学業)に打ち込みたい
4). 趣味や娯楽を楽しみたい	5). 自由さや気楽さを失いたくない	
6). 適当な相手に巡り合わない	7). 異性とうまく付き合えない	
8). 結婚資金が足りない	9). 住居のめどが立たない	10). 親や周囲が同意しない
11). その他 ()

問 41 で 1). している、2). する予定がある、3). していないが、いずれは結婚を希望しているとお答えの方にお伺いします。

問 43 結婚することの利点はなんだと思いますか。(2つ以内に○をしてください)。	
1). 子どもや家庭をもてる	2). 精神的安らぎの場が得られる
3). 親や周囲の期待に応えられる	4). 愛情を感じている人と暮らせる
5). 社会的信用や対等な関係が得られる	6). 親から独立できる
7). 経済的余裕がもてる	8). 生活上便利になる
9). 利点は感じない	
10). その他 ()

問 44 結婚し家庭を持つ上で、北茨城市に希望することはありますか。
(ご自由にご記入ください)

【出産・子育てについて】

問 45 あなたにお子さんはいますか。いる場合は何人いますか。

1). 子どもがいる →問 46 にお進みください。

【人数】 就学前()人 小学生()人 中学生()人 高校生()人
 大学生()人 その他()人(その他の内容:)

2). 子どもがいない →問 48 にお進みください。

問 45 で 1). 子どもがいるとお答えの方にお伺いします。

問 46 これから先に、お子さんがほしいと思いますか。

1). ほしい 2). できればほしい 3). できればほしくない 4). ほしくない

問 46 で 1). ほしい、2). できればほしいとお答えの方にお伺いします。

問 47-a 何人ほしいですか。

1). 1人 2). 2人 3). 3人 4). 4人 5). 5人 6). その他()

問 46 で 3). できればほしくない、4). ほしくないとお答えの方にお伺いします。

問 47-b お子さんがほしくない理由はなんですか。(2つ以内に○をつけてください。)

- 1). 子育てや教育にお金がかかり過ぎる
- 2). 家が狭い
- 3). 自分の趣味や仕事を優先したい
- 4). 子どもを育てられる環境ではない
- 5). 夫婦生活を優先したい
- 6). 高齢出産はいやだから
- 7). 育児の負担に耐えられない
- 8). 健康上の理由
- 9). 夫または妻の育児・家事への理解を得られない
- 10). 配偶者が望まない
- 11). その他()

問45で2).子どもがいないとお答えの方にお伺いします。

問48 お子さんがほしいと思いますか。

- 1).ほしい 2).できればほしい 3).できればほしくない 4).ほしくない

問48で1).ほしい、2).できればほしいとお答えの方にお伺いします。

問49-a 何人ほしいですか。

- 1).1人 2).2人 3).3人 4).4人 5).5人 6).その他()

問48で3).できればほしくない、4).ほしくないとお答えの方にお伺いします。

問49-b お子さんがほしくない理由はなんですか。(2つ以内に○をつけてください。)

- 1).子育てや教育にお金がかかりすぎる 2).家が狭い
 3).自分の趣味や仕事を優先したい 4).子どもを育てられる環境ではない
 5).夫婦生活を優先したい 6).高齢出産はいやだから
 7).育児の負担に耐えられない 8).健康上の理由
 9).夫または妻の育児・家事への理解を得られない 10).配偶者が望まない
 11).その他()

問50 子育てをする上で、必要だと思うことは何ですか。(3つ以内に○をつけてください。)

- 1).雇用の場の確保 2).経済面での子育て支援の充実 3).保育園、幼稚園の増設
 4).一時預り 5).休日保育 6).延長保育
 7).病児・病後児保育 8).ベビーシッターの増加 9).就業先の育児休暇等の充実
 10).住宅環境 11).公園などの子どもの遊び場
 12).公共施設・民間施設における親子用の部屋の整備 13).教育環境の充実
 14).医療体制の充実 15).配偶者の協力 16).親族の協力
 17).地域のコミュニティ 18).周囲の理解 19).父親・母親の悩みの相談窓口
 20).その他()

→2).経済面での子育て支援の充実に○をつけた方は、問51にお進みください。

→13).教育環境の充実に○をつけた方は、問52にお進みください。

→それ以外の方は、問53にお進みください。

問 50 で 2). 経済面での子育て支援の充実とお答えの方にお伺いします。

問 51 どのような経済的支援が必要だと思いますか。(特に重視するもの 1 つに ○をつけてください。)

- 1). 出産祝金などのように、一時金を支給する
- 2). 子ども手当などのように、何年間かにわたり持続的な給付を行う
- 3). 医療費の無料化
- 4). 高等学校、専門学校、大学などに進学する場合の奨学金
- 5). 子育て家庭の優待制度
- 6). 保育料・授業料の減免
- 7). その他 ()

問 50 で 13). 教育環境の充実とお答えの方にお伺いします。

問 52 どのような教育が必要だと思いますか。(2 つ以内に ○をつけてください。)

- 1). 学校における授業の質の向上
- 2). 郷土教育
- 3). 少人数教育
- 4). 小中学校の連携教育
- 5). 学校と塾の連携による教育
- 6). 公設の放課後塾
- 7). 塾の増加
- 8). スクールカウンセラーの増員
- 9). 図書館を活用した調べ学習
- 10). 図書館事務員の増員
- 11). 新聞を活用した学習
- 12). 理科の実験や社会科のフィールドワークなど実体験を伴う学習
- 13). 課外活動の充実
- 14). 道徳教育
- 15). その他 ()

問 53 子育てをする上で、北茨城市に希望することはありますか。

(ご自由にご記入ください)

【自由記載】

問 54 北茨城市の発展や市民の皆さんの暮らしを豊かにするための意見や提案（アイデア）、北茨城市への希望などがありましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

